

令和元年度神戸市次世代育成支援対策推進行動計画
「新・神戸っ子すこやかプラン」の検証について

神戸市

もくじ

ページ

1	検証の実施について	
(1)	新・神戸っ子すこやかプランの策定	1
(2)	検証の方法	1
2	神戸市の現状について	
(1)	就学前児童の居場所（令和2年度）	2
(2)	保育所・認定こども園・小規模保育等定員数・待機児童数の推移	3
3	計画の検証	
(1)	市民（保護者）調査結果	4
(2)	施設利用者調査結果	16
(3)	企業調査結果	56
4	地域子ども・子育て支援事業の実績（令和元年度）	62
	【別冊】各事業進捗状況	

1 検証の実施について

(1) 新・神戸っ子すこやかプランの策定

平成 24 年 8 月に子ども・子育て関連 3 法が制定され、それに伴い、本市は平成 27 年 3 月に「神戸市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。その後、時限立法であった「次世代育成支援対策推進法」がさらに 10 年間延長されたことを受け、「神戸市子ども・子育て支援事業計画」等と一体化した行動計画として、平成 28 年 3 月に「新・神戸っ子すこやかプラン」を策定し、子育て支援を総合的に進めた。

(2) 検証の方法

本計画の点検・評価については、各施策の実施状況、各施設・事業の利用実績、利用者アンケートによる市民意見等を把握し、PDCA サイクルに基づいて、毎年度「神戸市子ども・子育て会議」において検証する。

検証の手法としては、国の指針に示されているとおり、計画全体の進捗状況を評価するため、個別事業を束ねた施策レベルと個別事業レベルの進捗状況を点検・評価する。

【施策レベルの指標例】

施策	評価指標
地域における子育て支援	①子育てに関して不安感や負担感を持つ保護者の割合
	②子育てについて、気軽に相談できる人(近所の人・友人)がいる保護者の割合
	③希望した時期に保育サービスを利用することができたと感じる割合
職業生活と家庭生活との両立の推進	④仕事と生活の調和の実現が図られていると感じる割合(希望と現実の差)

施策レベルの成果を段階的に補足する評価指標として、個別事業の「認知度、利用度、達成度(満足度)」の設問を設定

〈調査内容〉

・市民（保護者）アンケート調査

3 歳児健診を受診する児童の保護者を対象に、個別事業・施策の「認知度、利用度、満足度」を調査

・施設利用者アンケート調査

施設利用者を対象に、各施設・施策の「満足度」を調査

[アンケート実施施設]

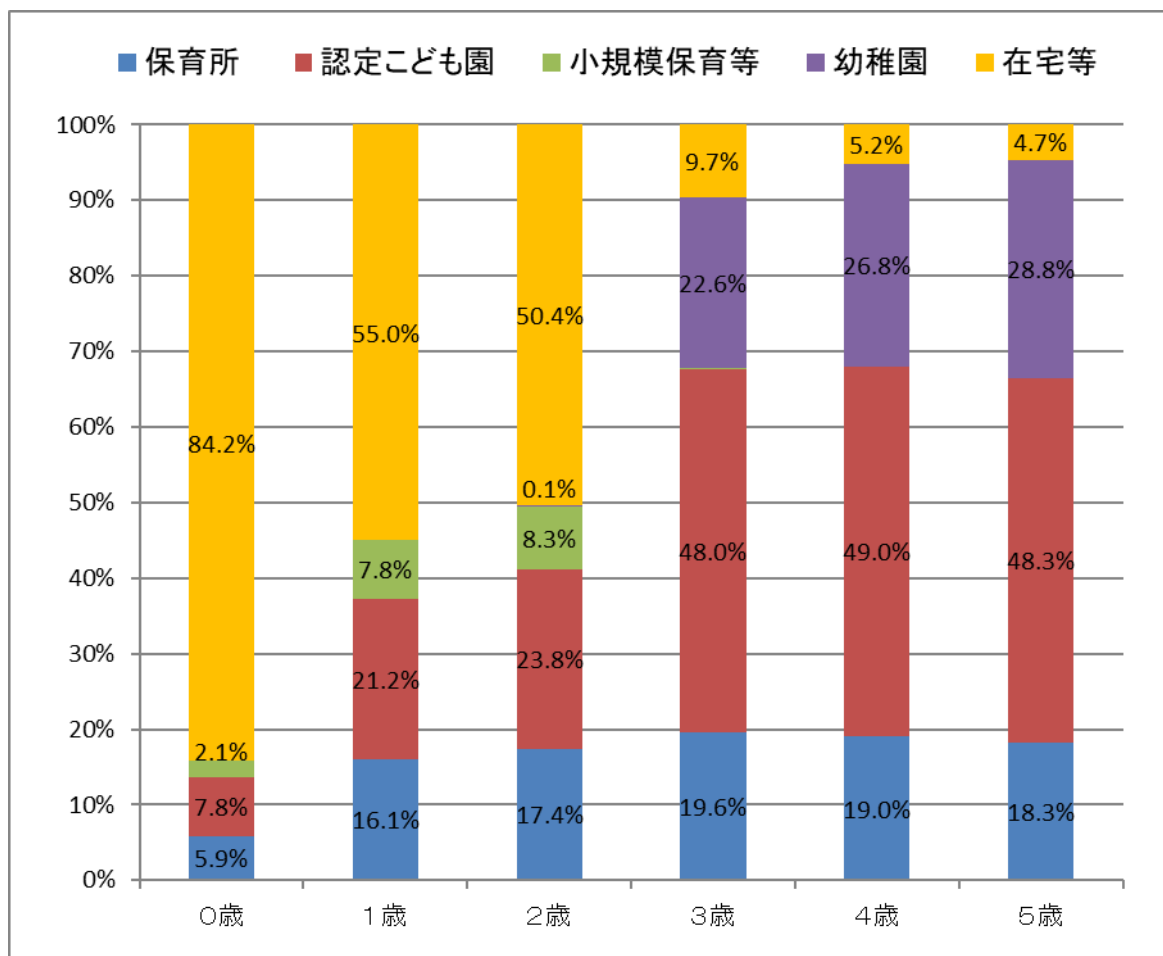
保育所、認定こども園、幼稚園、児童館、大学と連携した子育てひろば、学童保育、一時保育、子育てリフレッシュステイ、病児保育、ファミリーサポートセンター、小規模保育、事業所内保育、家庭的保育

・企業アンケート調査

市内の従業員 101 人以上の企業を対象に、各事業所での子育て支援の取り組み状況を調査

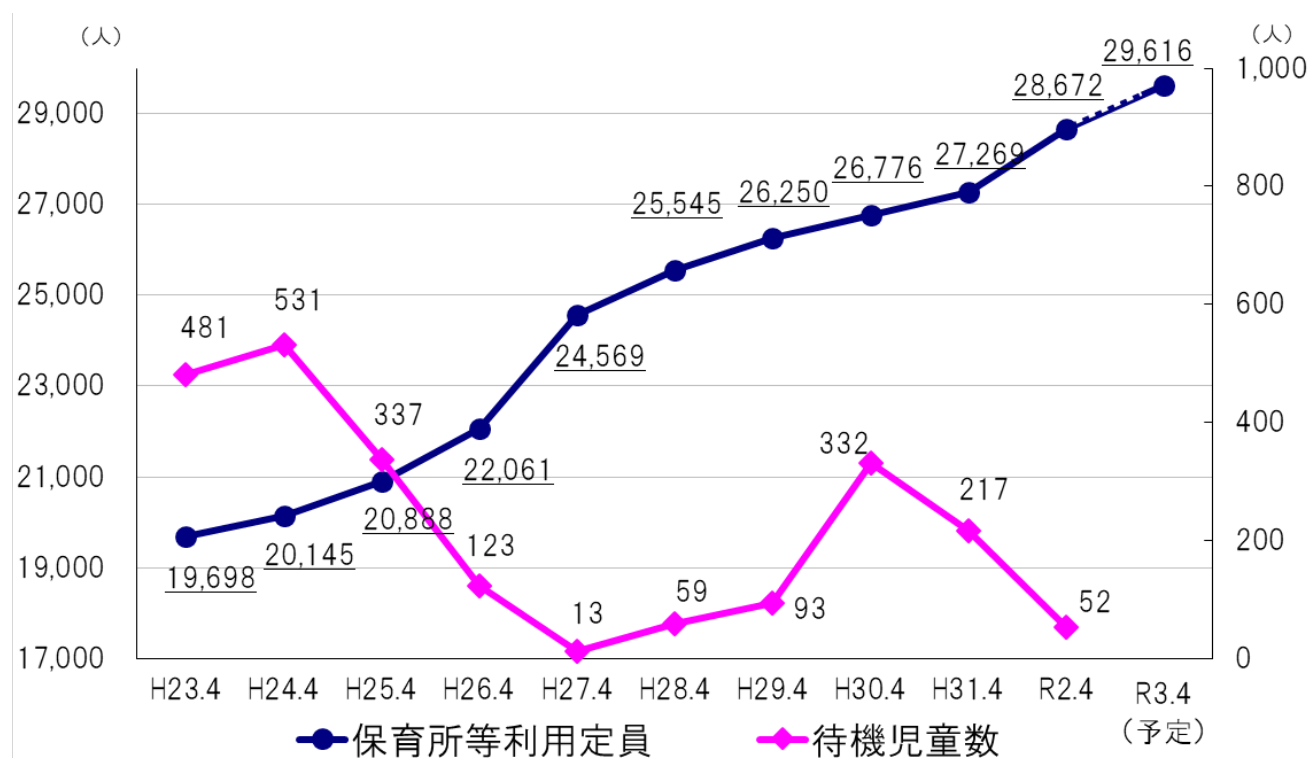
2 神戸市の現状について

(1) 就学前児童の居場所（令和2年度）



就学前児童（0～5歳児）の居場所をしてみると、0歳児は84.2%、1～2歳児では、50%前後と在宅での育児比率が高い。3歳児では90.3%が、5歳児になると95.3%が幼稚園・認定こども園・保育園へ入所している状況である。

(2) 保育所・認定こども園・小規模保育等定員数・待機児童数の推移



保育所・認定こども園・小規模保育等定員数と待機児童数の平成17年度から平成31年度までの推移をみると、平成26年度の約2,500人分の保育枠の拡大に伴い、平成27年4月の待機児童数は13人と前年に比べ大幅に減少した。

以降は、女性の就労機会の増加などを背景に保育所等の利用希望者数が増加し、平成31年4月の待機児童数は217人という結果となっていたが、令和元年度の約1,400人分保育枠を拡大したことにより、令和2年度4月の待機児童数は52人にまで減少している。

ただし、保育所等の利用希望者は、令和4年度をピークに今後も増加することが見込まれるため、今年度もさらに保育枠を確保する予定である。

3. 計画の検証

(1) 市民（保護者）調査結果

1 調査方法

3歳児健診を受診する児童の保護者に対し、問診票に調査票を同送し、健診の場で回収

2 調査期間

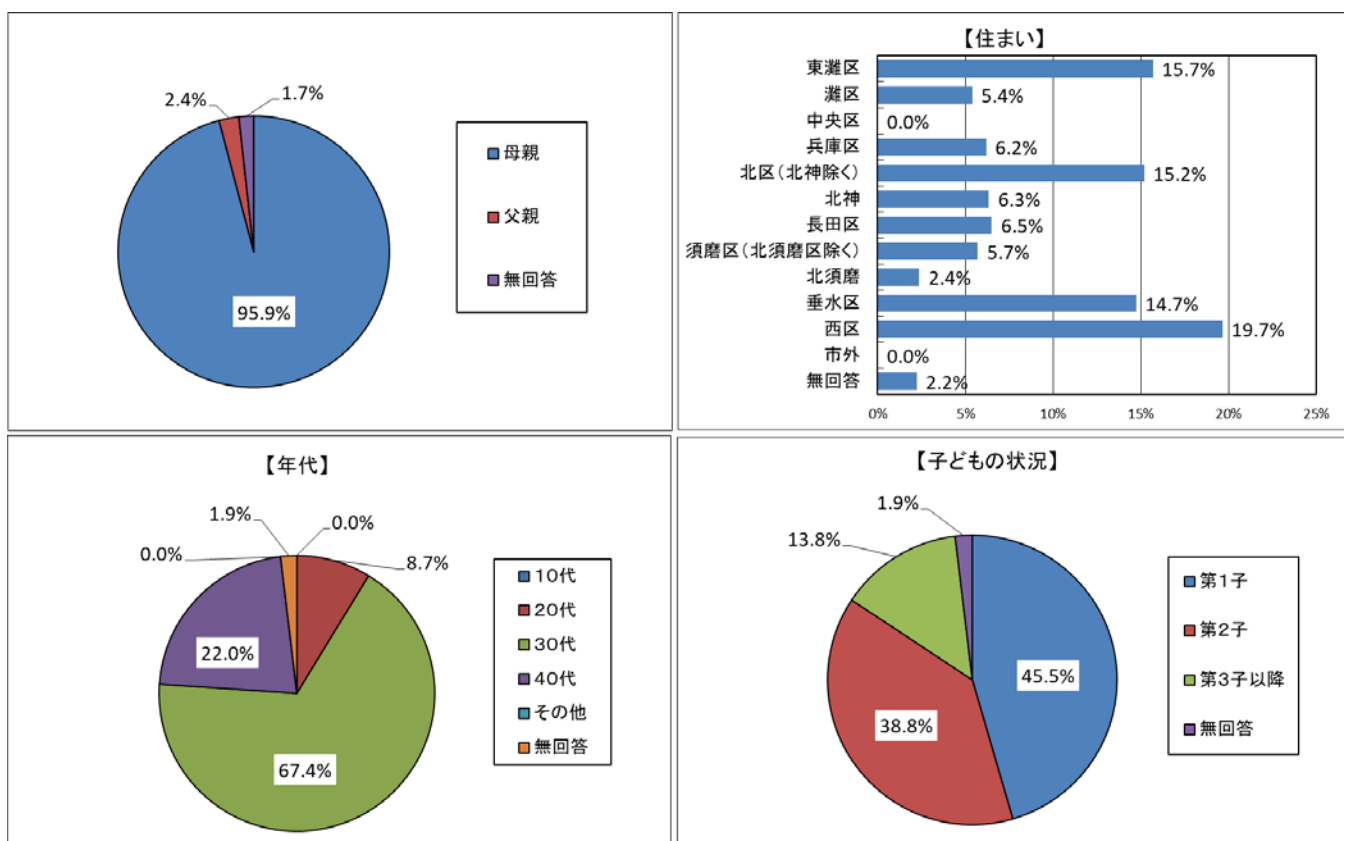
令和2年8月

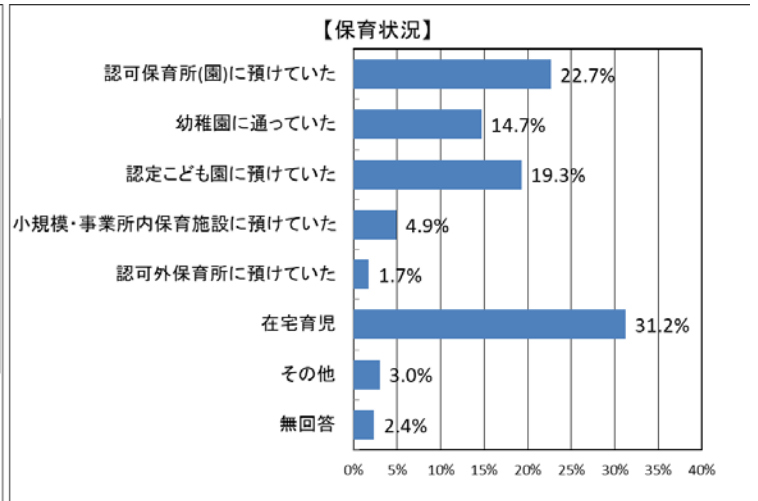
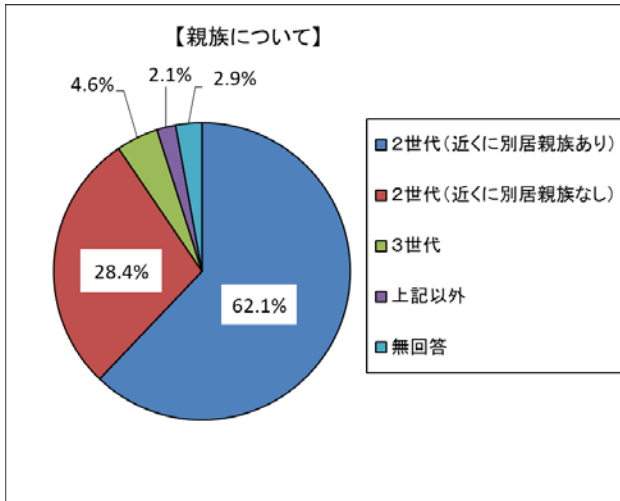
3 配布等

- (1) 配布数 763セット
- (2) 回収数 631サンプル
- (3) 回収率 82.7%

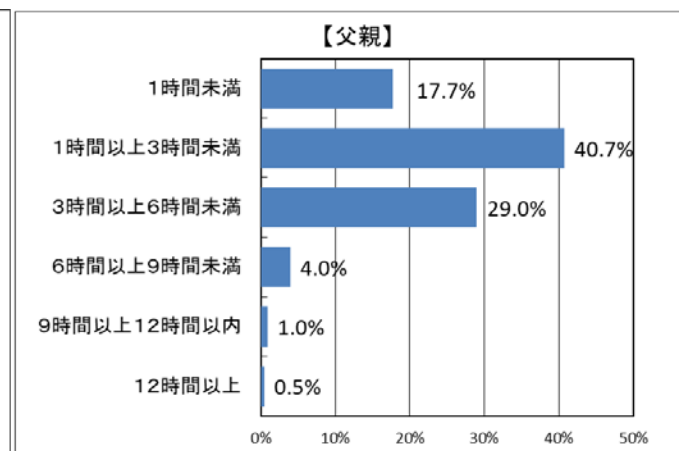
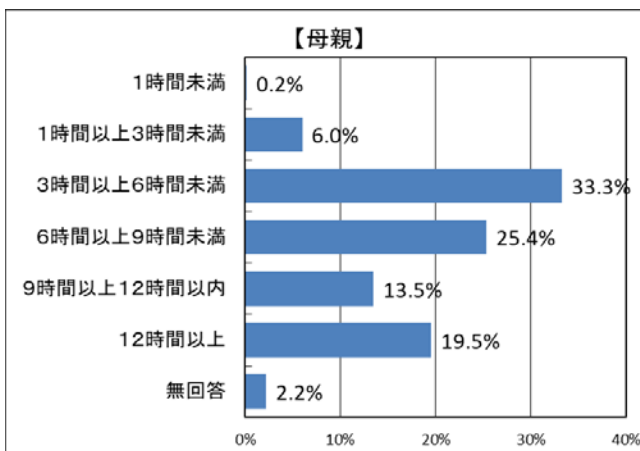
4 調査結果

(1) 回答者の属性

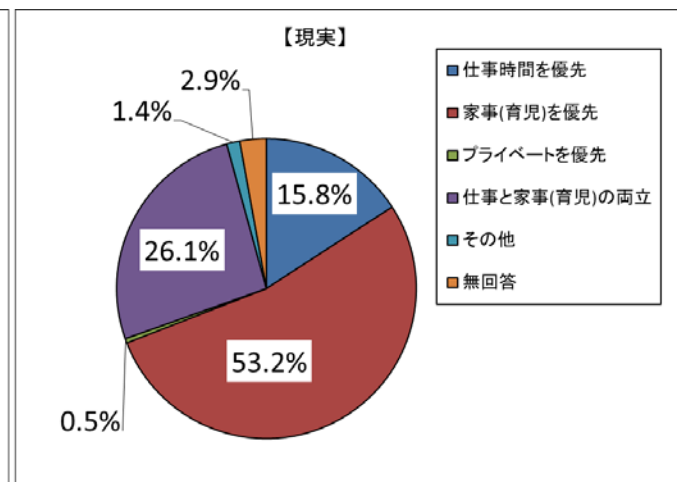
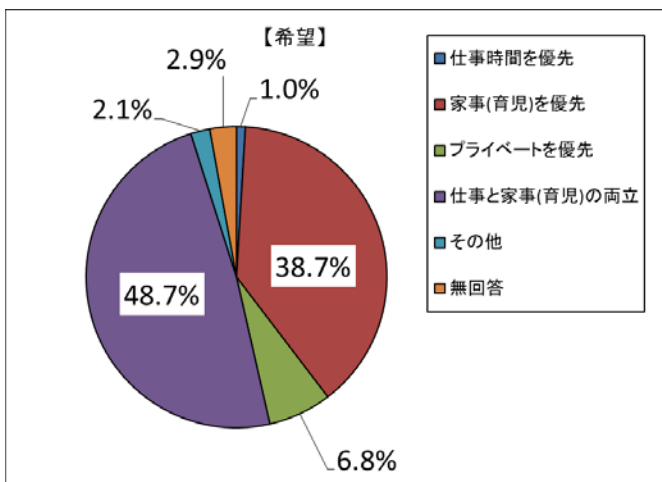




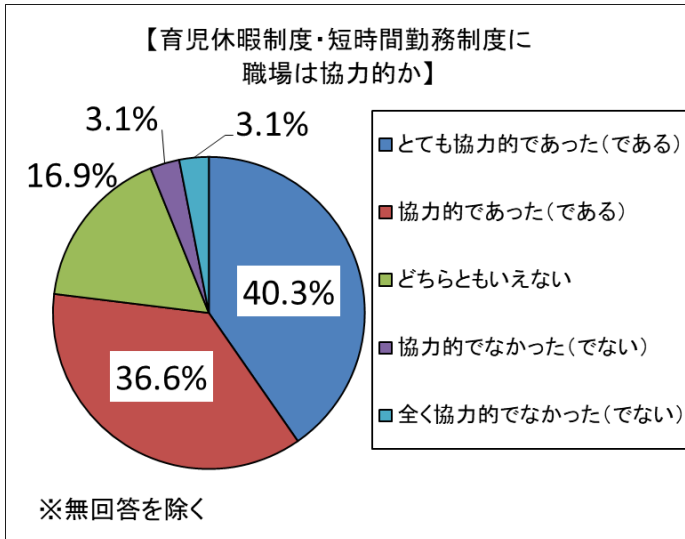
(2) 一日平均どれくらい子どもと接していますか(睡眠時間を除く)。



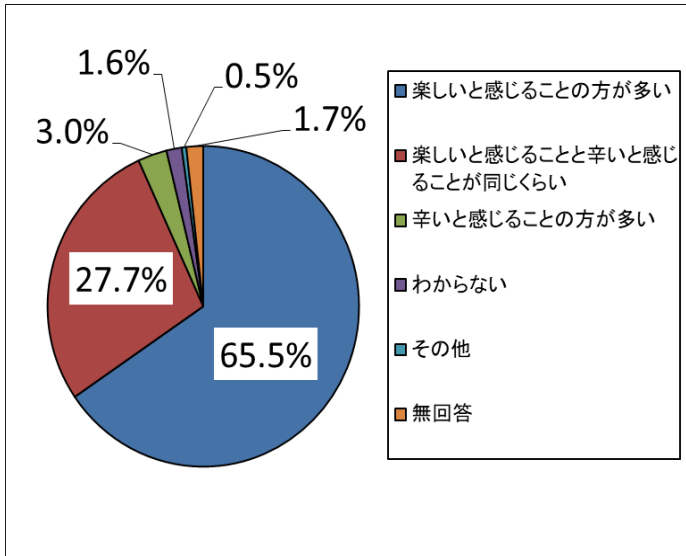
(3) 「仕事時間」と「家事(育児)」「プライベート時間」の優先度



(4) 育児休暇制度・短時間勤務制度の利用について、職場は協力的か。



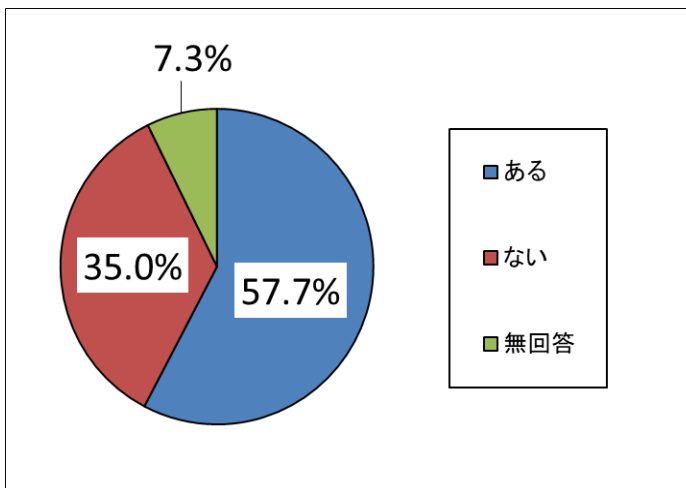
(5) 子育てを楽しんでいると感じることが多いかどうか



【特にどういう時に辛いと感じるか】

- ・子どもが言うことを聞かない時、子どもの機嫌が悪い時 123件
- ・思い通りに物事を進めることができない時、時間に追われ、ゆとりを持って接することができない時 55件
- ・自分の体調が悪い時、十分な休息・睡眠がとれない時 34件
- ・ひとりの時間が持てない時 33件
- ・ひとりで育児している時、会話・相談する相手がない時 29件
- ・仕事で忙しい時、家事がたまっている時 18件
- ・その他(経済的に余裕がない時、子どもの発達など) 29件

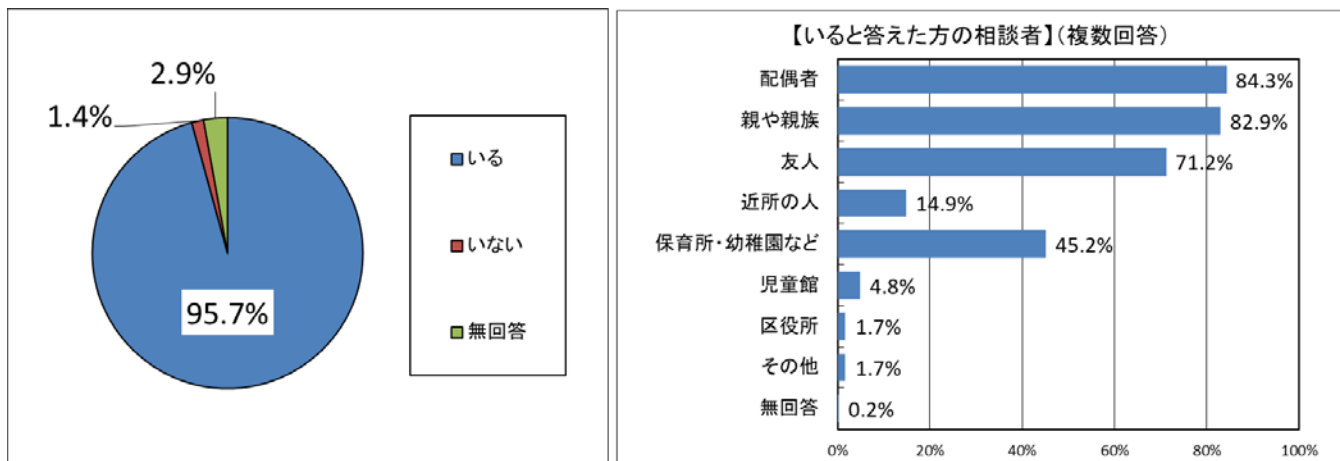
(6) 子どもとの外出時に困ること・困ったことがあるか



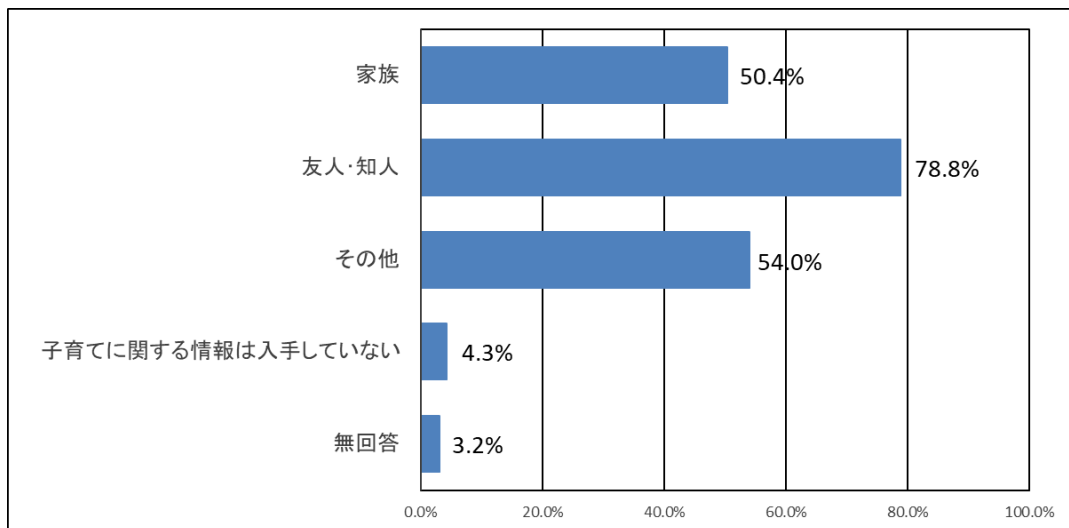
【何に困る・困ったか】

- ・トイレが汚い、子ども用トイレや親子で利用できるトイレが少ない、授乳室がない、おむつ替えスペースがない(特に男性トイレに) 94件
- ・エレベーターが少ない、使えない、遠いところにしかない、狭い 56件
- ・目が離せない、他人の視線が気になる 28件
- ・道がガタガタ、段差が多い、ベビーカーを押しての移動がしづらい、ベビーカーでバスや電車に乗りづらい 25件
- ・子ども連れで利用できる飲食店が少ない、アレルギー対応の飲食店が少ない 24件
- ・子どもが楽しめる遊び場が少ない、キッズスペースがあるお店が近くにない 12件
- ・その他(駐車場が遠い・ないなど) 16件

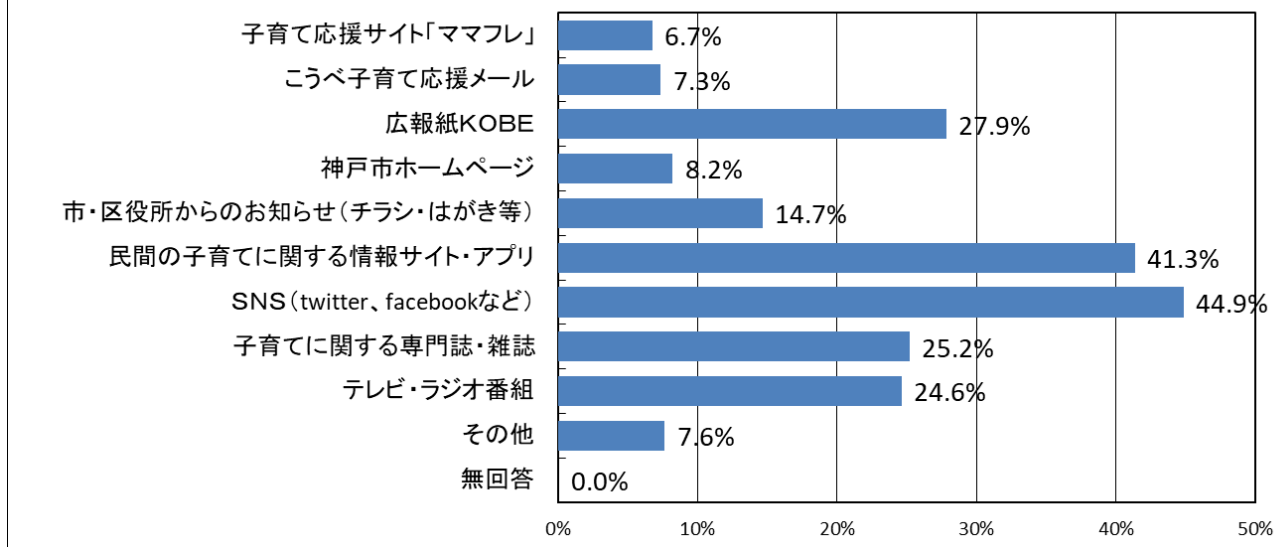
(7) 子育てについて気軽に相談できる人がいるか



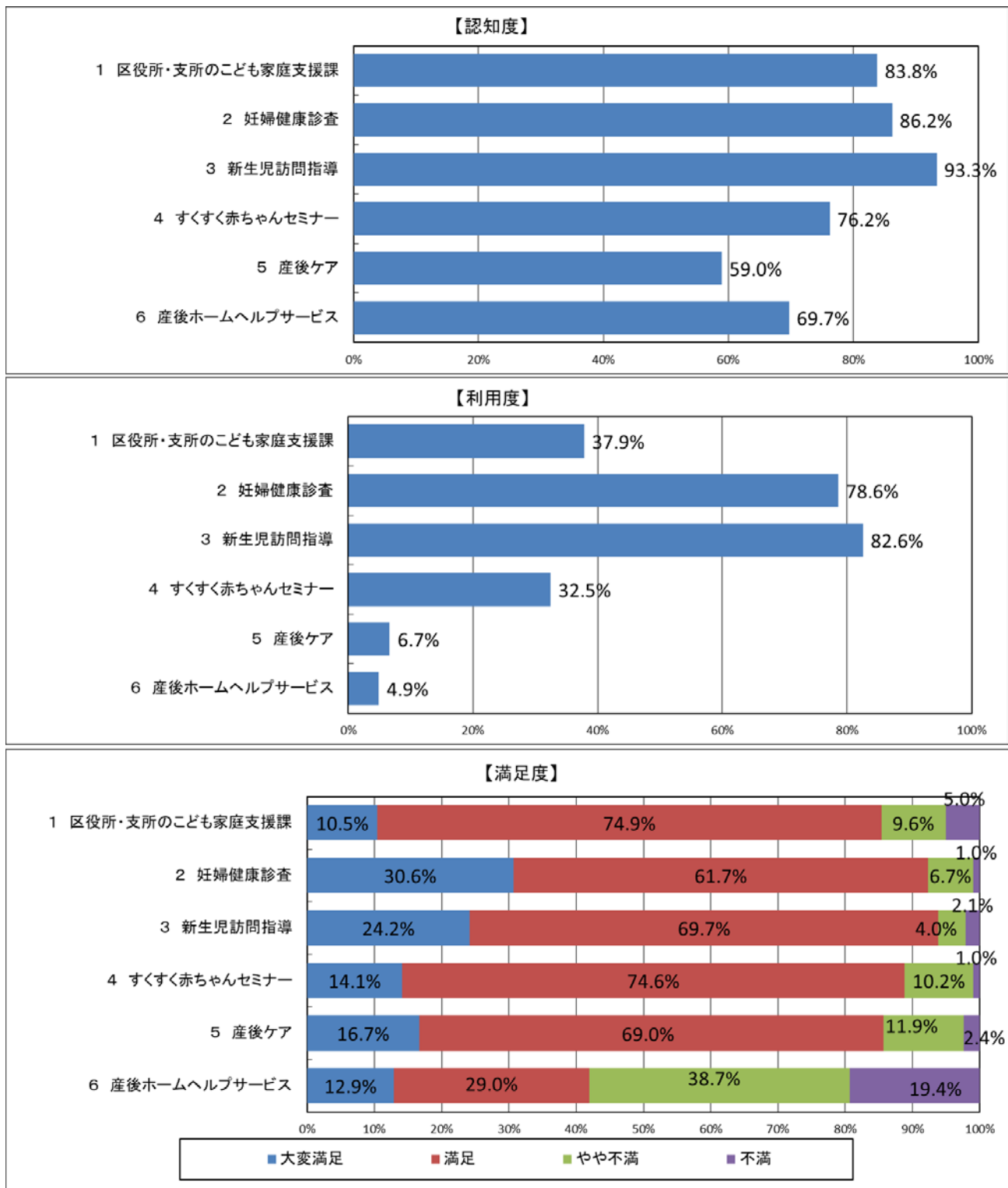
(8) 育児に関する情報についてどこから入手しているか



【育児に関する情報の主な入手先】(その他と回答した人のみ)

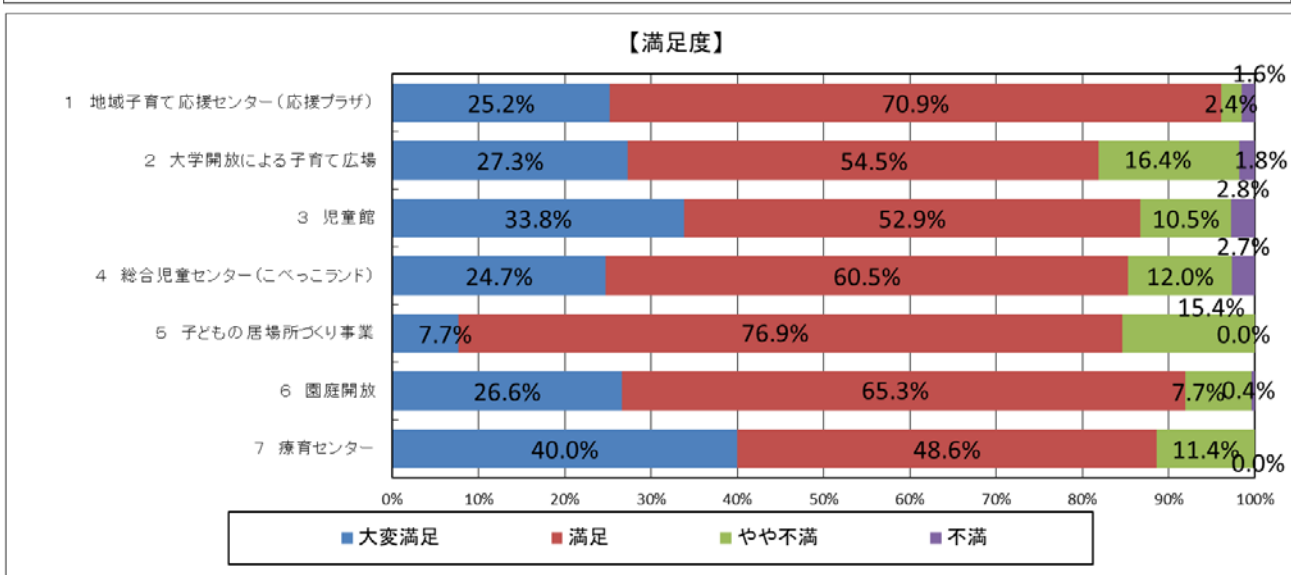
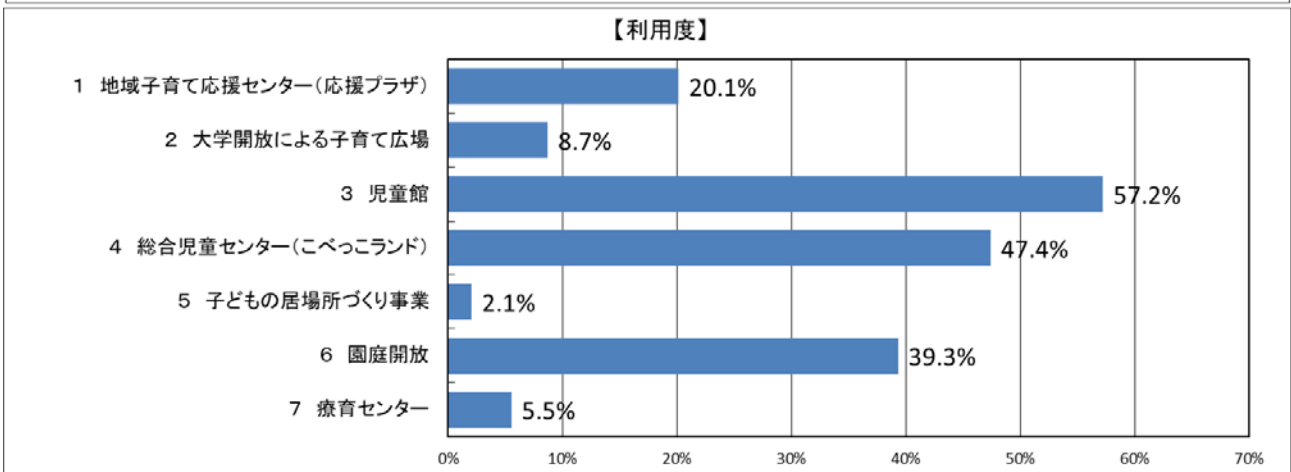
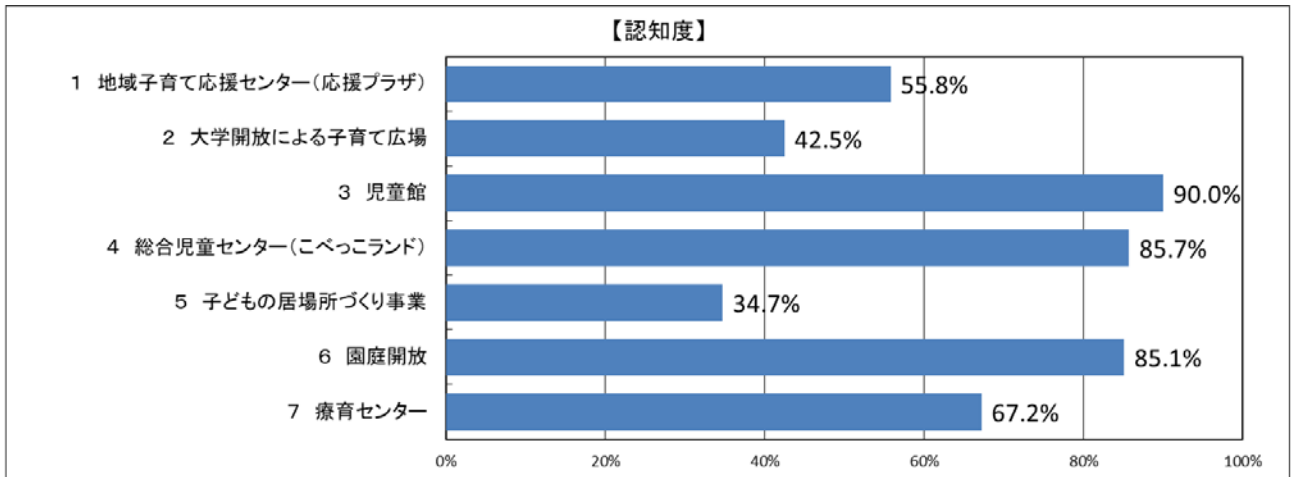


(9) 母子保健事業の認知度、利用度、満足度



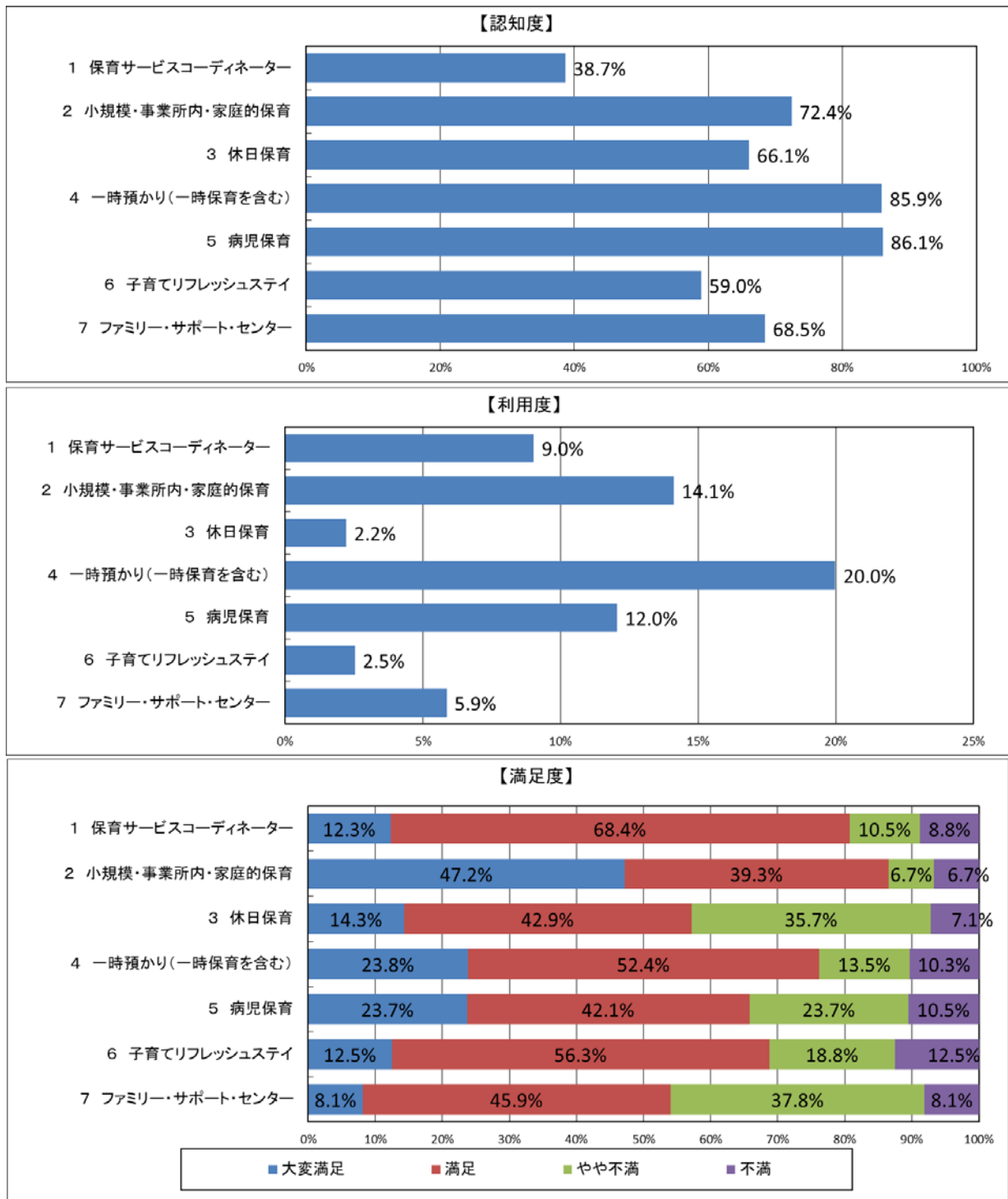
事業名	「やや不満」「不満」と回答した理由（抜粋）
区役所・支所の子育て相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> 職員によって対応の丁寧さが異なる 待ち時間が長い
妊婦健康診査	<ul style="list-style-type: none"> 全額負担してほしい
新生児訪問指導	<ul style="list-style-type: none"> 指導もなく、ためにならなかった。
すくすく赤ちゃんセミナー	<ul style="list-style-type: none"> 第2子以降も希望者には参加させてほしかった 長く感じた。
産後ホームヘルプサービス	<ul style="list-style-type: none"> 来てほしいと思うのが当日なので、事前予約は難しい 費用が高い

(10) 地域子育て支援事業の認知度、利用度、満足度



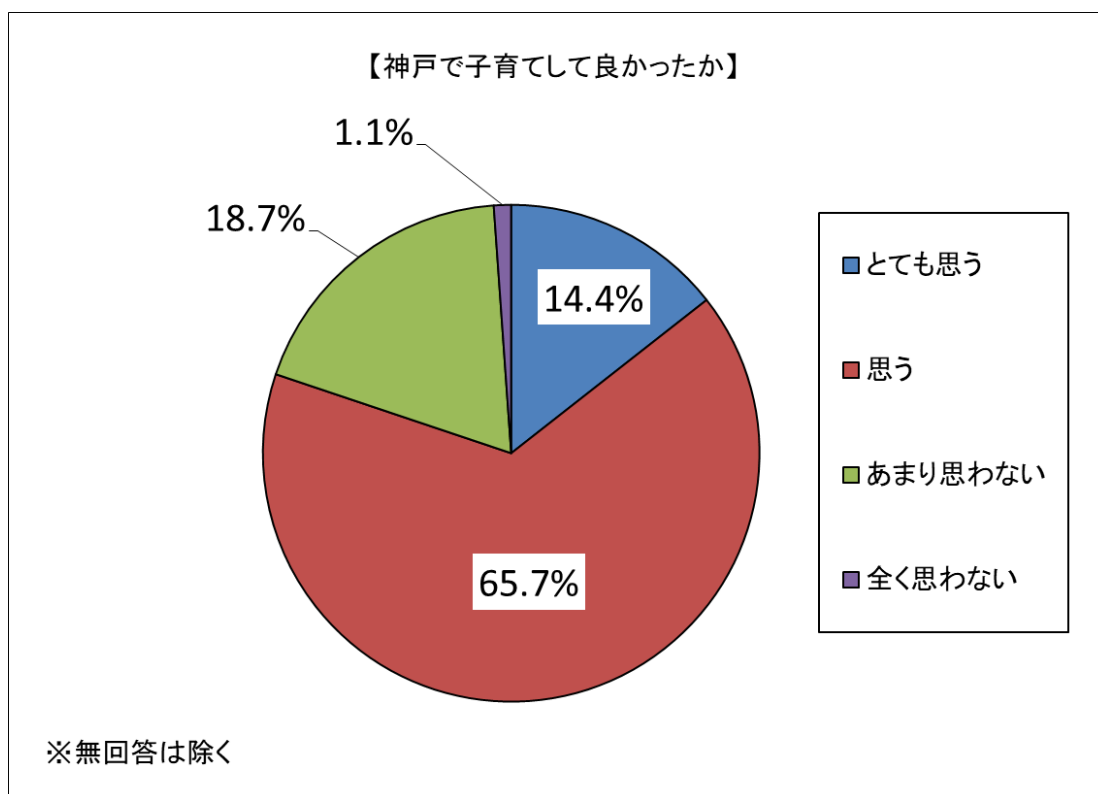
事業名	「やや不満」「不満」と回答した理由(抜粋)
大学開放による子育て広場	・遠いので行きづらい
児童館	・すでに親同士のグループができており入りづらい ・おもちゃが古く汚い ・学童と一緒にゆっくり遊ばせられない(特に夏期)
総合児童センター(こべっこランド)	・人が多すぎる、狭い ・大きい子がいると、小さい子が危険で遊べない
園庭開放	・行ってもただ遊ぶだけで、相談できる雰囲気ではない

(11) 保育サービスの認知度、利用度、満足度

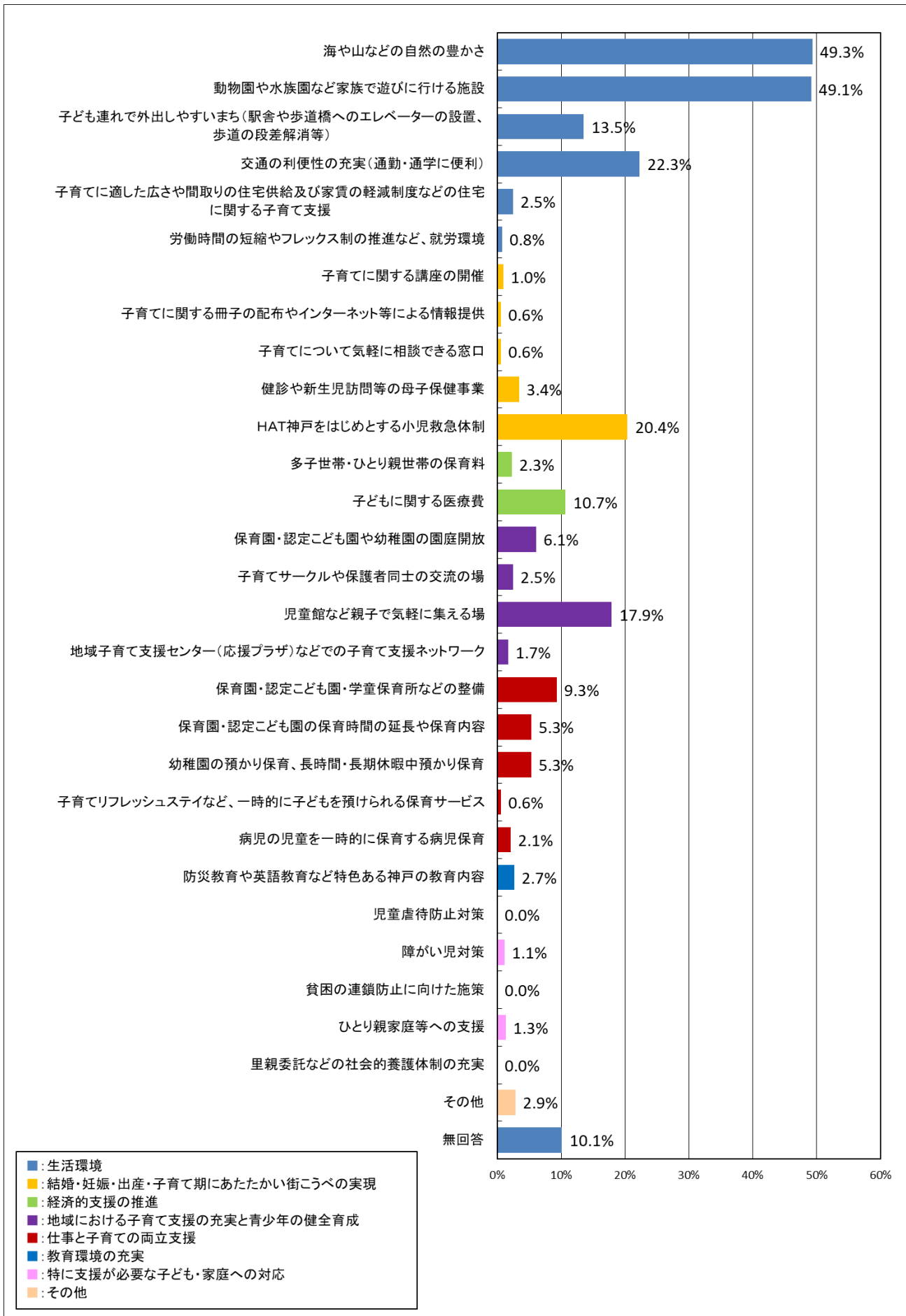


事業名	「やや不満」「不満」と回答した理由(抜粋)
保育サービスコーディネーター	・一般的なことを言われるだけで、相談に乗ってもらえなかった
休日保育	・施設数が少ない
一時預かり	・料金が高い ・枠が少なく、簡単に預けられない
病児保育	・施設数を増やしてほしい ・手続きが面倒
子育てリフレッシュステイ	・定員いっぱいでの利用を断られる
ファミリー・サポート・センター	・利用するまでに手間がかかる

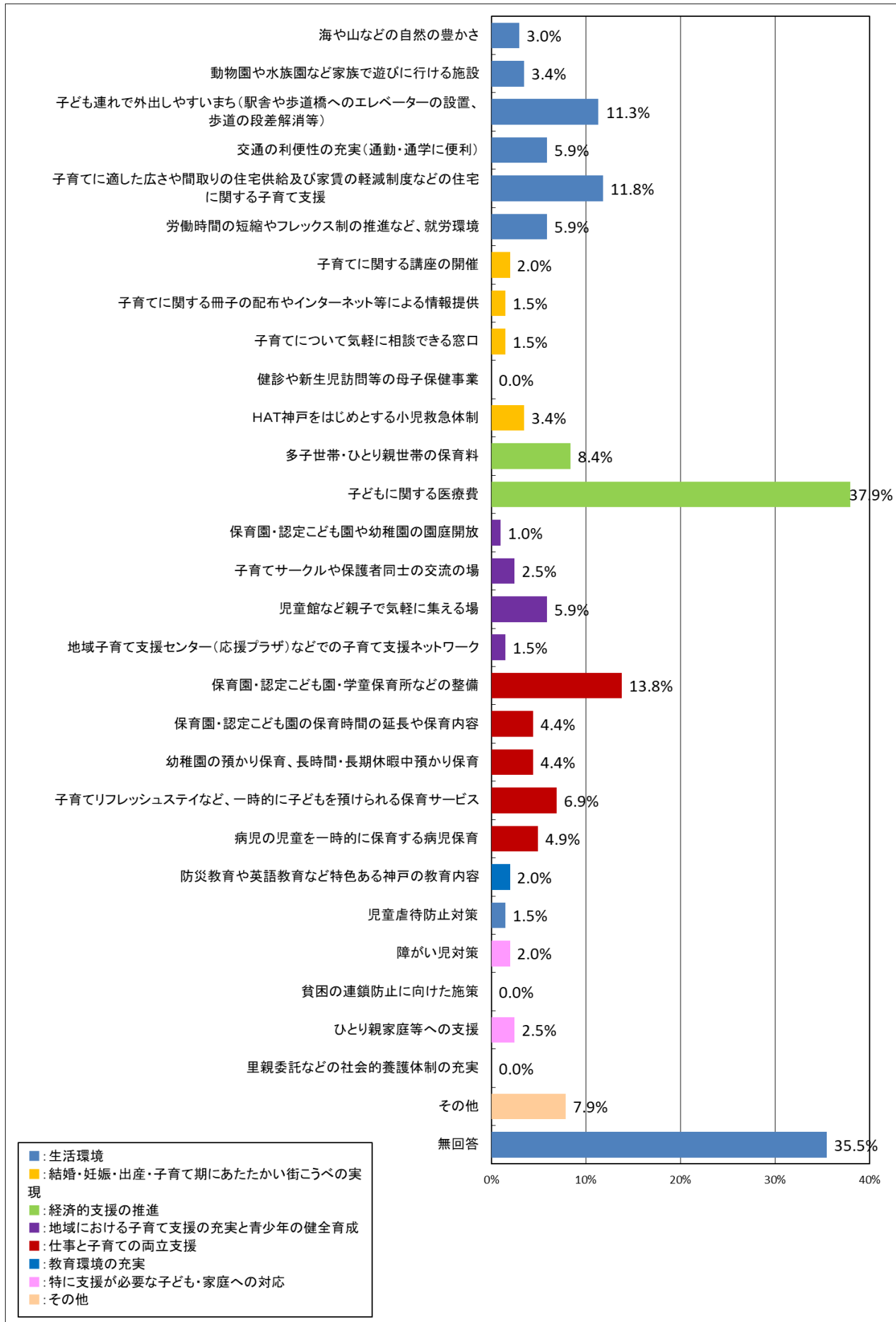
(12) ①神戸で子育てして良かったと思いますか。



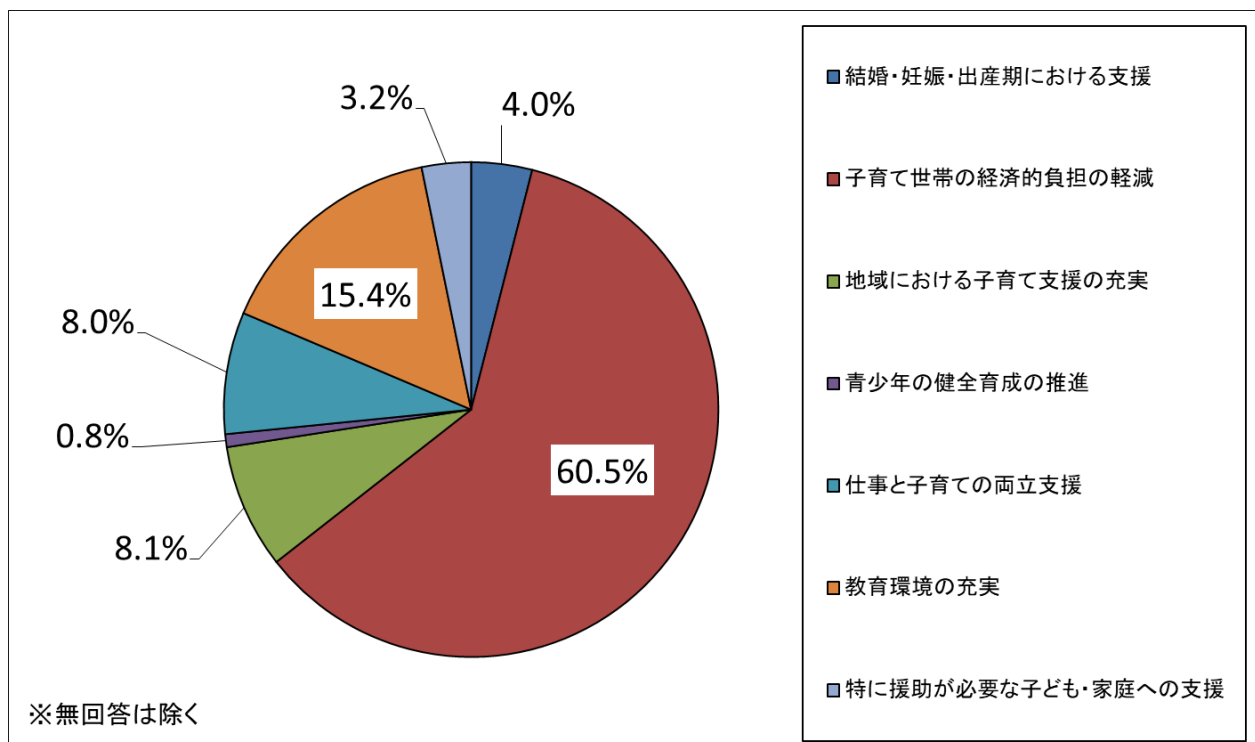
(13) ②「とても思う」「思う」とお答えの方は、具体的にどのようなところがよかったですか
(3つまで回答)



(14) ③「あまり思わない」「全く思わない」とお答えの方は、具体的にどのようなところがよくないと思いますか（3つまで回答）



(12) 子育て支援策について、今後神戸市に期待すること



(12) 神戸市の子育て支援についての自由意見 (118 件) (抜粋)

こども医療費 (20件)
助成額を拡大または無料にしてほしい。
無料の対象年齢を上げてほしい。
地域施設・人材と連携した子育て支援 (13件)
子育てサークルや保護者同士の集いが少ない。
清潔感があって、開放的な子どもの遊び場を作ってほしい。
相談できる環境がないので、子育てが孤立しがち。
仕事と子育ての両立 (12件)
希望の子どもは希望の保育園に入れるようお願いしたい。
一時保育の利用料金を値下げしてほしい。施設数も増やしてほしい。
特に支援が必要な子ども・家庭への対応 (11件)
3子以上の多子家庭に対しての経済的支援の拡充をしてほしい。
シングルマザーへの支援をもう少ししてほしい。
療育施設の利用者が多く、思ったように利用できないので、もっと利用できるようになってほしい。
経済的支援の充実 (10件)
高校・大学と大きくなったときに経済面を心配しなくて良いような制度や対策もしてほしい。
保育料は3才で無料になるが、食費は休んでいる日も払う必要があるのがおかしい。
教育環境の充実 (8件)
公立中学・高校での学校での学習支援の充実に力を入れてほしい。
教職員、教育に携わる者、各々の教育観や倫理観・意識の向上を期待します。
誰もが暮らしやすいまちづくり (6件)
子ども乗せ自転車を止めやすい駐輪場をもっと増やしてほしい。
子どもの成長に応じて、広い戸建を購入する際に補助があるとありがたい。
子育て情報発信 (6件)
ホームページの情報があまり更新されておらず、見づらい感じがするので、もう少し充実していただきたいと思います。
情報をどこで手に入れたらいいかわかりにくい、そういう冊子など作ってもらえたら分かりやすい。
学童保育 (5件)
学童保育の整備に力を入れてほしい。
指導員のレベルを上げ、学力向上や外でのびのびあそべるよう小学校の校庭を使うなどしてほしい。
医療体制 (5件)
徒歩圏内に小児科がなく、車もないので困っている。
任意の予防接種を無料化してほしい。
出生時の支援策 (4件)
出生時のお祝いは物よりお金がいい。
区役所等での手続き (3件)
制度はとても助かりますが、もっと分かりやすく手続きも簡単にできるようにしてほしい。
その他 (14件)
役所で働く子育てに関係して頂く方々の人手不足と業務の多様化、煩雑化を耳にしているため、区役所等の人材育成と保健師さん等の人材の拡充はとても重要だと感じている。
もう少し他市の様によりよい子育てができる環境づくりを取り入れてほしい。

(2) 施設利用者調査結果

1. 調査時期

令和2年7月～8月

2. 調査対象

原則、各事業につき、実施箇所全施設を対象

①保育所

各施設12名を無作為抽出し、該当児童の保護者を対象に実施

②認定こども園

各施設12名を無作為抽出し、該当児童の保護者を対象に実施

③幼稚園

公立4名・民間6名を無作為抽出し、該当児童の保護者を対象に実施

④児童館

各施設20～40名の保護者を対象に実施

⑤大学と連携した子育てひろば

調査期間中の利用者30名を対象に実施

⑥学童保育

各施設5名を無作為抽出し、保護者、子どもを対象に実施

⑦一時保育

各施設、調査期間中の利用者8名を対象に実施

⑧子育てリフレッシュステイ

各施設、調査期間中の利用者10名を対象に実施

⑨病児保育

調査期間中の利用者30名を対象に実施

⑩ファミリー・サポート・センター

依頼会員（両方会員含む）から300名を無作為抽出し、実施

⑪小規模保育 ⑫事業所内保育 ⑬家庭的保育

各施設、調査期間中の利用者6名（5名未満の施設についてはその人数）を対象に実施

I 保育所

1 調査方法

公立保育所 56 箇所及び私立保育所 66 箇所計 122 箇所を通じて、保育所ごとに各年齢 2 名ずつ無作為抽出した子どもの保護者を対象に配布し、郵送で回収。

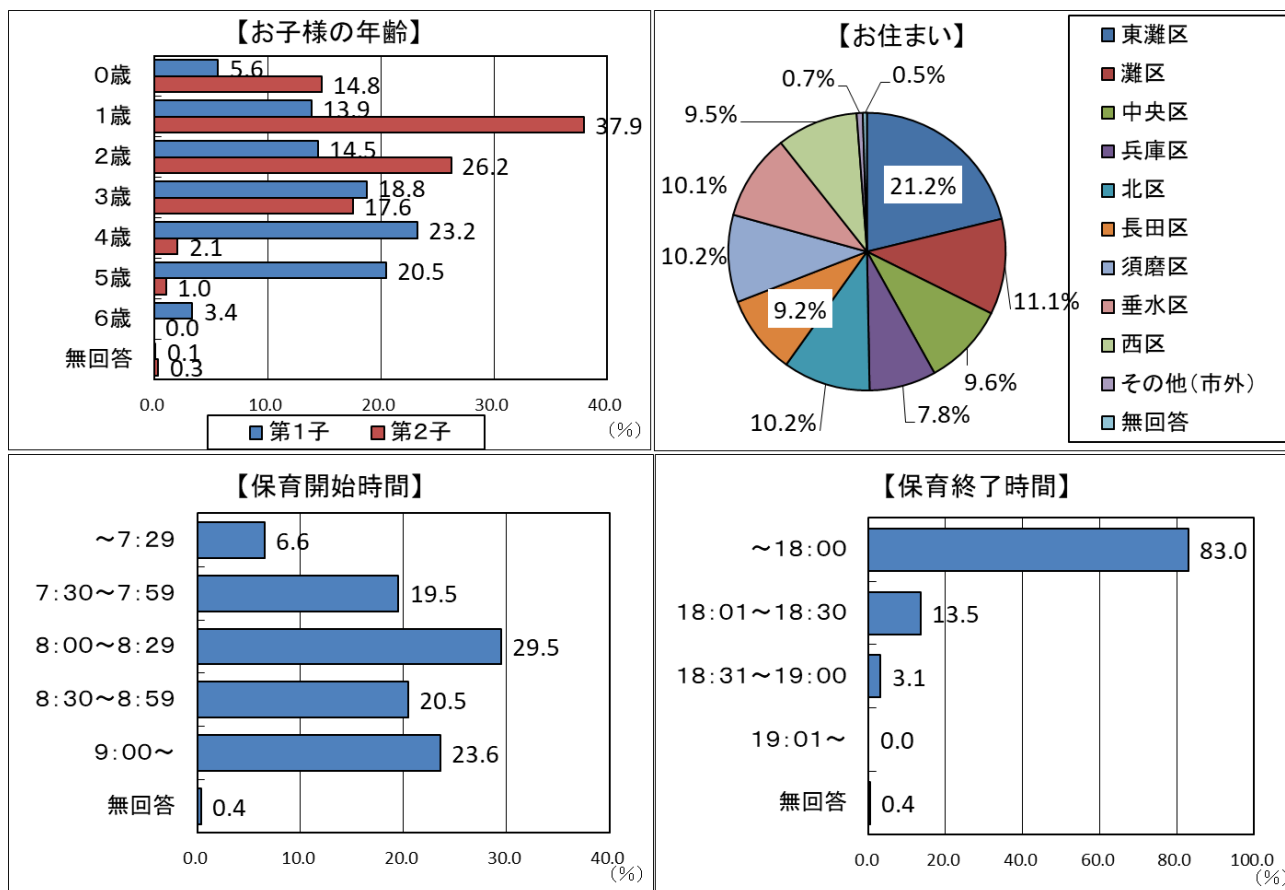
2 調査期間 令和 2 年 7～8 月

3 配布等

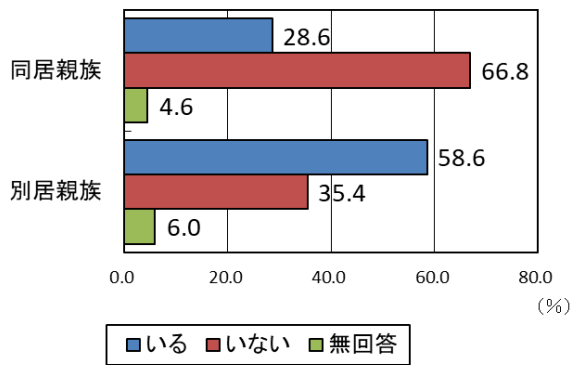
- (1) 配布数 1,390 セット (公立 : 638 私立 : 752)
- (2) 回収 835 サンプル (公立 : 416 私立 : 419)
- (3) 回収率 60.1% (公立 : 65.2% 私立 : 55.7%)

4 回答

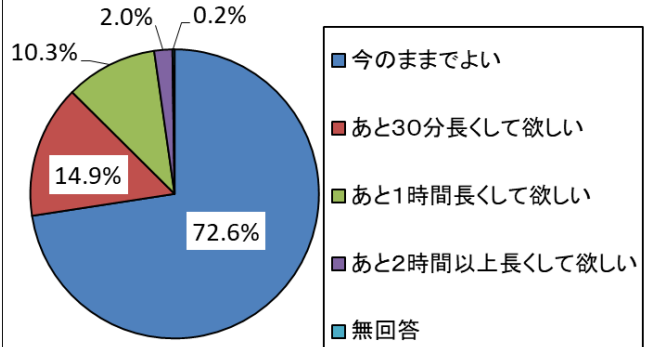
【全体】



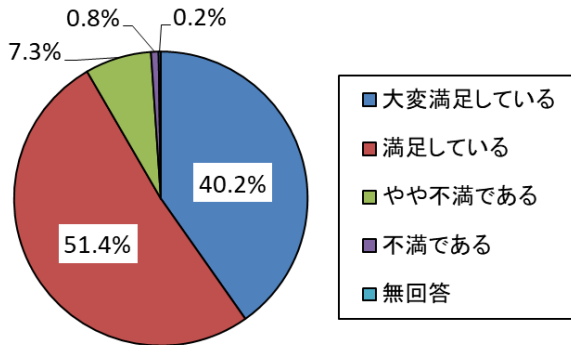
【同居の親族・近くの別居の親族の有無】



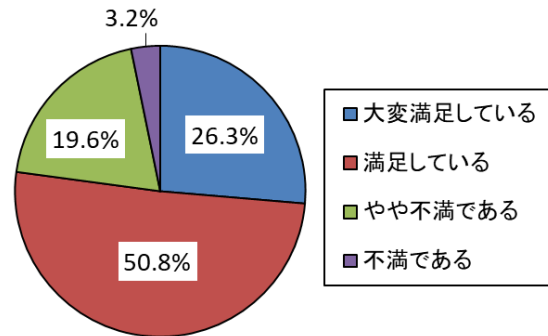
【保育時間についての希望】



【保育内容全般について】



【建物や園庭などの施設について】



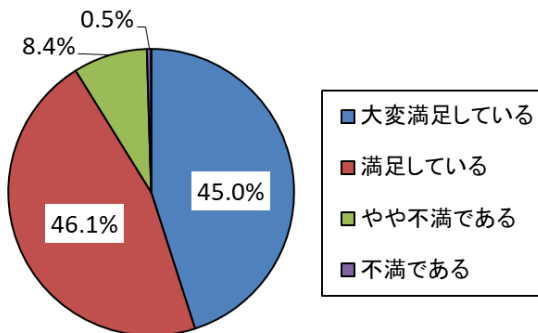
※「やや不満」「不満」の理由

- ・保育内容が分からない
- ・先生の数が少なく、心配
- ・英語やひらがな等の簡単な勉強をさせてほしい など

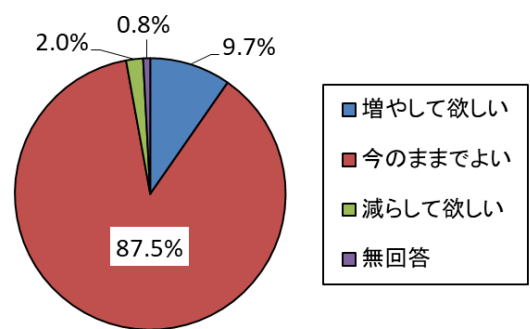
※「やや不満」「不満」の理由

- ・園庭が狭い
- ・建物が古い
- ・トイレが古く、不衛生
- ・蚊の対策をもっとしてほしい など

【職員の対応について】

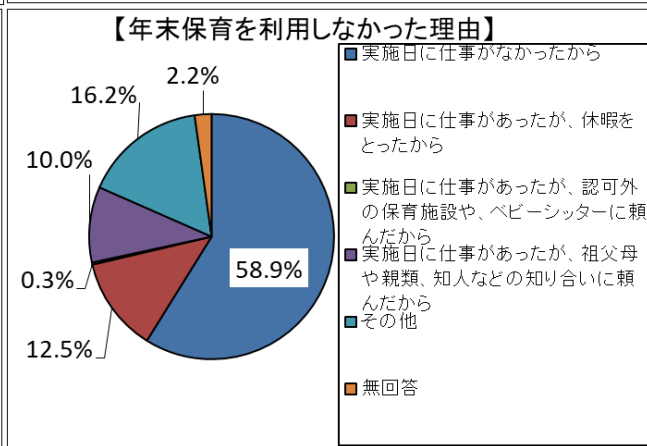
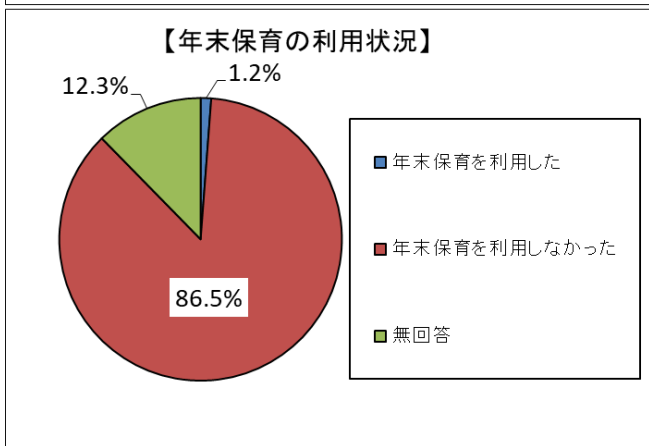
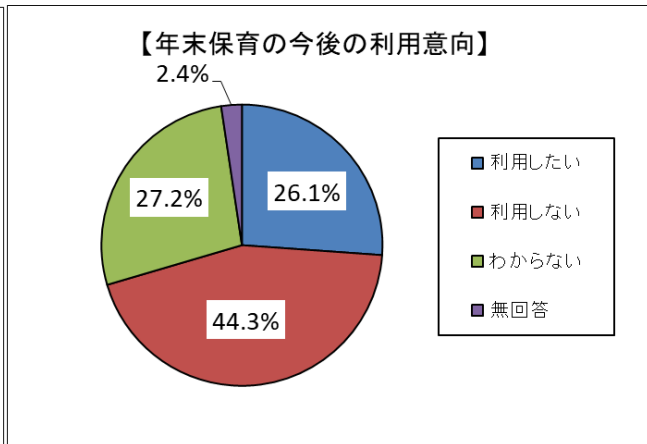
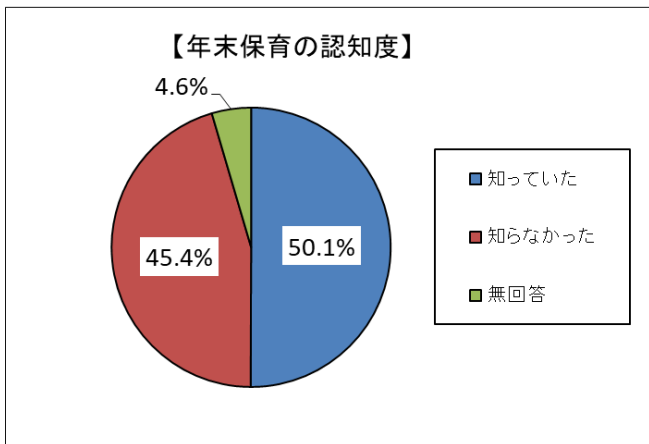
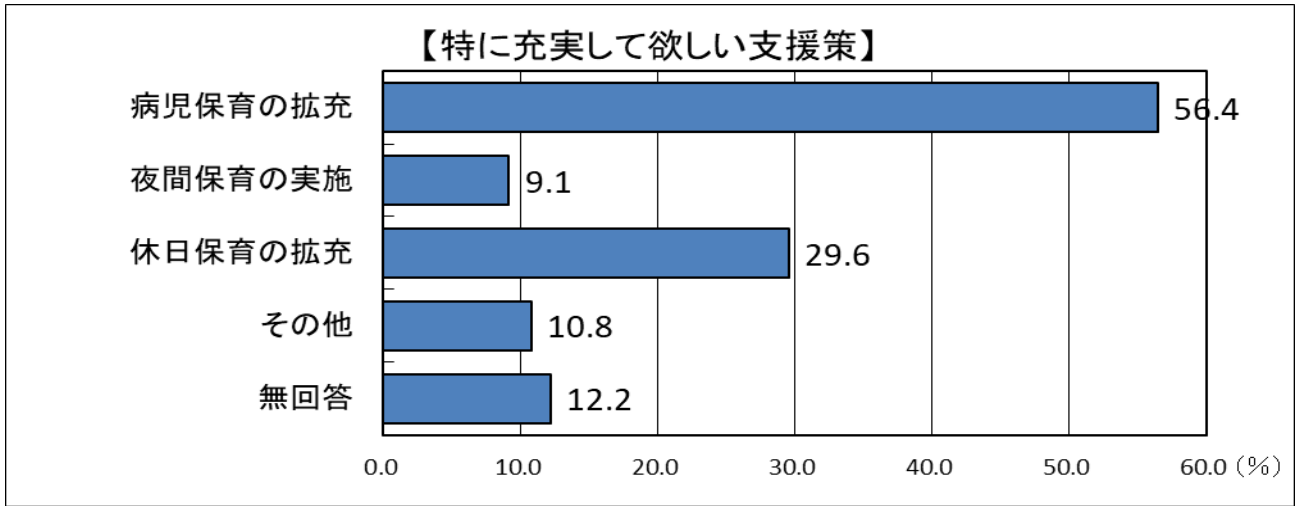


【地域の親子との交流について(園庭開放など)】



※「やや不満」「不満」の理由

- ・忙しそうで、情報共有・連絡伝達ができない
- ・あいさつをしてくれない職員がいる
- ・人数が足りないように感じる など



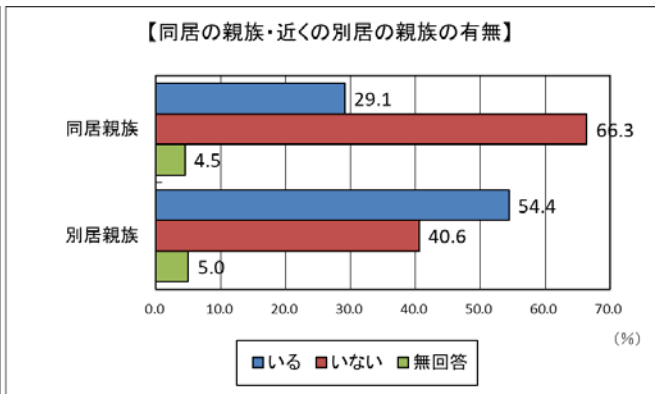
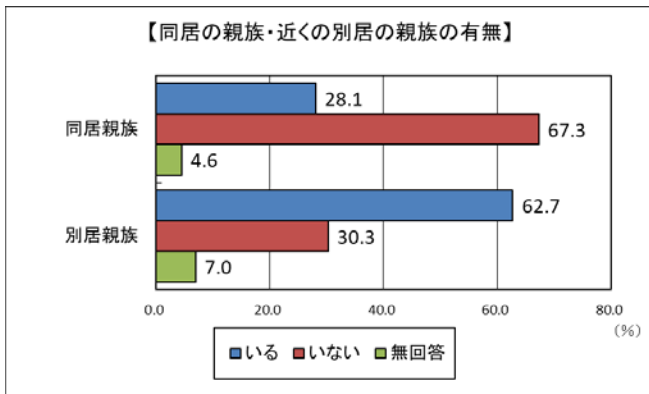
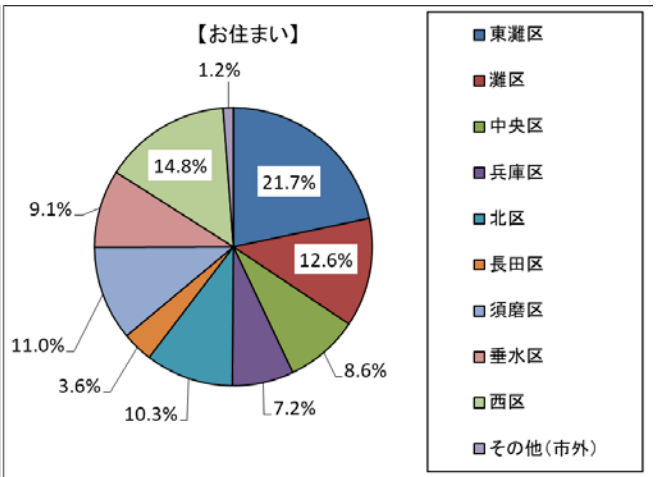
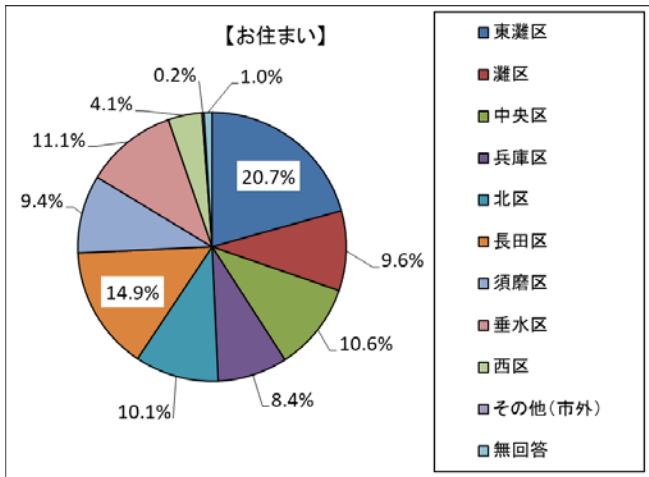
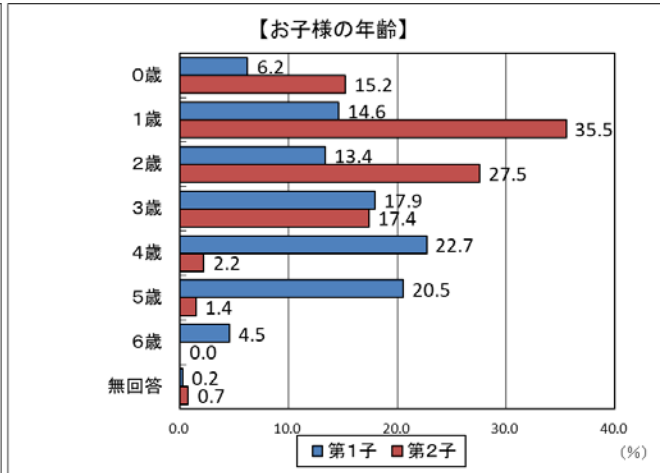
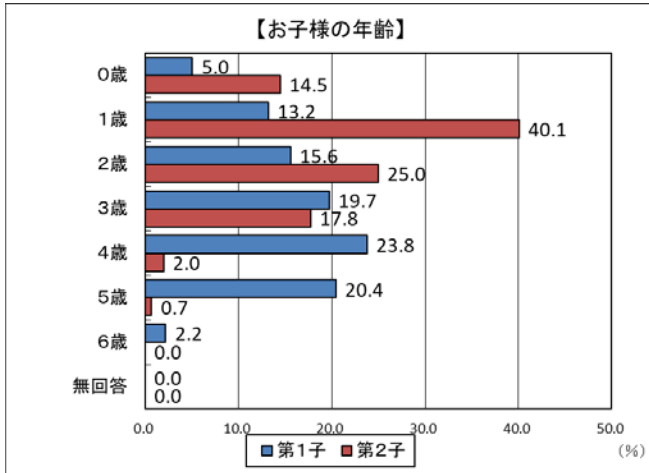
【自由意見】 248 件

・教育面の充実をはかってほしい	21 件	
・土日祝の休日保育を充実してほしい	19 件	
・保育士さんが働きやすい環境をより整えてほしい	18 件	
・もう少し働けるよう保育時間を長くしてほしい	16 件	
・園によって先生の差が違っている	16 件	ほか

【保育所についての公私別アンケート結果】

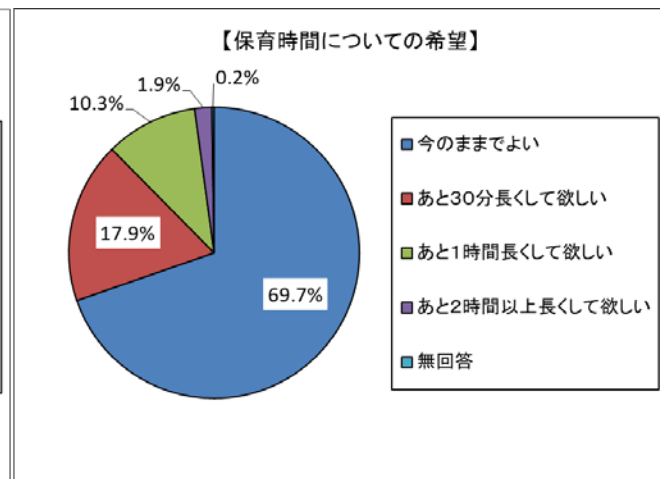
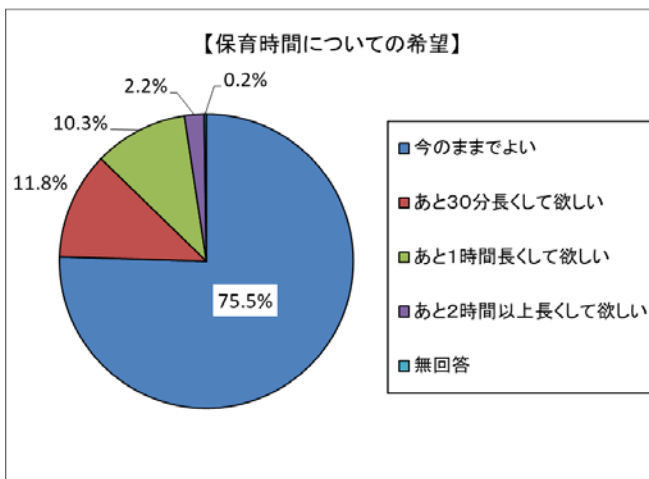
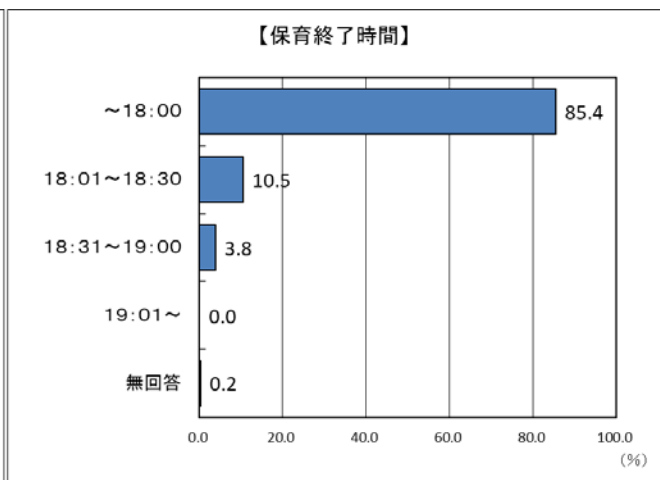
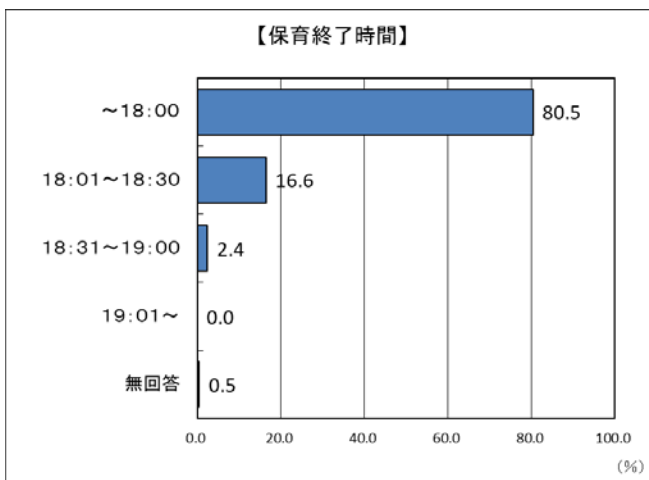
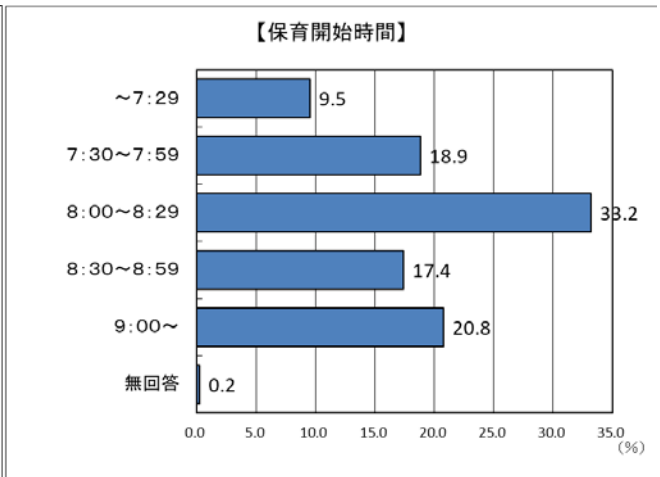
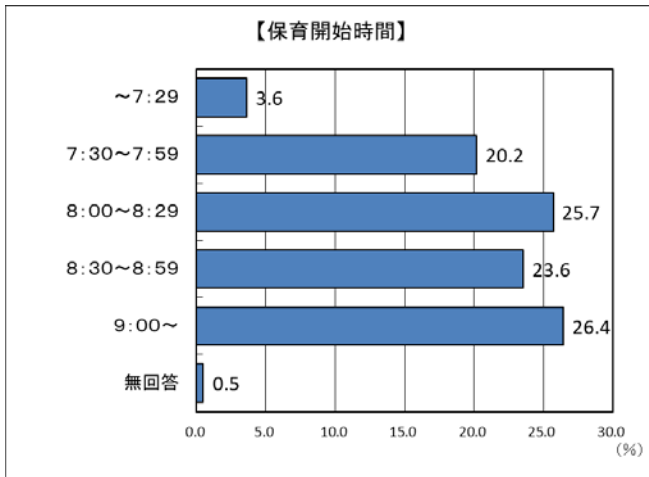
【公立】 n=416

【私立】 n=419



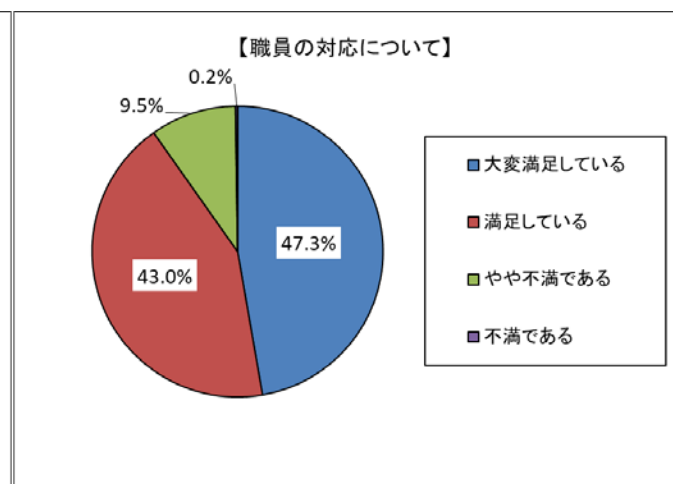
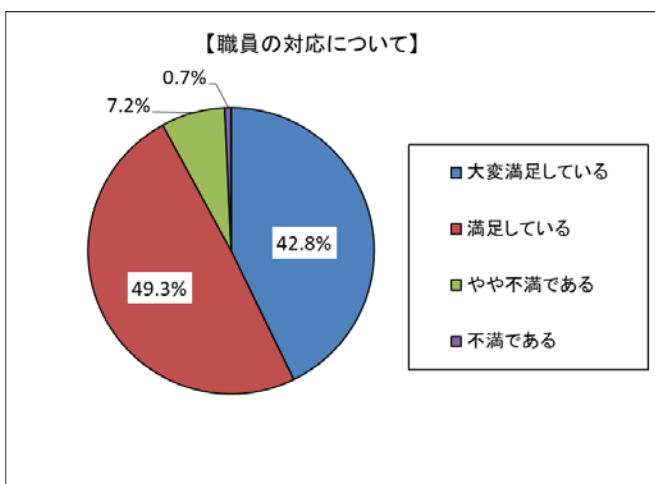
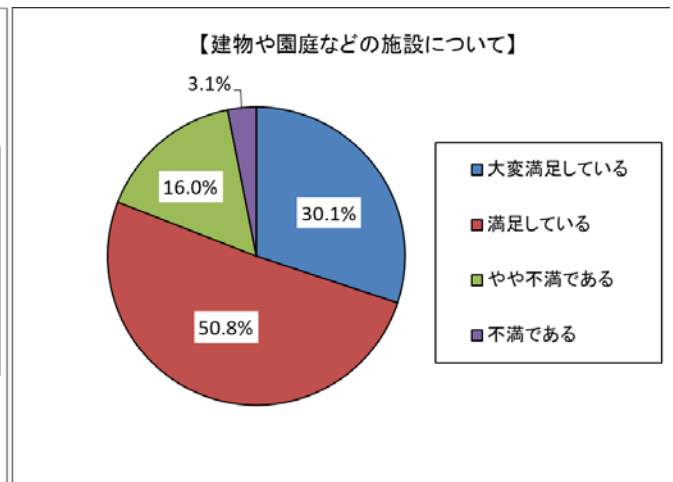
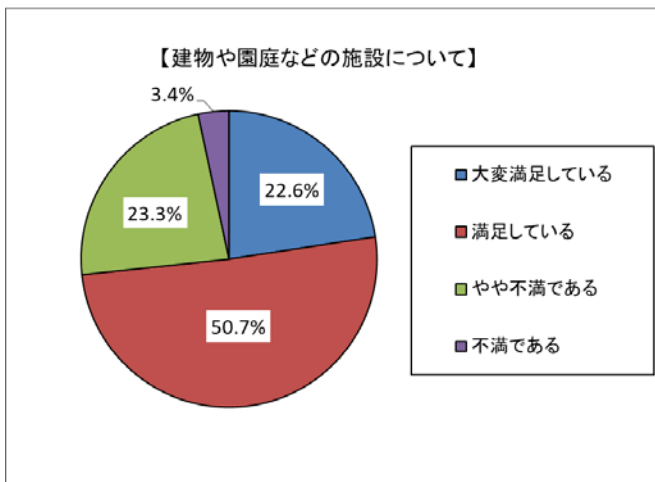
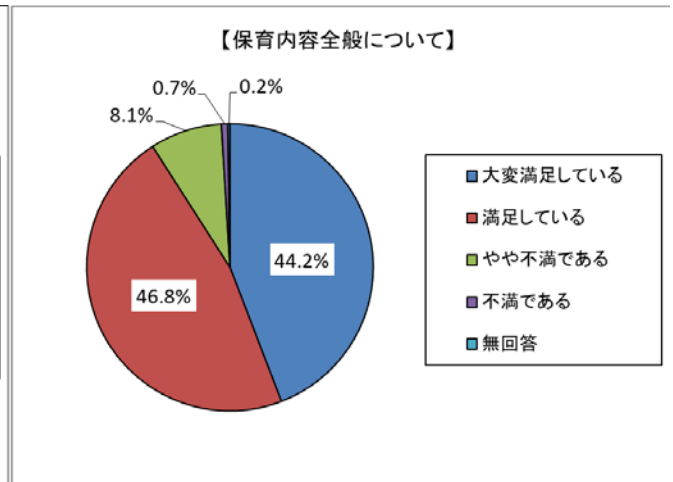
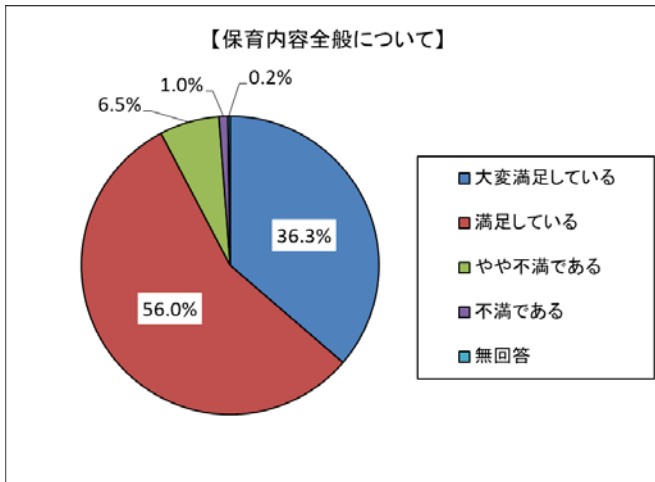
【公立】 n=416

【私立】 n=419



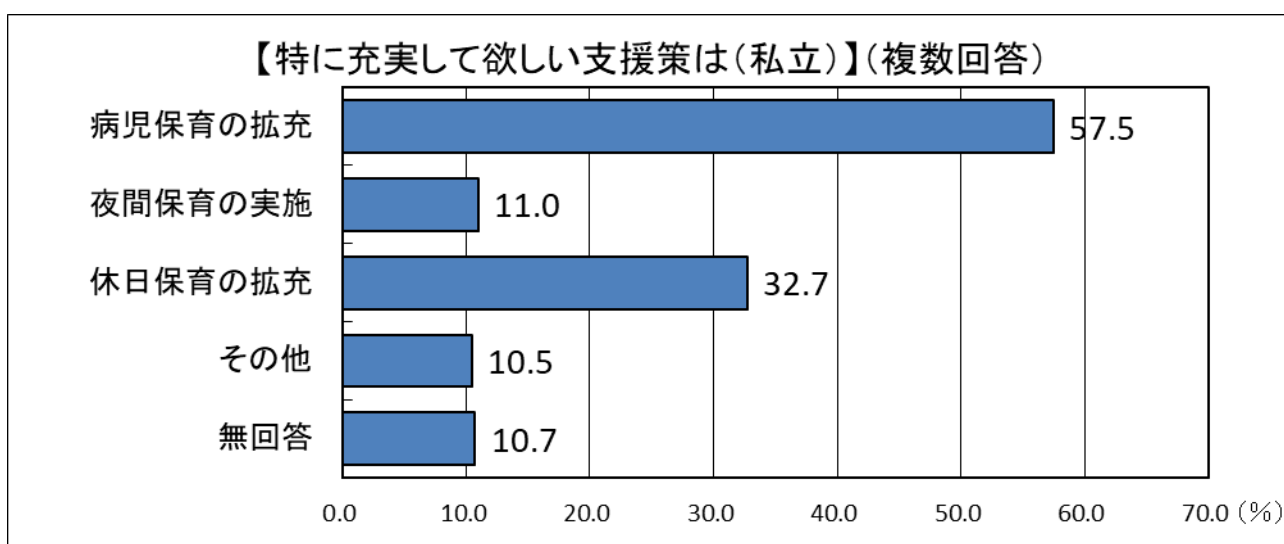
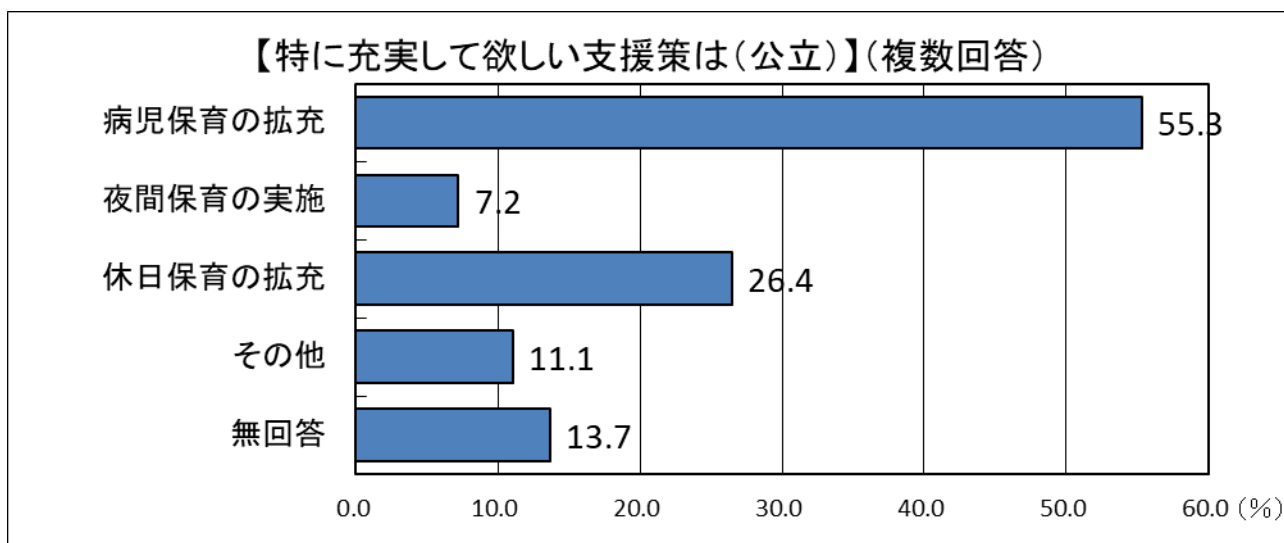
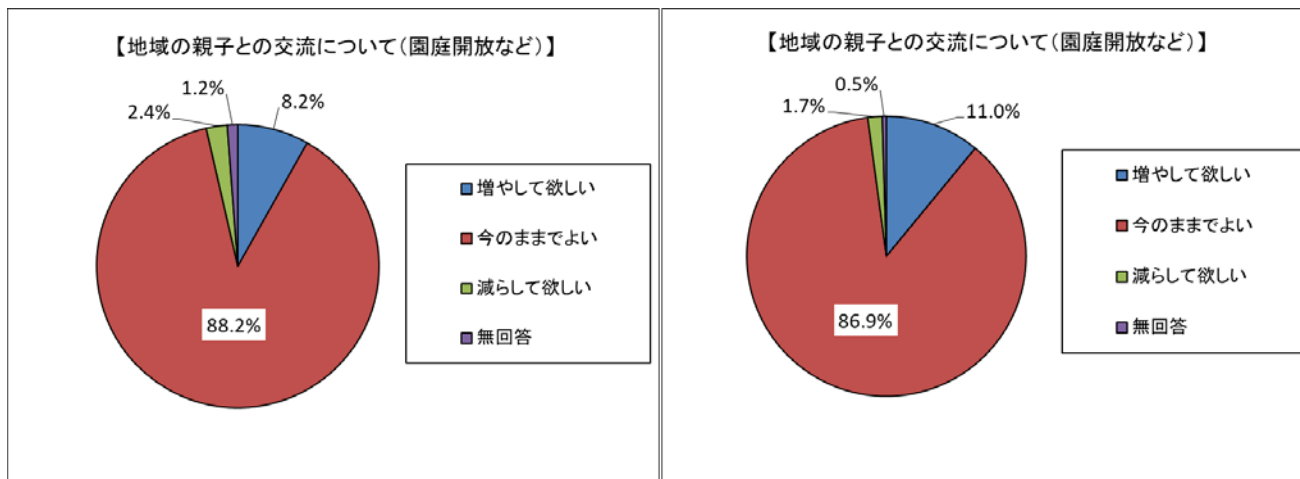
【公立】 n=416

【私立】 n=419



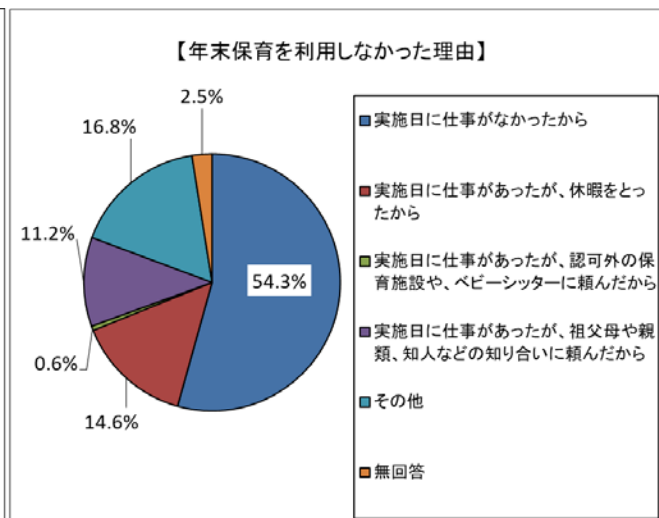
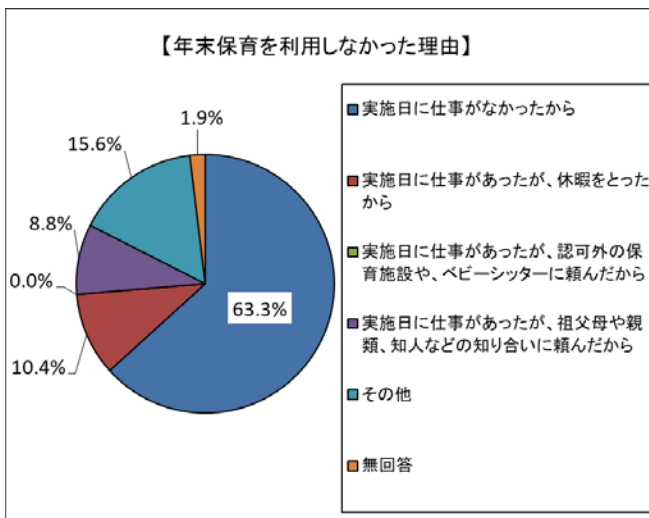
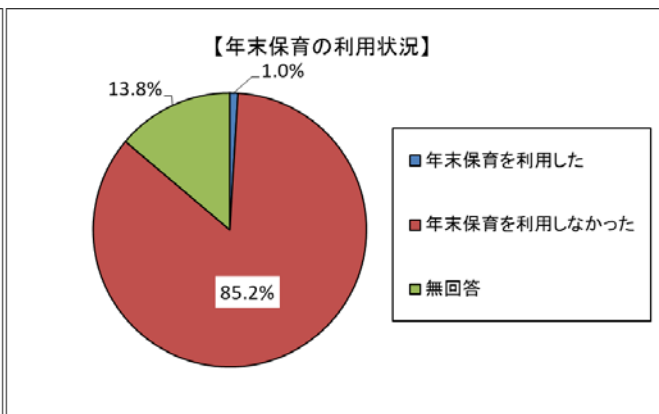
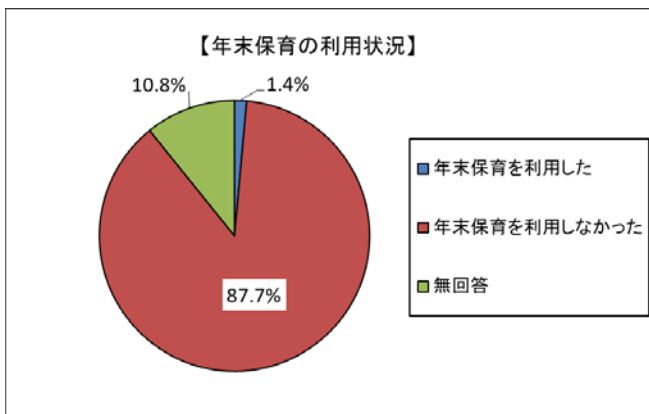
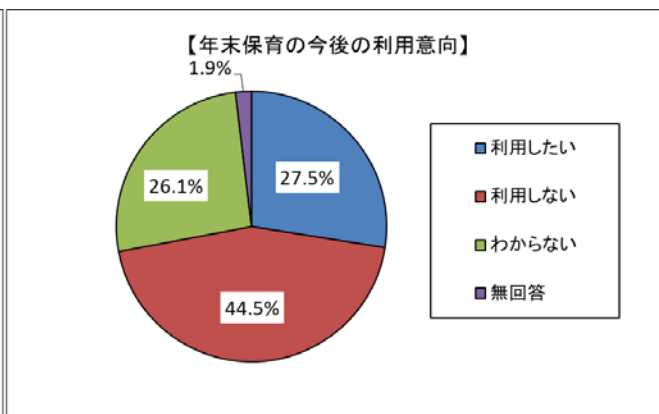
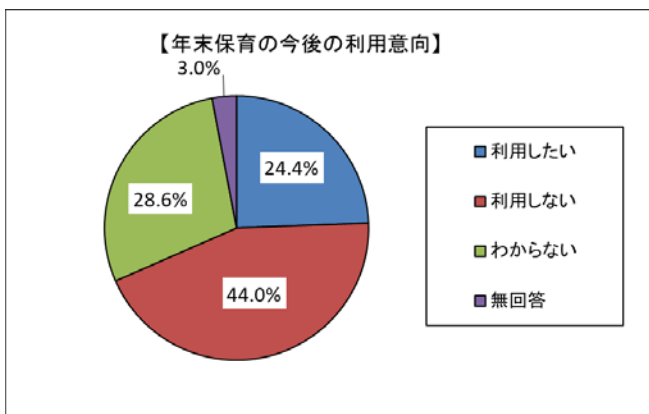
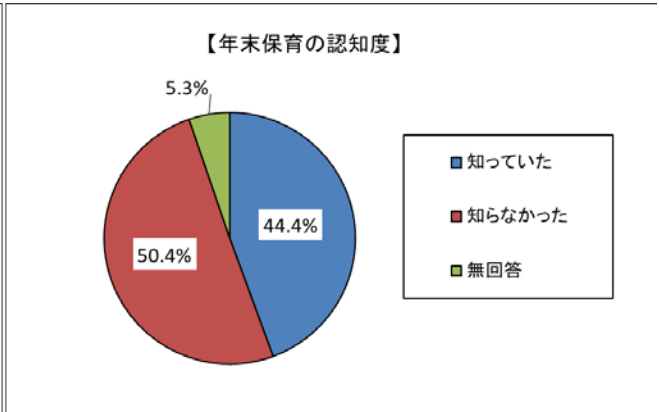
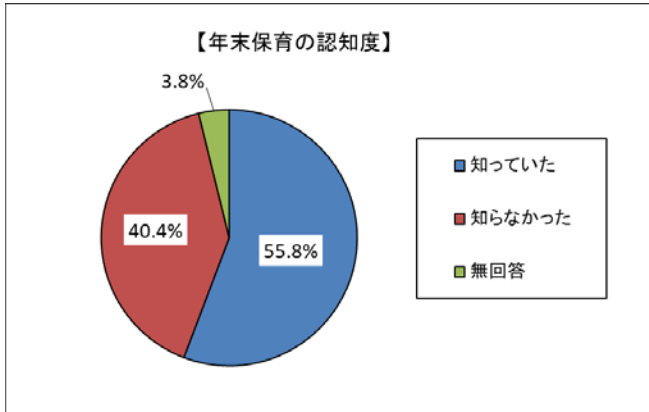
【公立】 n=416

【私立】 n=419



【公立】 n=416

【私立】 n=419



Ⅱ 認定こども園

1 調査方法

幼保連携型認定こども園 148 箇所及び幼稚園型認定こども園 17 箇所計 165 箇所を通じて、認定こども園ごとに各年齢 2 名ずつ無作為抽出した子どもの保護者を対象に配布し、郵送で回収。

2 調査期間 令和 2 年 7～8 月

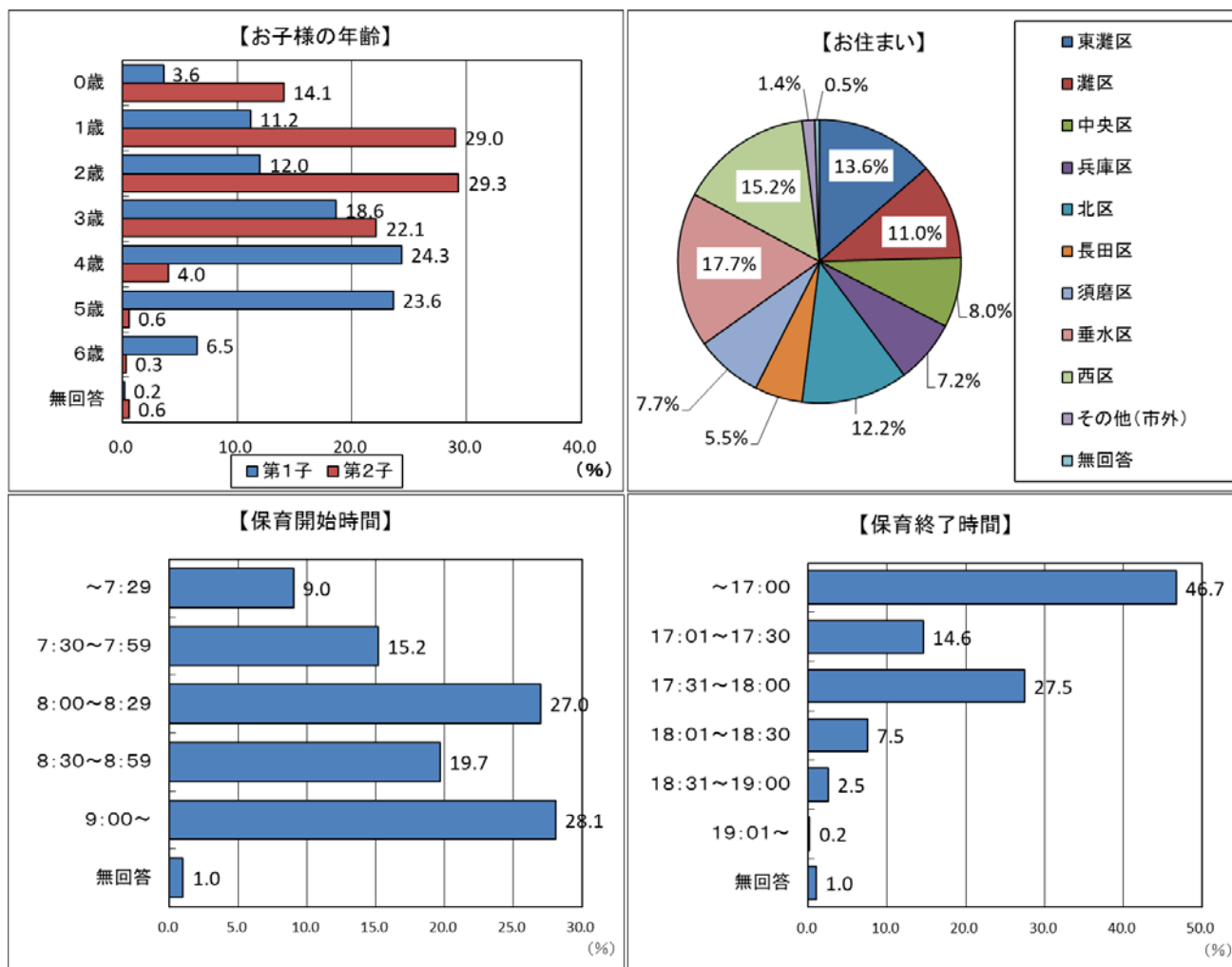
3 配布等

(4) 配布数 1,860 セット (幼保連携型 : 1,709 幼稚園型 : 151)

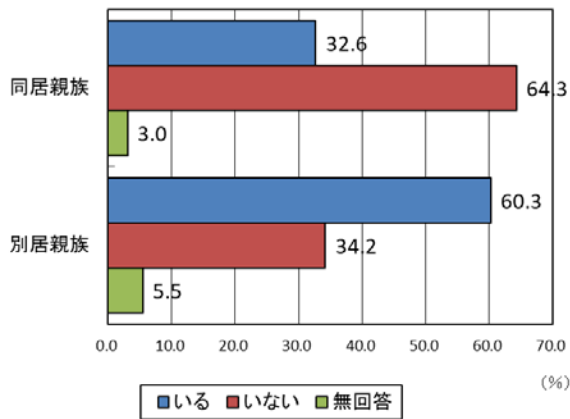
(5) 回収 1,118 サンプル

(6) 回収率 60.1%

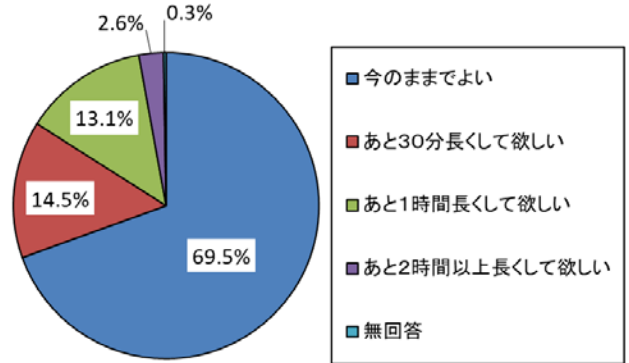
4 調査結果



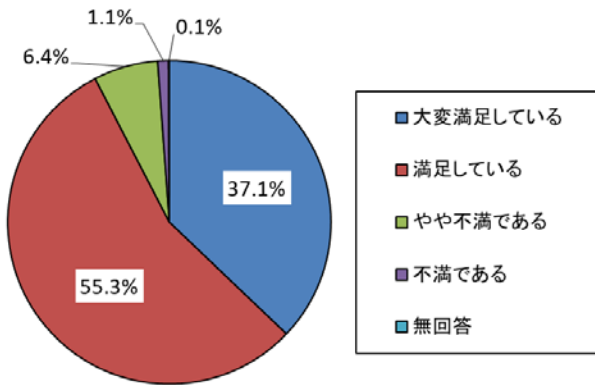
【同居の親族・近くの別居の親族の有無】



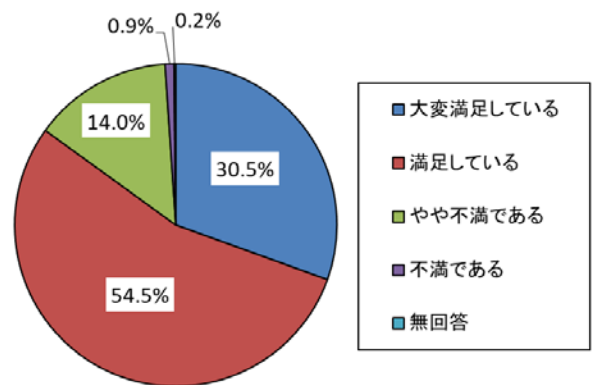
【保育時間についての希望】



【保育内容全般について】



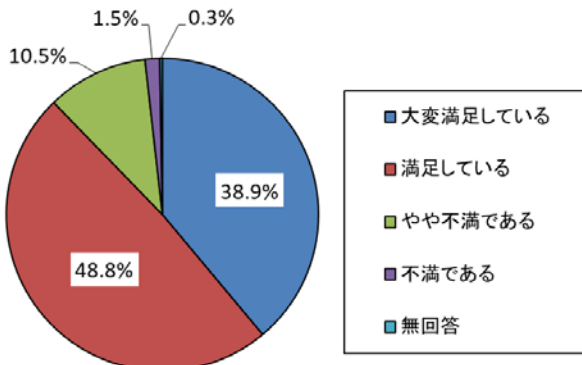
【建物や園庭などの施設について】



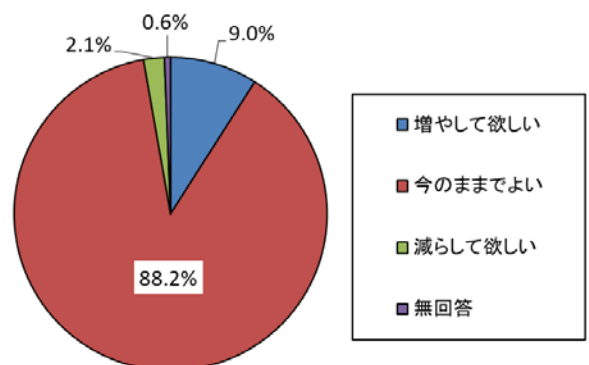
※「やや不満」「不満」の理由
 ・日頃の保育の様子が分からない
 ・勉強面で少し足りなさを感じる
 ・外遊びが足りない など

※「やや不満」「不満」の理由
 ・園庭がない、狭い
 ・トイレが古い、汚い
 ・駐車場が少ない など

【職員の対応について】

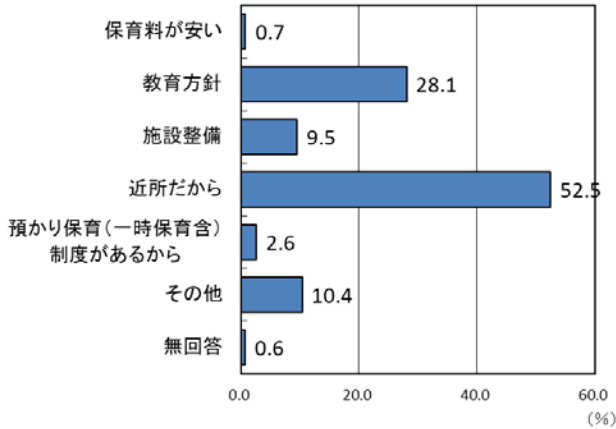


【地域の親子との交流について(園庭開放など)】

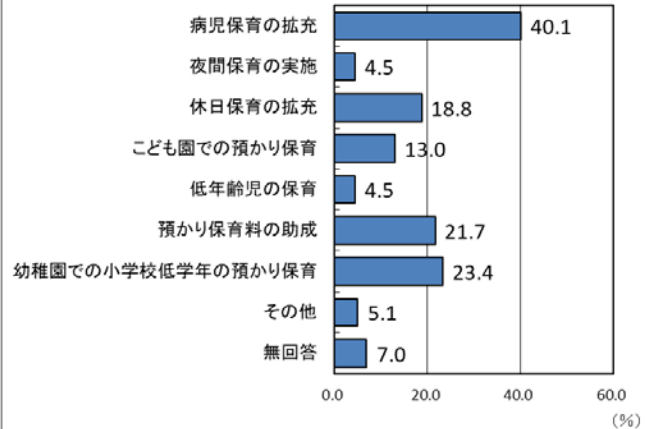


※「やや不満」「不満」の理由
 ・職員によって対応が違う
 ・子どもの様子を教えてくれない
 ・あいさつをしてくれない職員がいる など

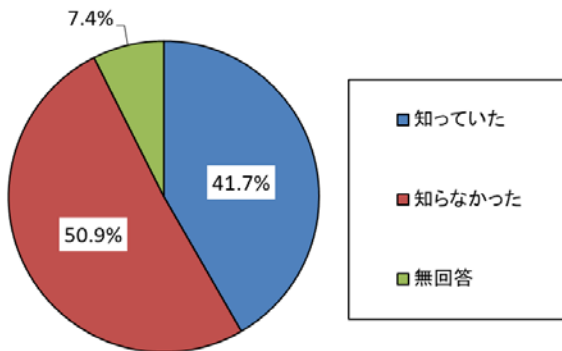
【園の選択理由】



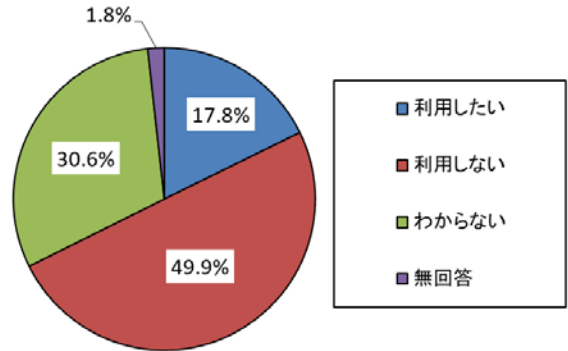
【特に充実して欲しい支援策は】



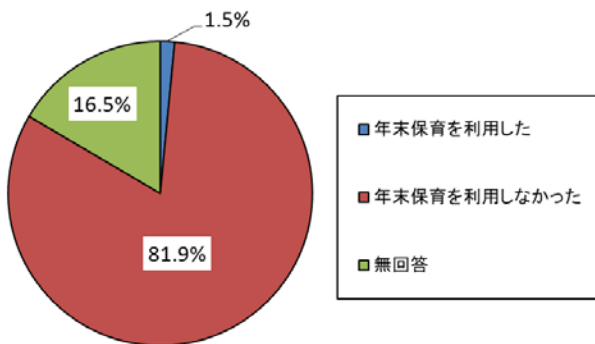
【年末保育の認知度】



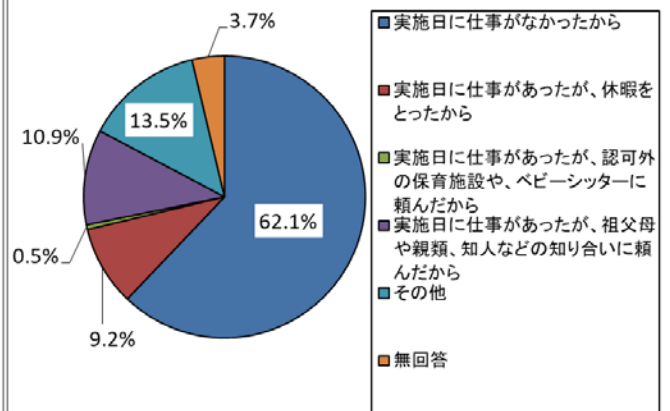
【年末保育の今後の利用意向】



【年末保育の利用状況】



【年末保育を利用しなかった理由】



【自由意見】 269 件

- ・ 保育士の先生方の働く環境や待遇を改善してほしい 34 件
- ・ 保育料が高い 30 件
- ・ 保育の質の向上をめざしてほしい 15 件
- ・ 園の様子を見学する機会を増やしてほしい 14 件 他

Ⅲ 幼稚園

1 調査方法

公立幼稚園 33 箇所及び私立幼稚園 54 箇所計 87 箇所を通じて、幼稚園ごとに、各年齢 2 名ずつ無作為抽出された子どもの保護者を対象に配布し、郵送で回収。

2 調査期間

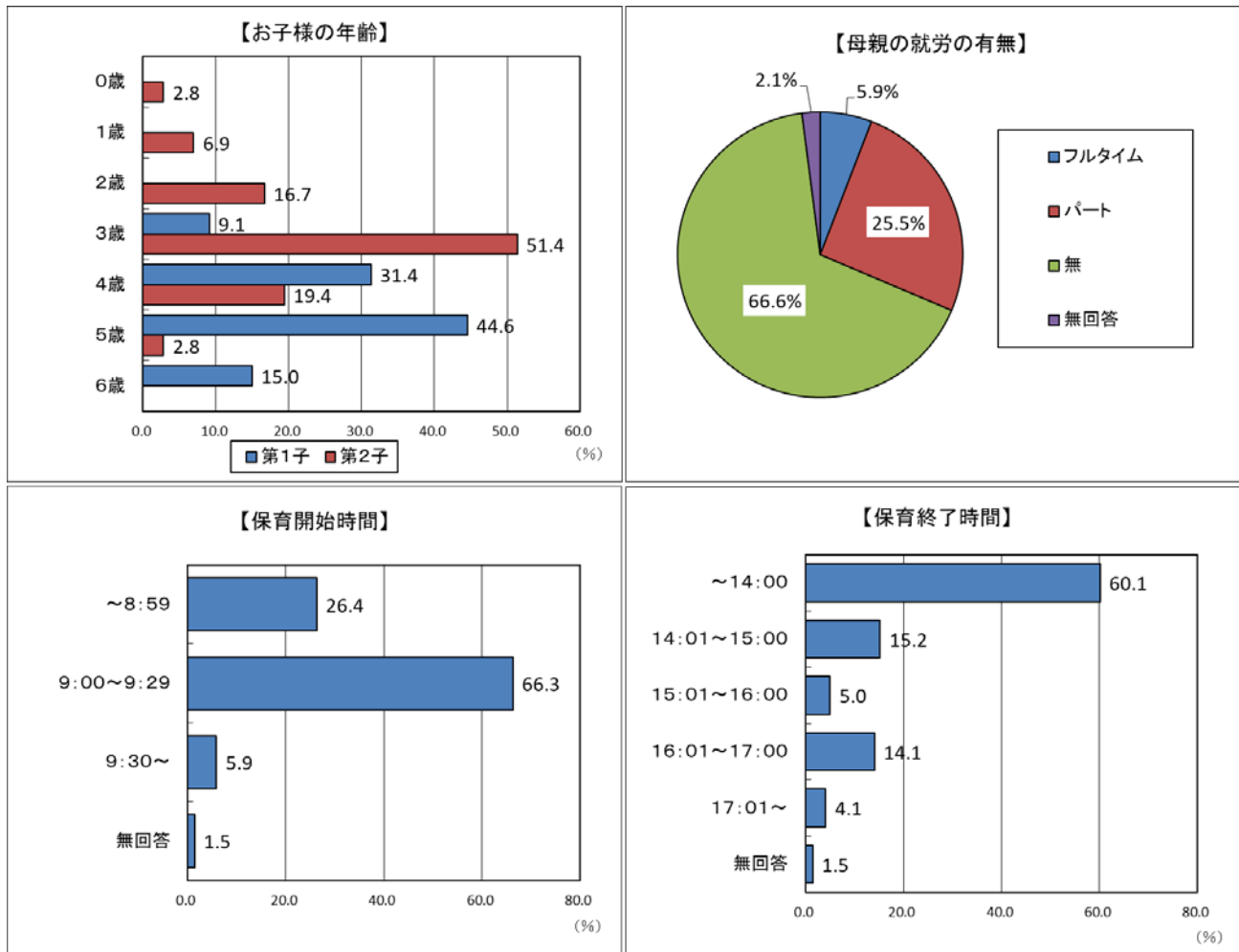
令和 2 年 7～8 月

3 配布等

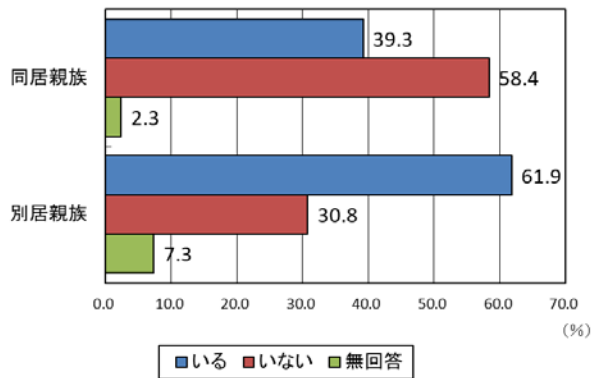
- (1) 配布数 452 セット (公立 : 128 私立 : 324)
- (2) 回収 341 サンプル (公立 : 109 私立 : 232)
- (3) 回収率 75.4% (公立 : 85.2% 私立 : 71.6%)

4 調査結果

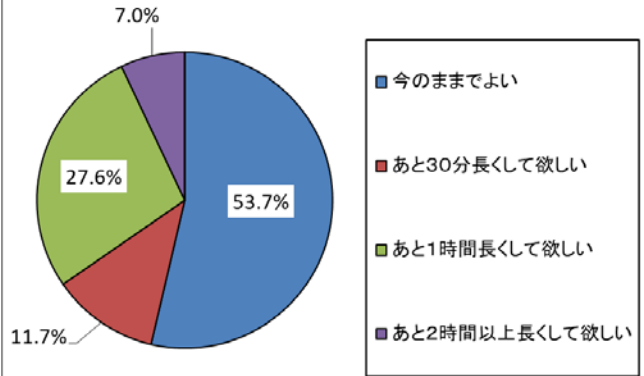
【全体】



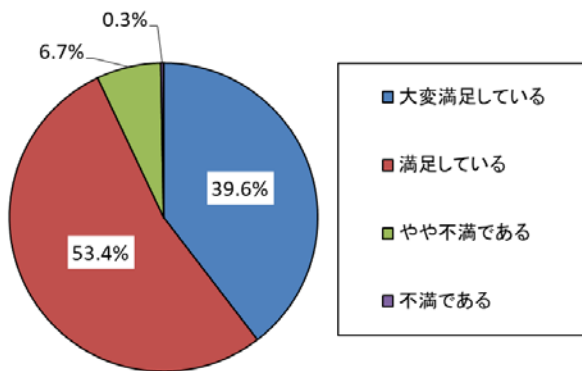
【同居の親族・近くの別居の親族の有無】



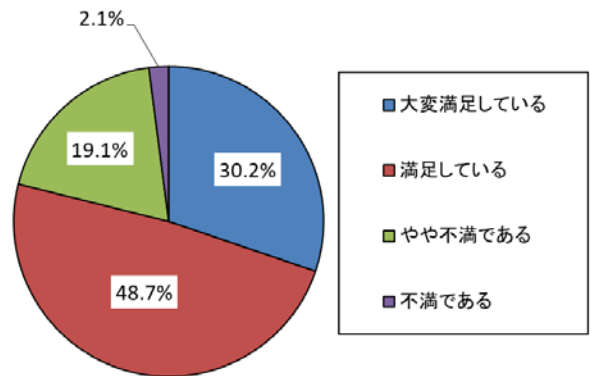
【保育時間についての希望】



【保育内容全般について】



【建物や園庭などの施設について】



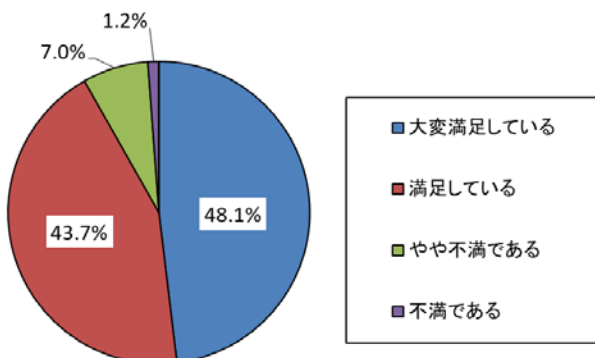
※「やや不満」「不満」の理由

- ・いつも自由遊びばかりしている
- ・外遊びの時間が少ない など

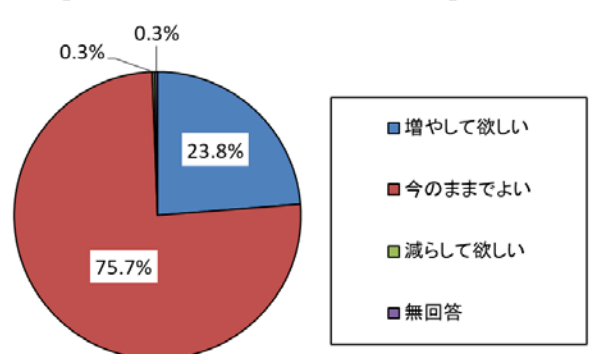
※「やや不満」「不満」の理由

- ・園庭が狭い
- ・建物・トイレが古い
- ・駐車場が遠い、ない など

【職員の対応について】



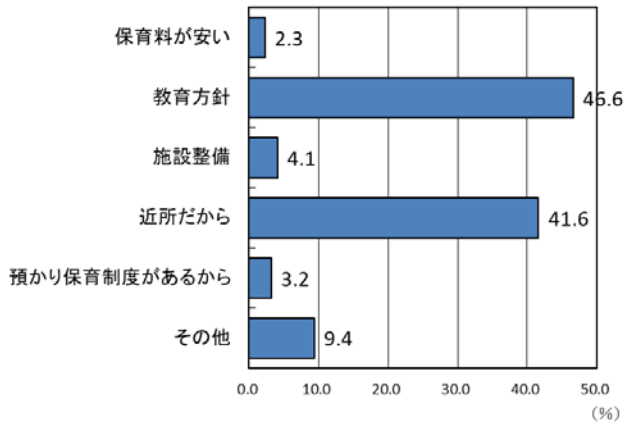
【未就園児保育や園庭開放などについて】



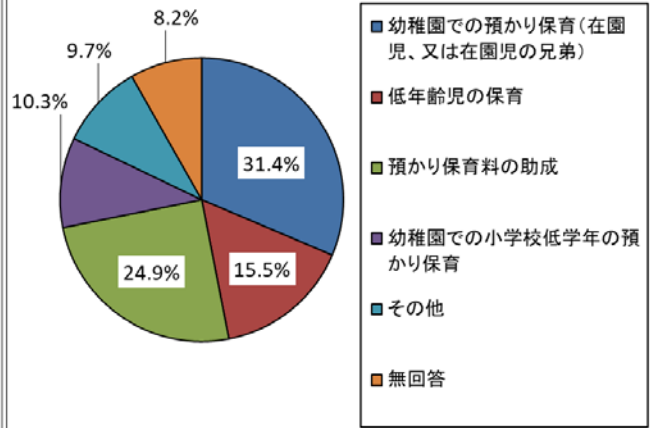
※「やや不満」「不満」の理由

- ・職員によって対応が異なる
- ・余裕がなさそうで忙しそう など

【園の選択理由】



【必要な子育て支援】

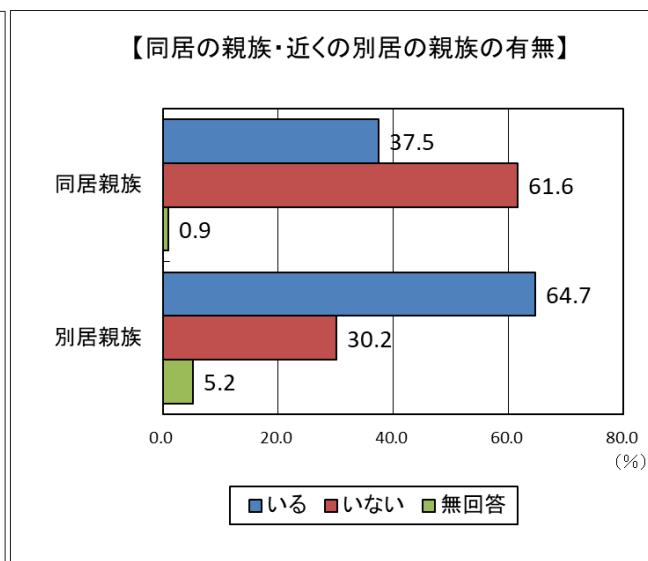
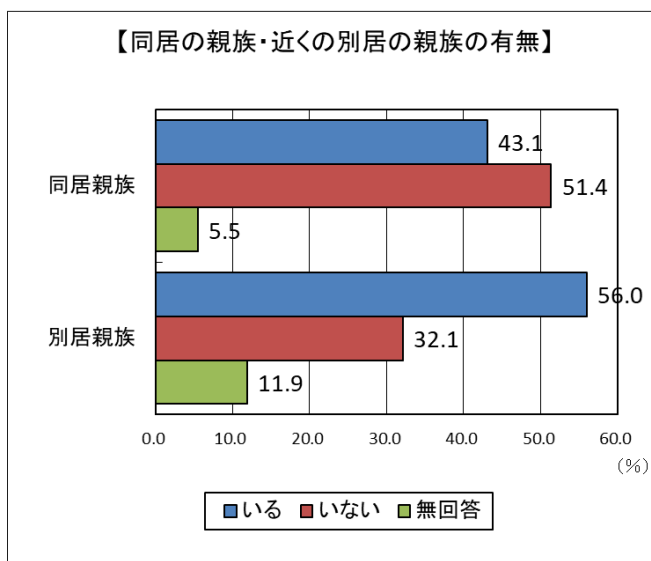
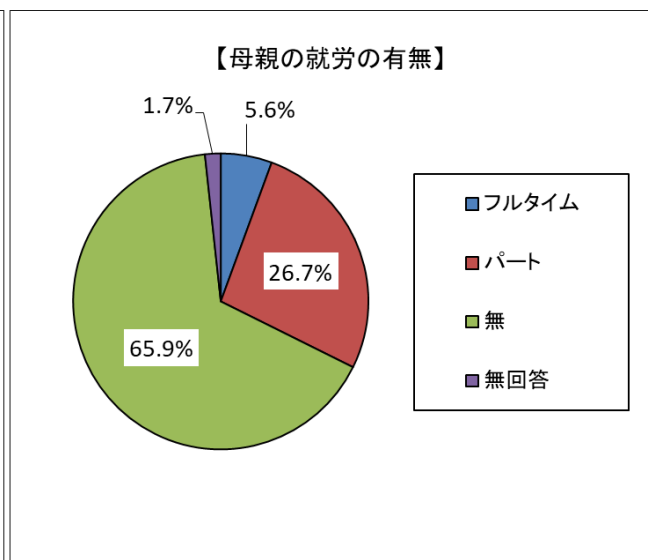
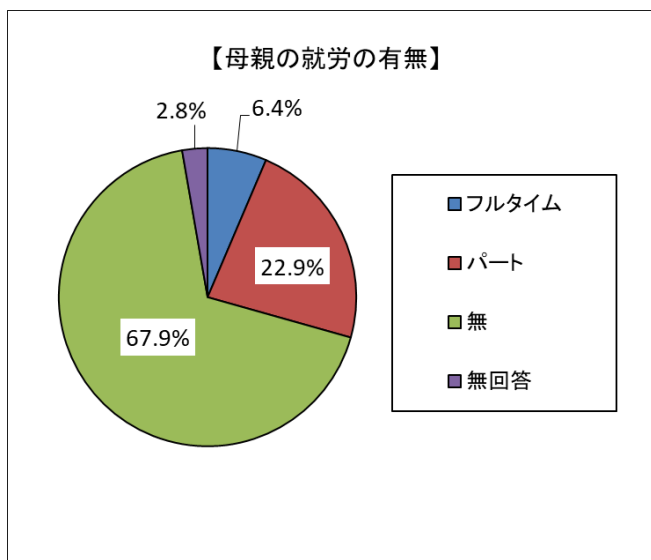
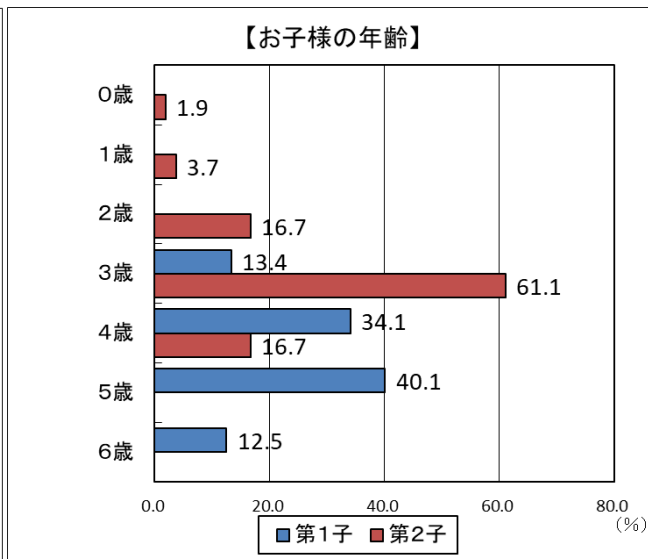
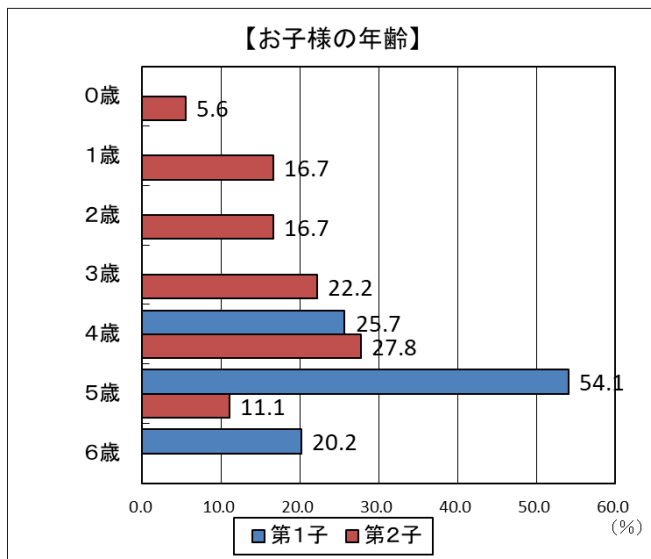


【自由意見】 103 件

- ・夏休みや冬休みの預かり保育を充実させてほしい 13 件
- ・低年齢児の保育・3歳児保育をしている園を増やしてほしい 10 件
- ・保育士、幼稚園教諭の待遇改善をしてほしい 9 件 他

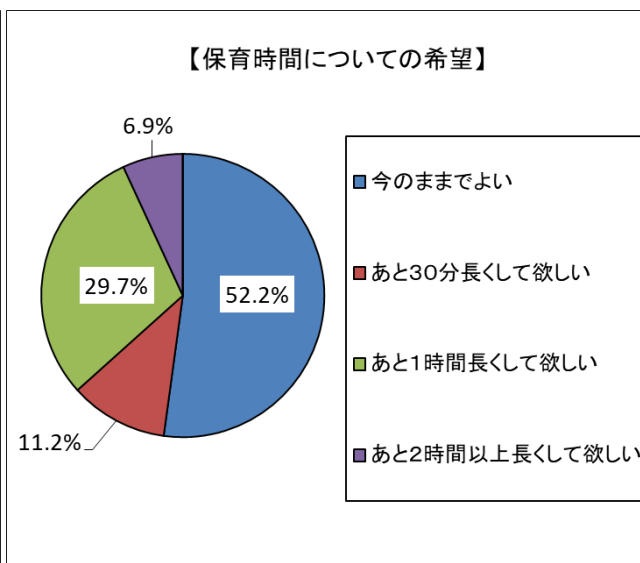
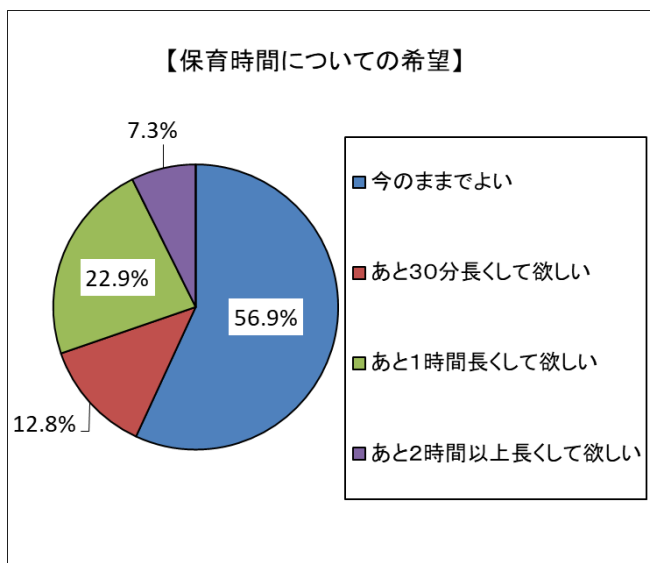
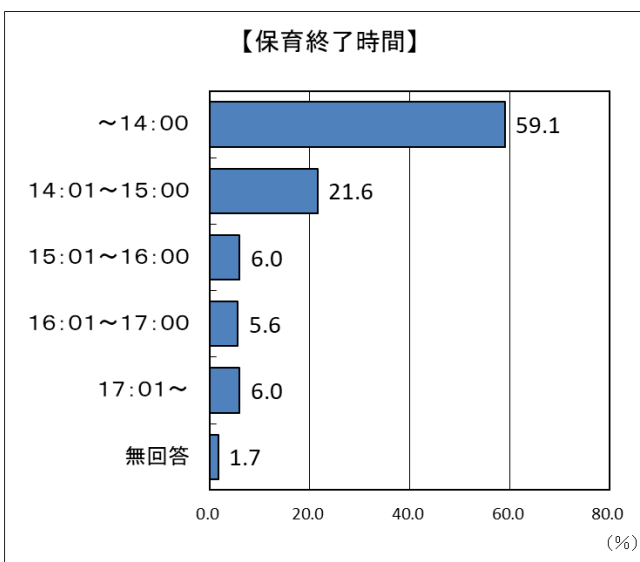
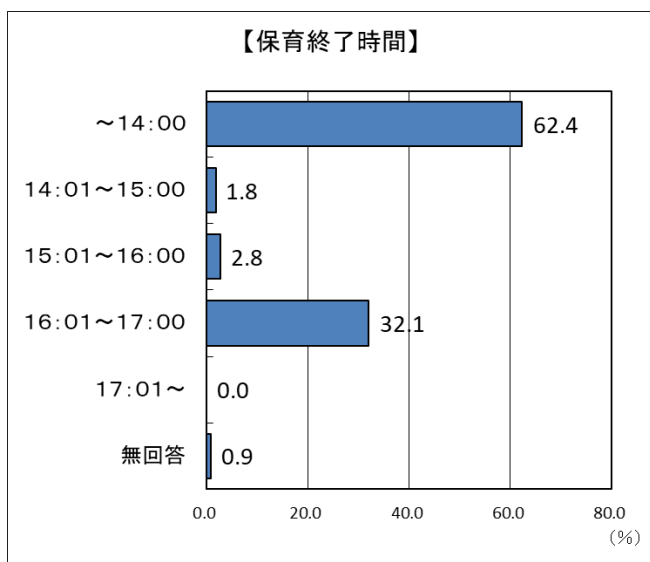
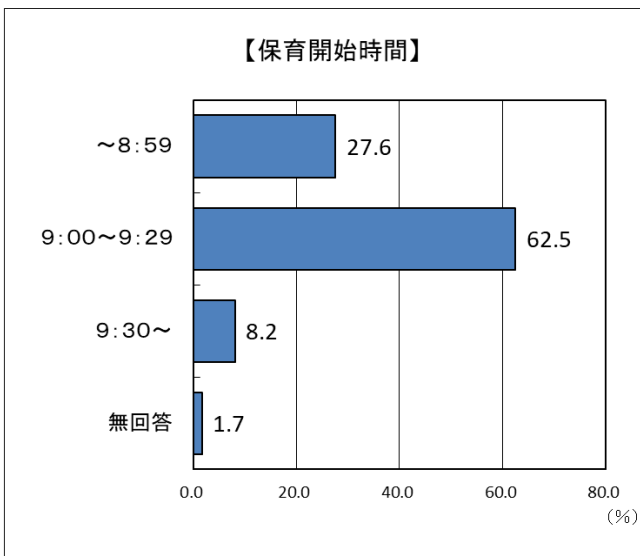
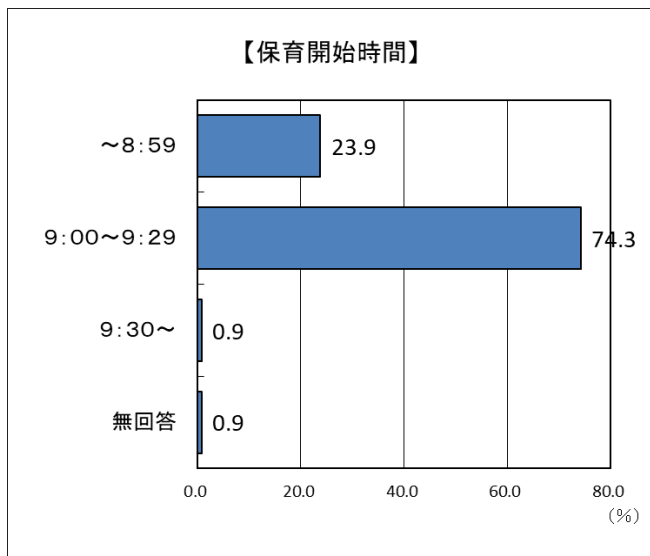
【公立】 n=109

【私立】 n=232



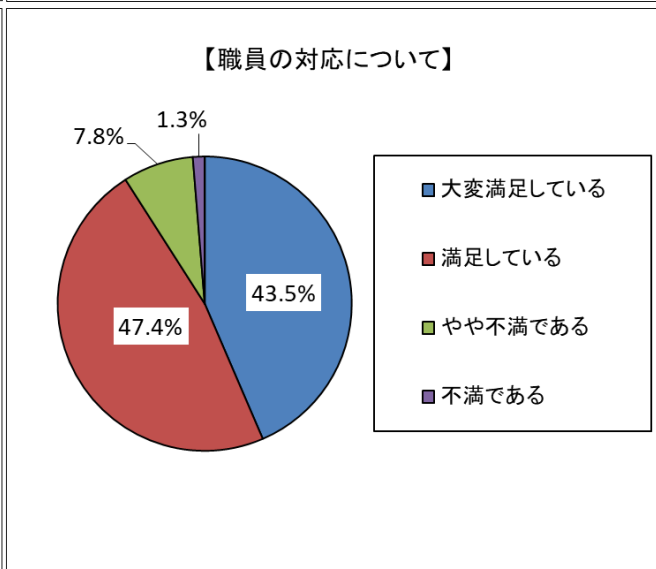
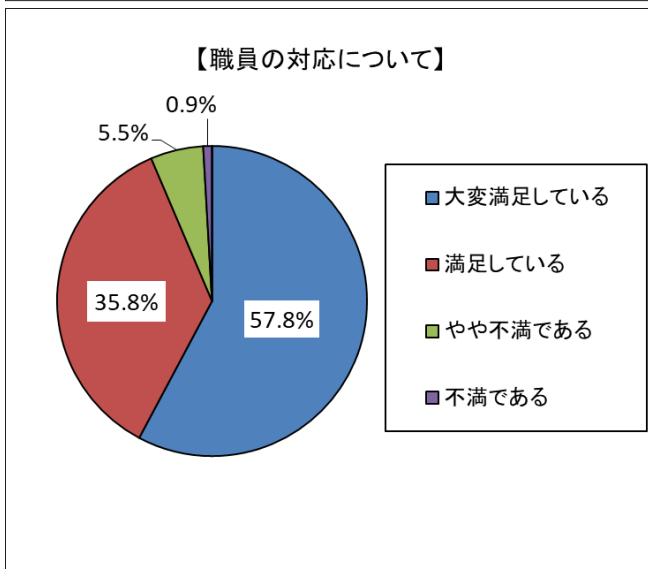
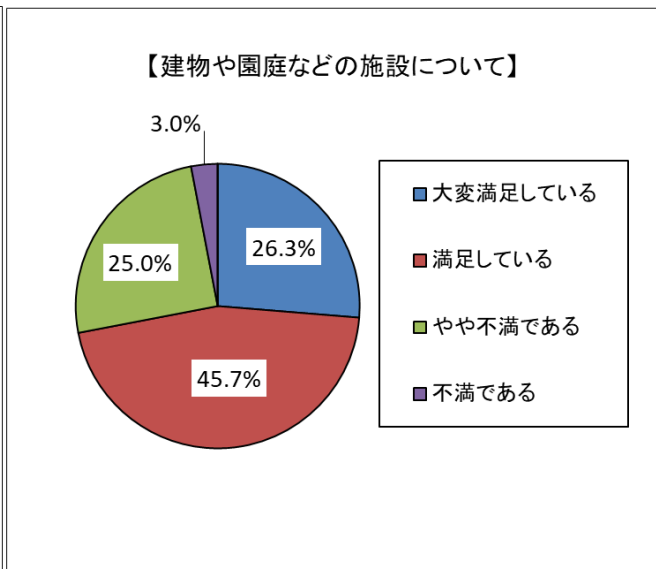
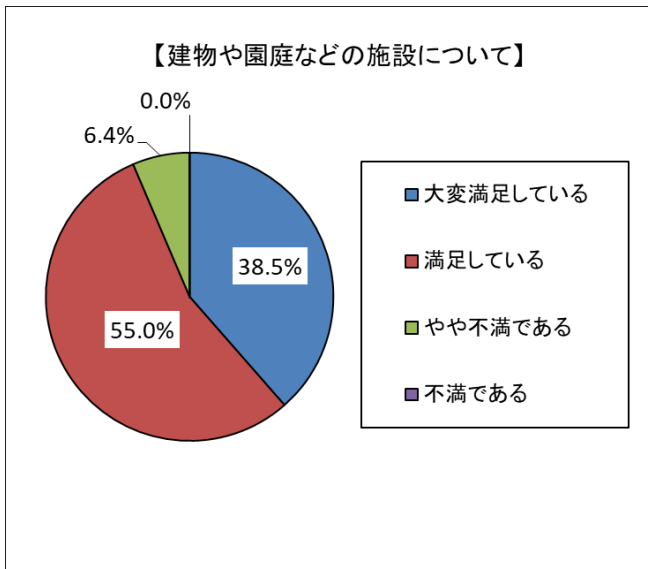
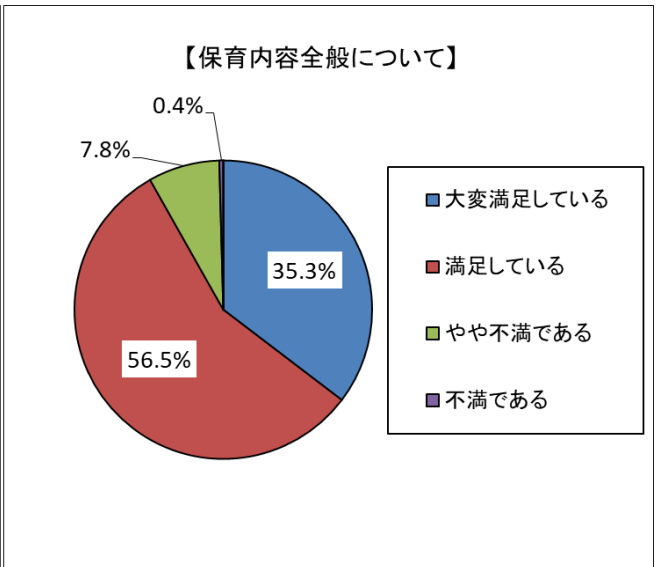
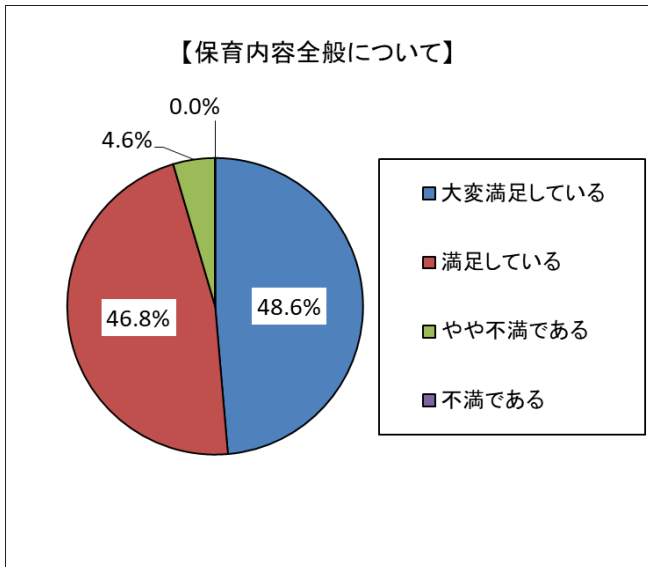
【公立】 n=109

【私立】 n=232



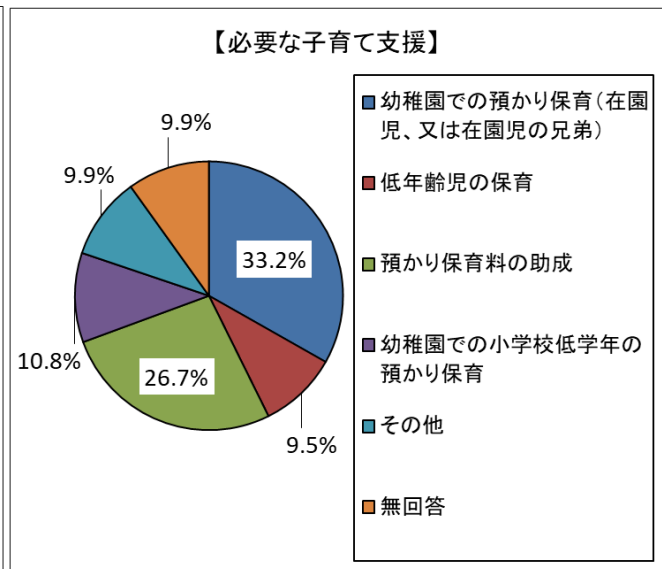
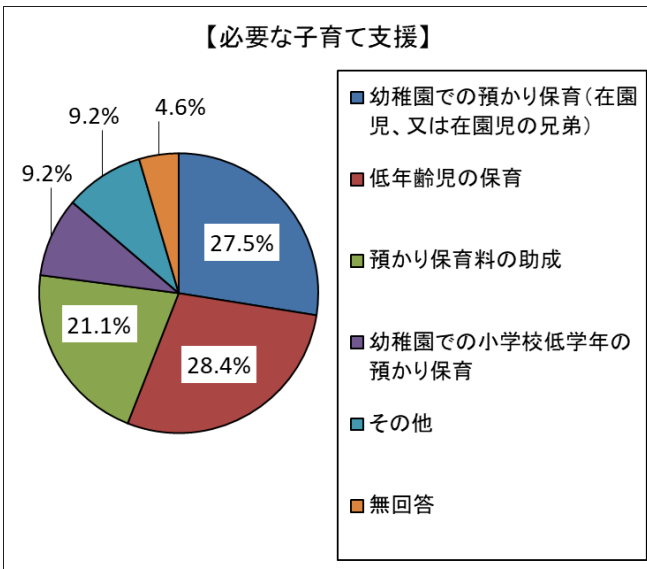
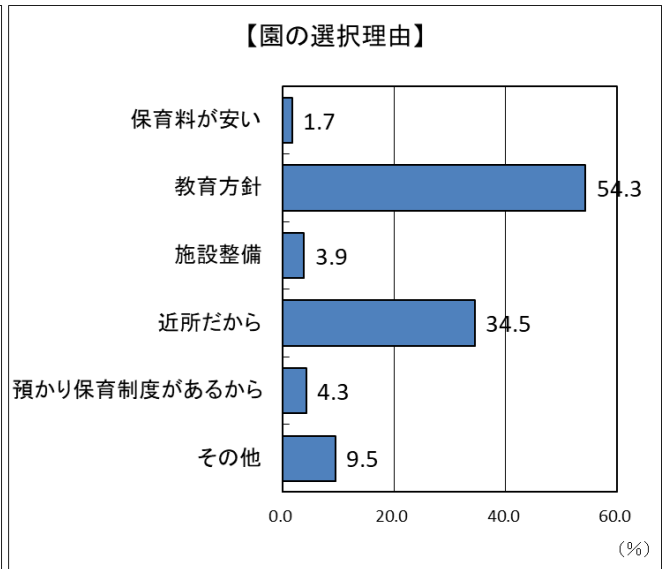
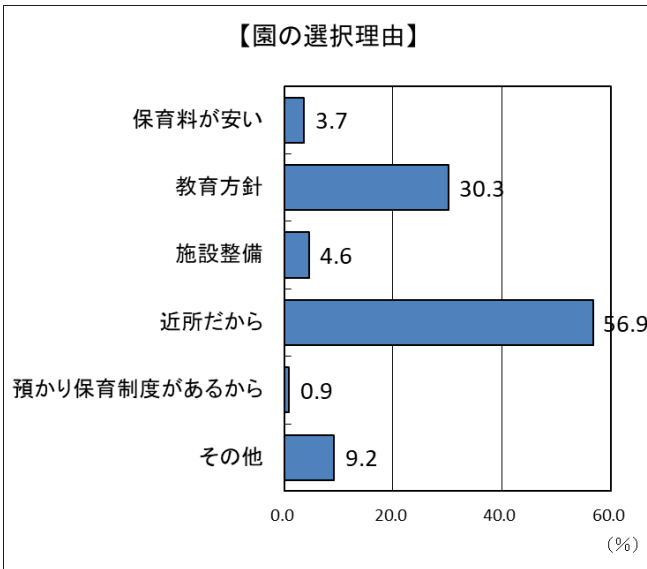
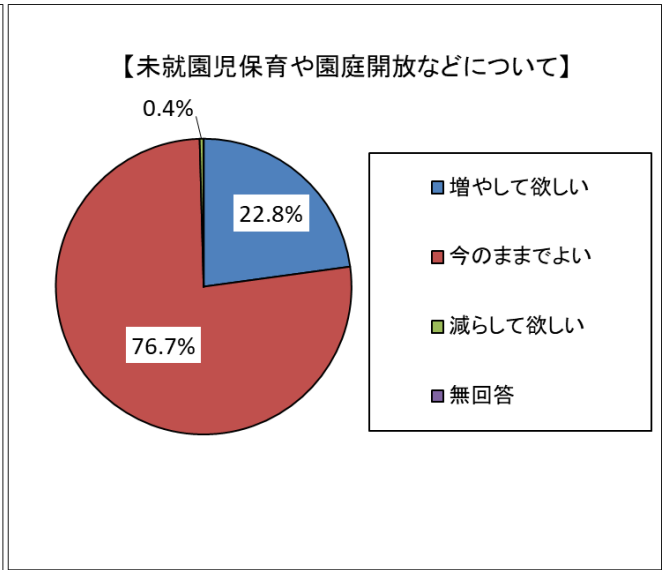
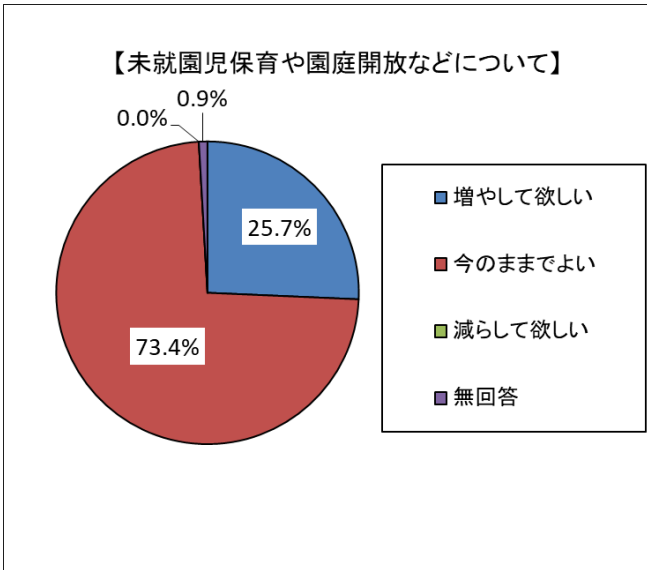
【公立】 n=109

【私立】 n=232



【公立】 n=109

【私立】 n=232



IV 児童館(午前中)

1 調査方法

【公立児童館 119 館】

児童館を通じて、利用者に調査票を配布し、郵送で回収（施設利用者数に応じ、20～40 部配布）。

※既存調査を活用

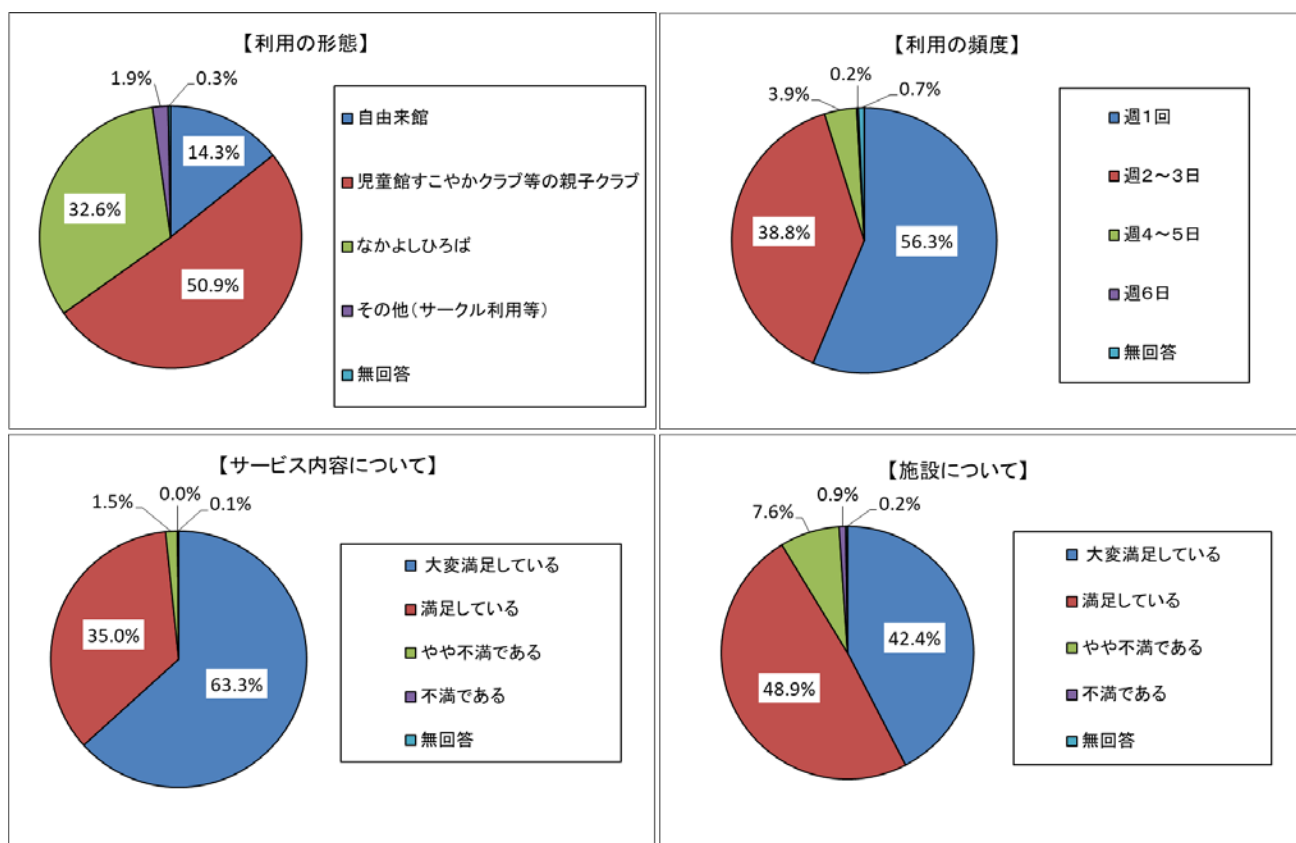
- ・調査期間 令和2年3月

【民設児童館 4 箇所】

児童館を通じて、子ども用と保護者用の調査票を、期間中に利用のあった10組の親子を対象に配布し、郵送で回収。

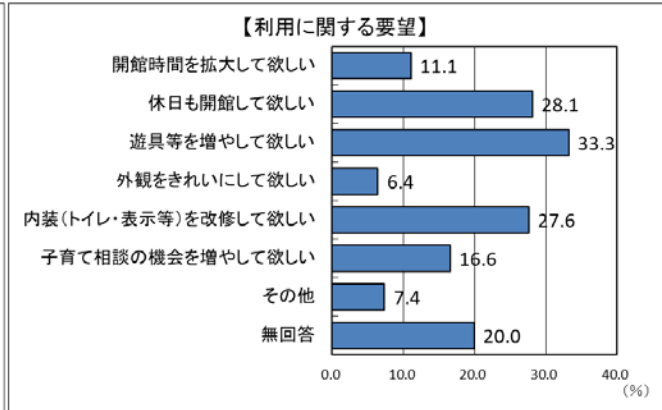
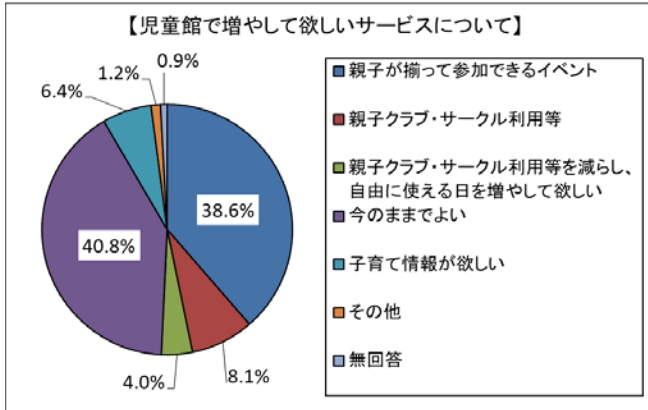
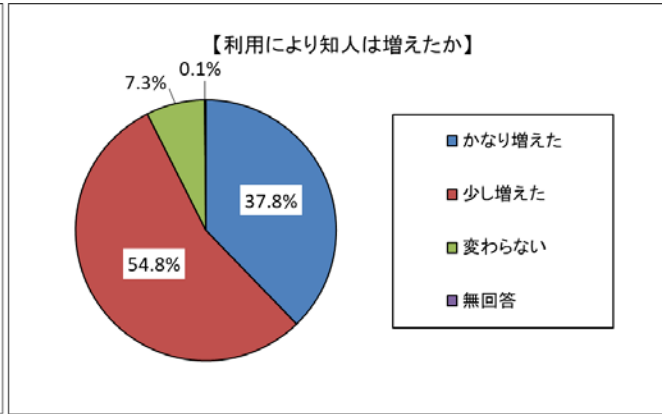
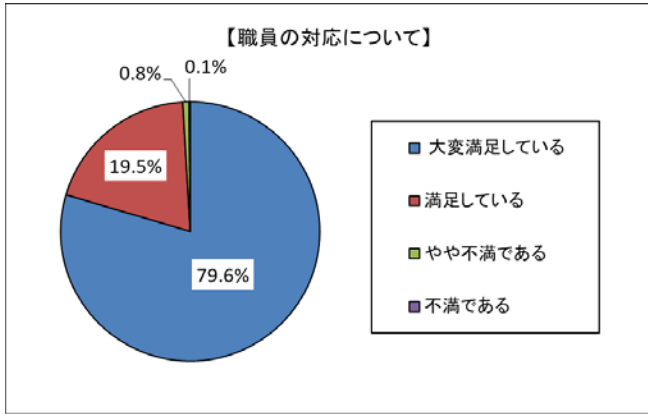
- ・調査期間 令和2年7～8月

2 サンプル数 1,401 サンプル



※「やや不満」「不満」の理由

- ・狭い
- ・トイレが暗い、汚い
- ・おもちゃが古い
- ・駐車場がない など



【自由意見】 476 件

- ・親子で楽しく利用している 231 件
- ・イベントの開催回数を増やしてほしい 38 件
- ・からだを動かさせて遊べる遊具がほしい、おむつを替えるスペースや授乳室などがほしい (設備面) 24 件
- ・トイレをきれいにしてほしい 24 件
- ・乳幼児向けの時間帯を増やしてほしい(特に長期休暇時) 23 件 他

V 大学連携（大学と連携した子育て支援事業）

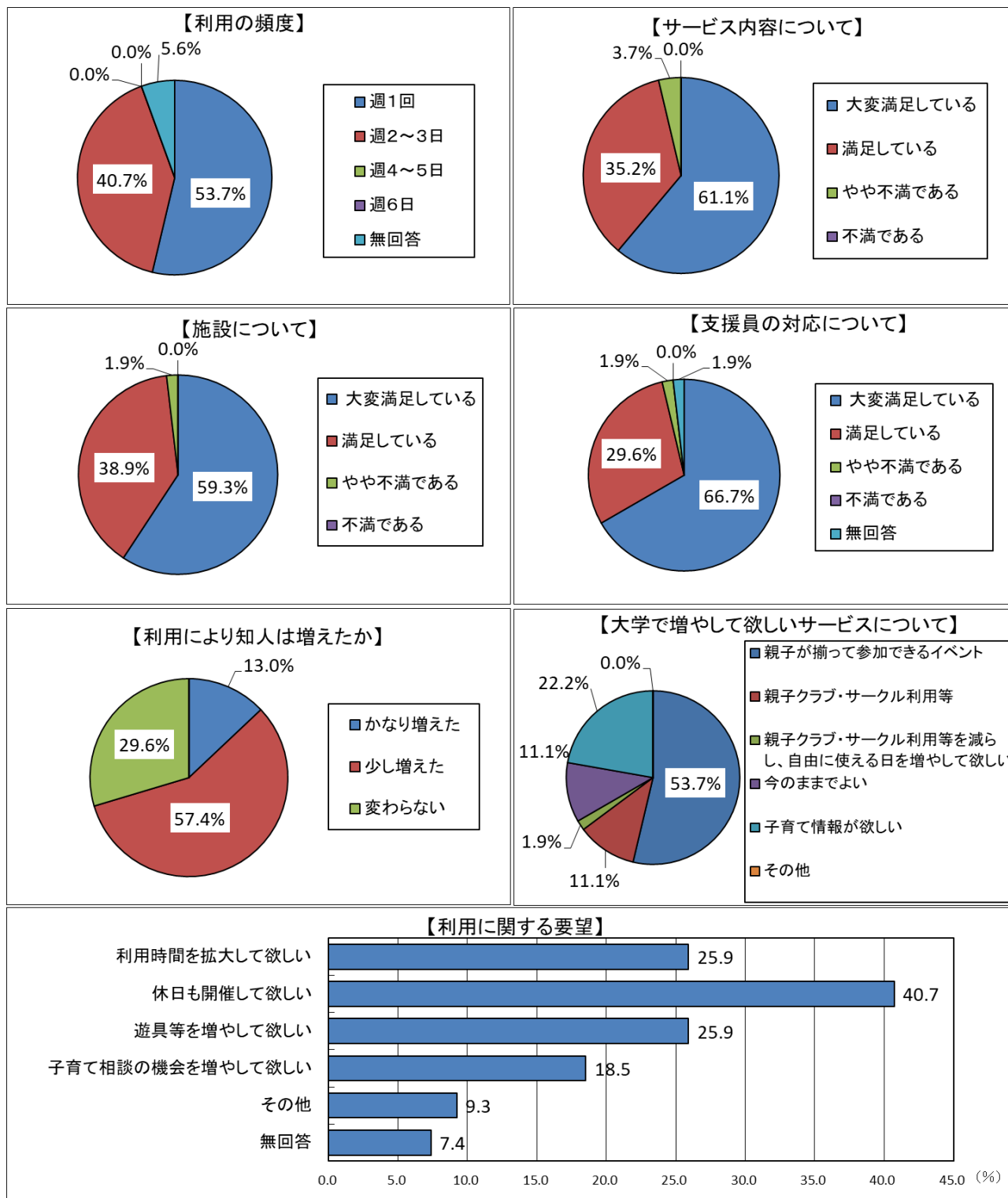
1 調査方法

【8大学9カ所】

期間中に利用のあった30組の親子を対象に配布し、郵送で回収。

・調査期間 令和2年7～8月

2 サンプル数 54サンプル



【自由意見】 30件

・開設時間を長くしてほしい、・プログラム・イベントの充実、・実施場所を増やしてほしい 他

VI 学童保育

1 調査方法

【公設学童保育所 188 箇所】

学童保育所を通じて、子ども用と保護者用の調査票を配布し、郵送で回収（施設利用者数に応じ、20～50部配布）。

※既存調査を活用

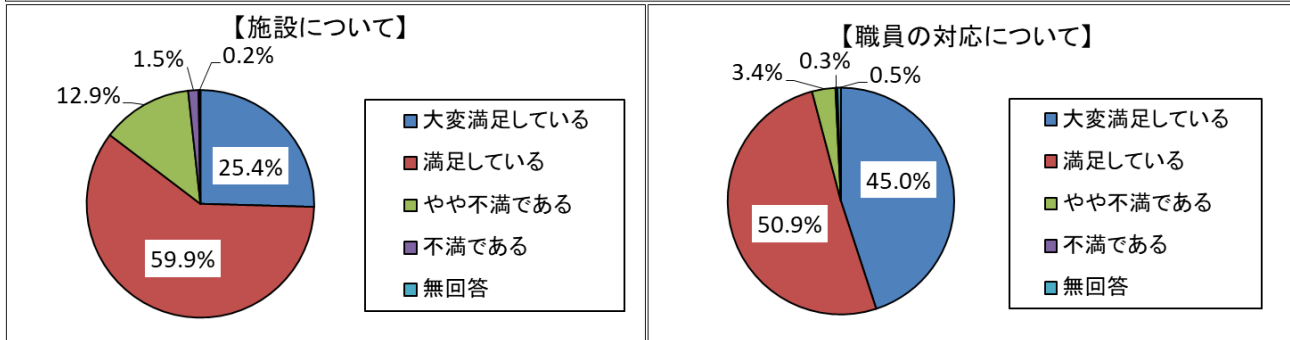
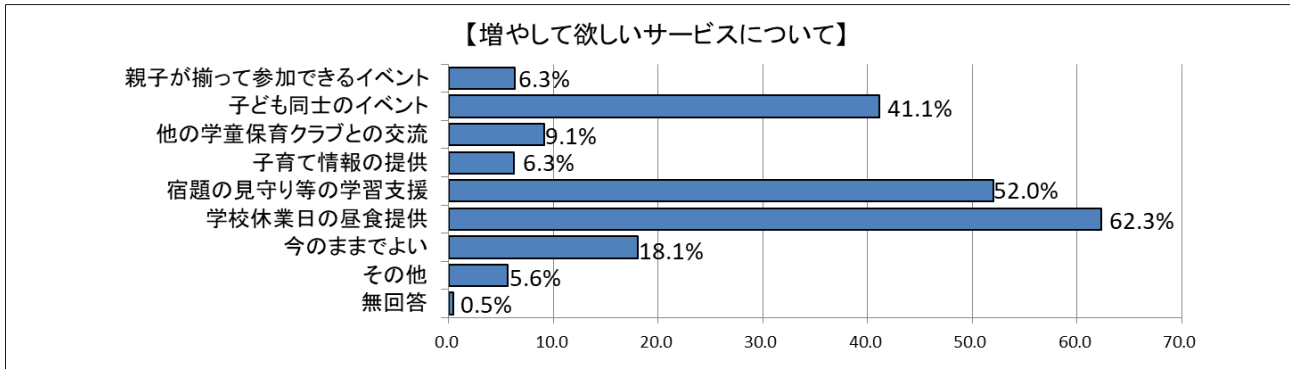
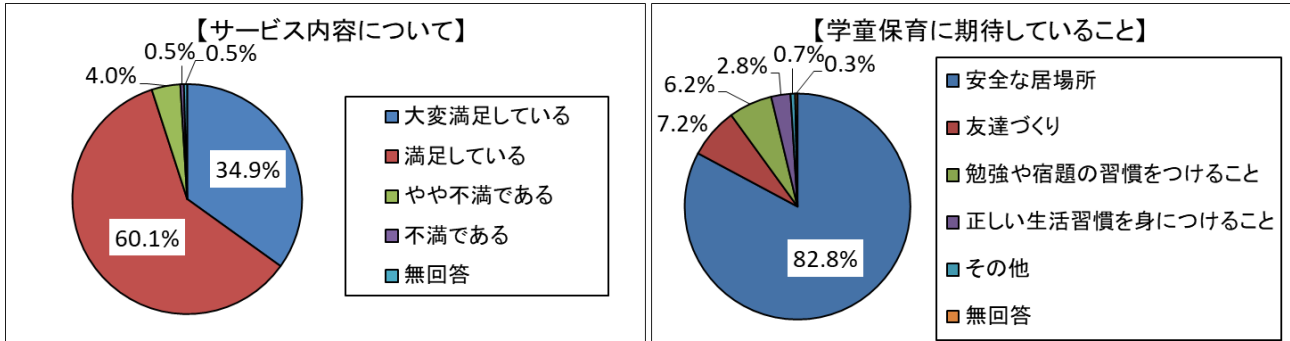
- ・調査期間 令和2年3月

【民設学童保育 39 箇所】

学童保育所を通じて、子ども用と保護者用の調査票を、期間中に利用のあった5組の親子を対象に配布し、郵送で回収。

- ・調査期間 令和2年7～8月

2 学童保育についてのアンケート（保護者用）結果（3,641 サンプル）



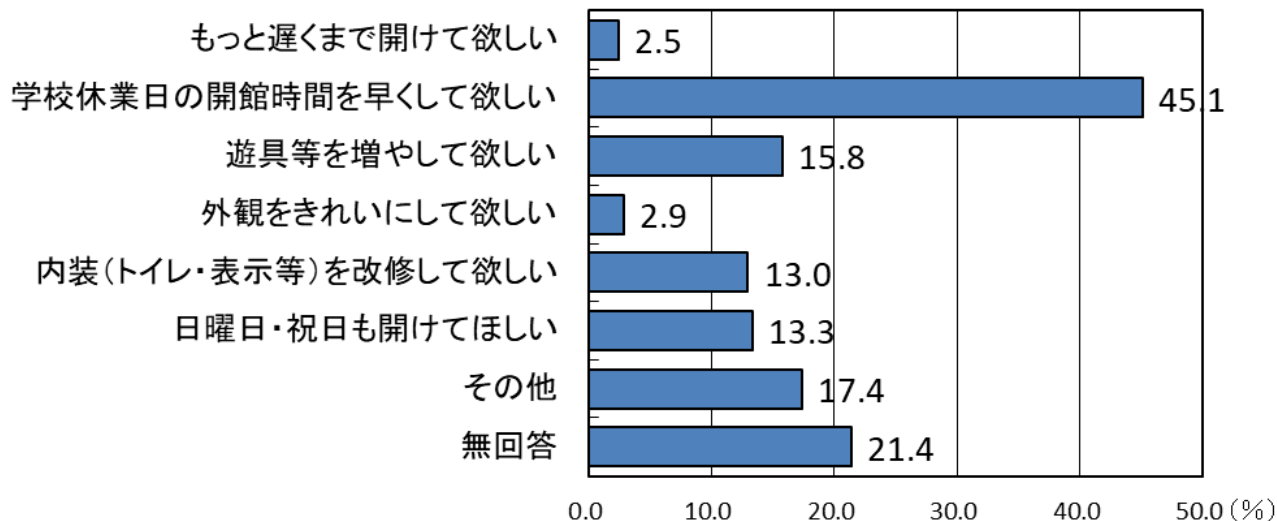
※「やや不満」「不満」の理由

- ・建物が古い
- ・人数に対してスペースが狭い
- ・外遊びができない
- など

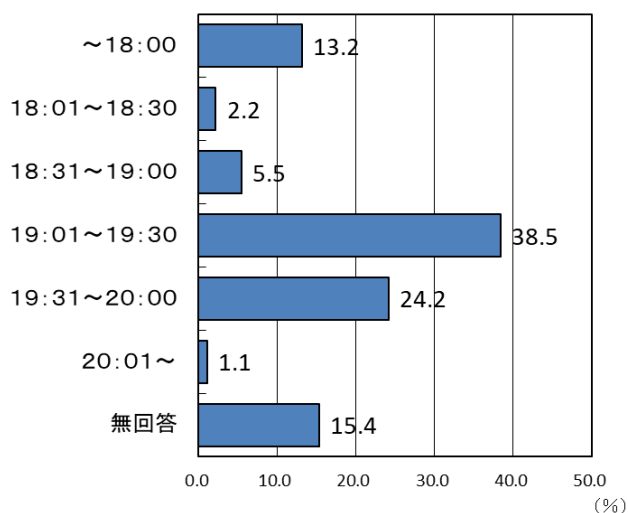
※「やや不満」「不満」の理由

- ・職員によって対応が異なる
- ・連絡事項が伝わっていない
- など

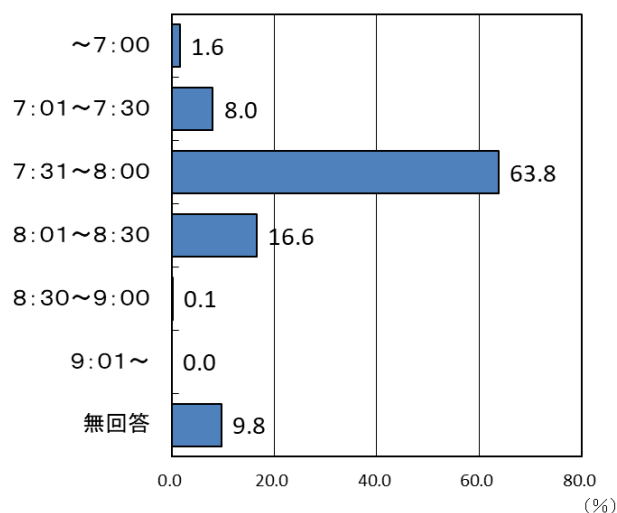
【利用に関する要望】(複数回答)



【何時まで開けていてほしいか】



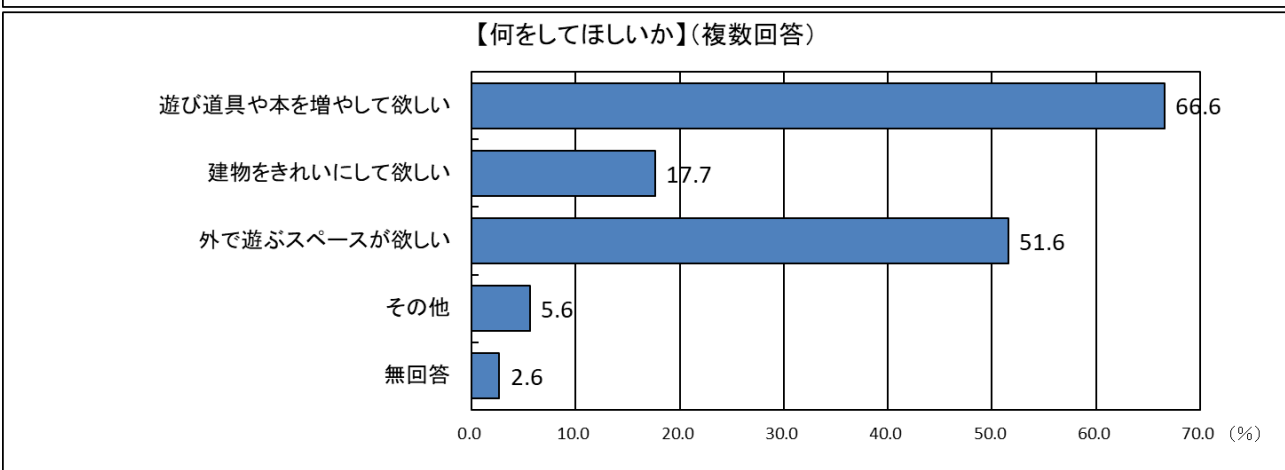
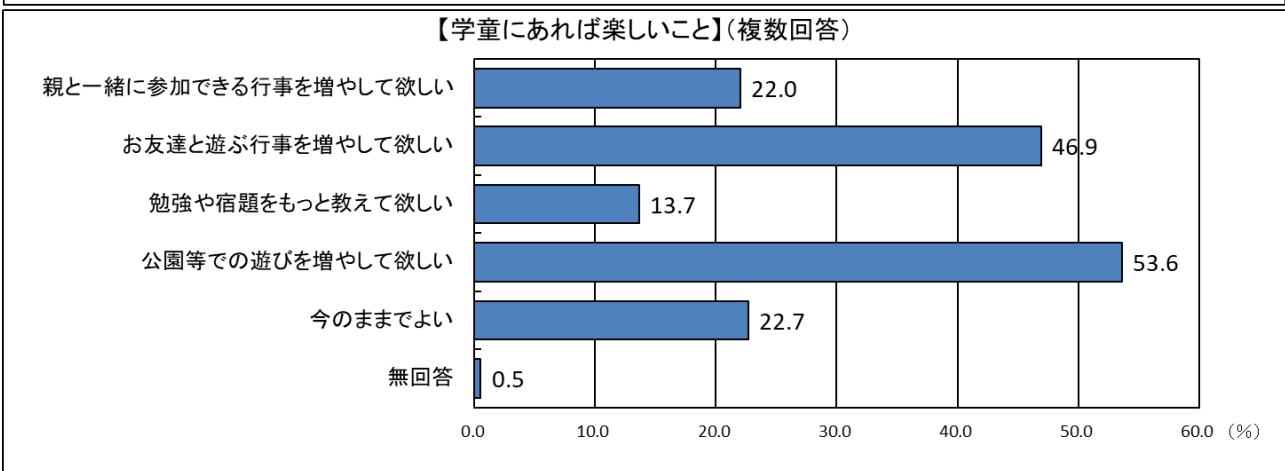
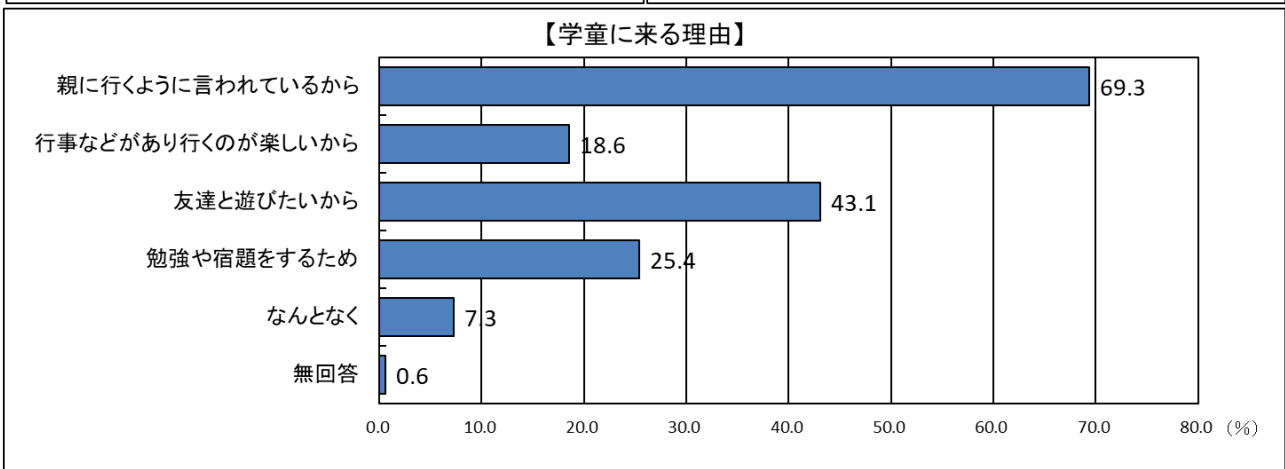
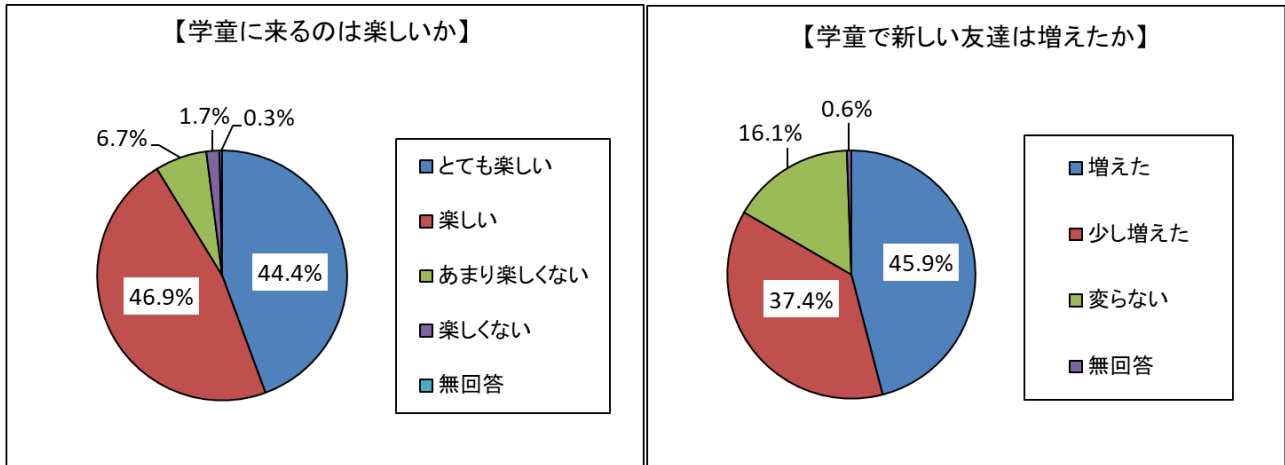
【学校休業日に何時から開けていてほしいか】



【自由意見】 1,062 件

- ・学校休業日の開館時間を早めてほしい (利用時間) 113 件
- ・長期休暇中に昼食提供をしてほしい 60 件
- ・質や量を考えておやつを出してほしい 60 件
- ・外遊びの機会を増やしてほしい 56 件
- ・指導員の数や待遇を充実させ、質を向上させてほしい 47 件
- ・夏・冬・春休み等の長期休業日のみ利用できるようにしてほしい 45 件 他

3 学童保育についてのアンケート（こども用）結果（3,624 サンプル）



Ⅶ 一時預かり（一時保育含む）

1 調査方法

一時預かり（一時保育含む）実施園（幼稚園、保育所（園）、認定こども園、小規模保育）312 園で、調査期間中の利用者に施設を通じて配布し、郵送で回収。

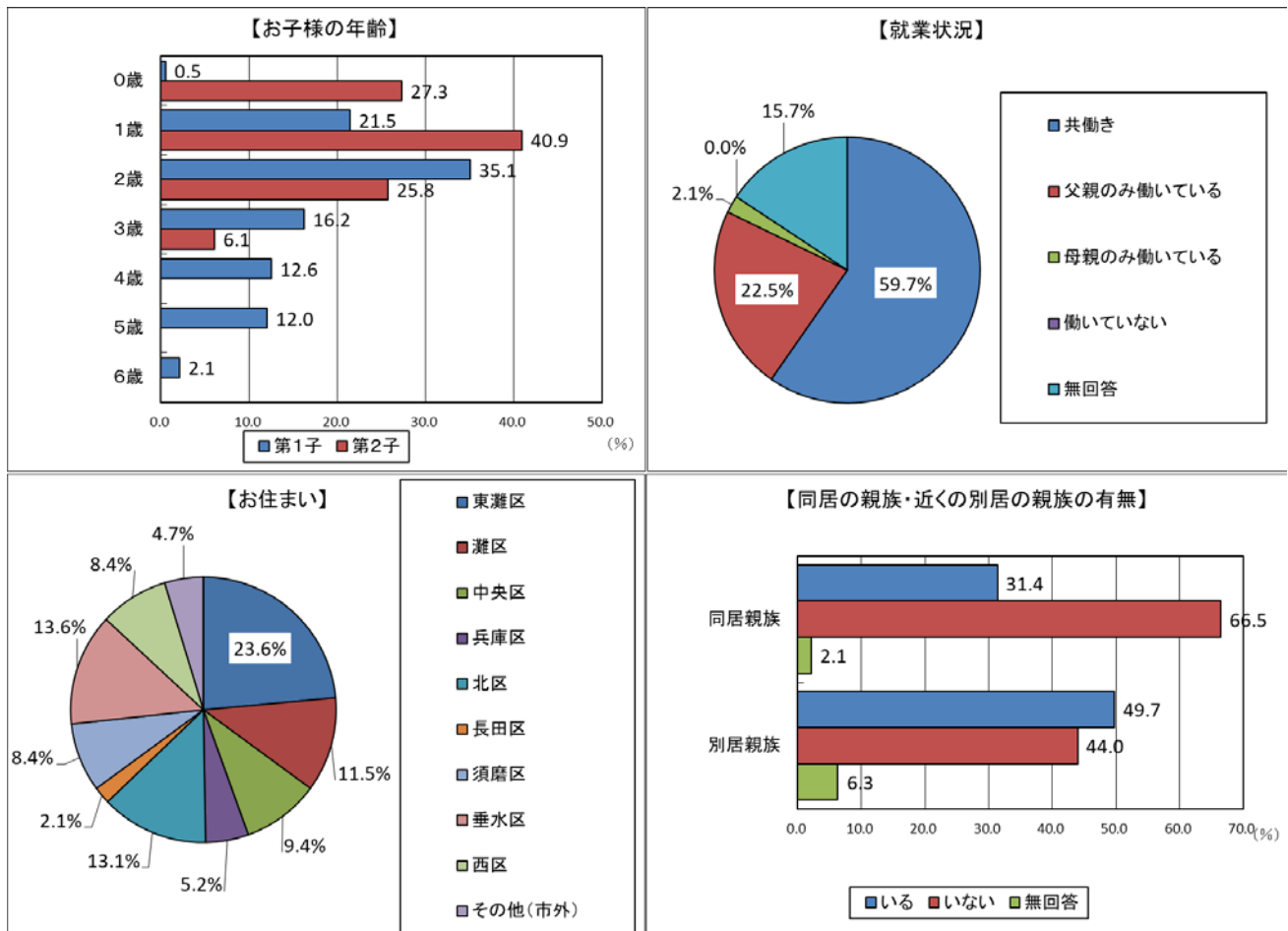
2 調査期間

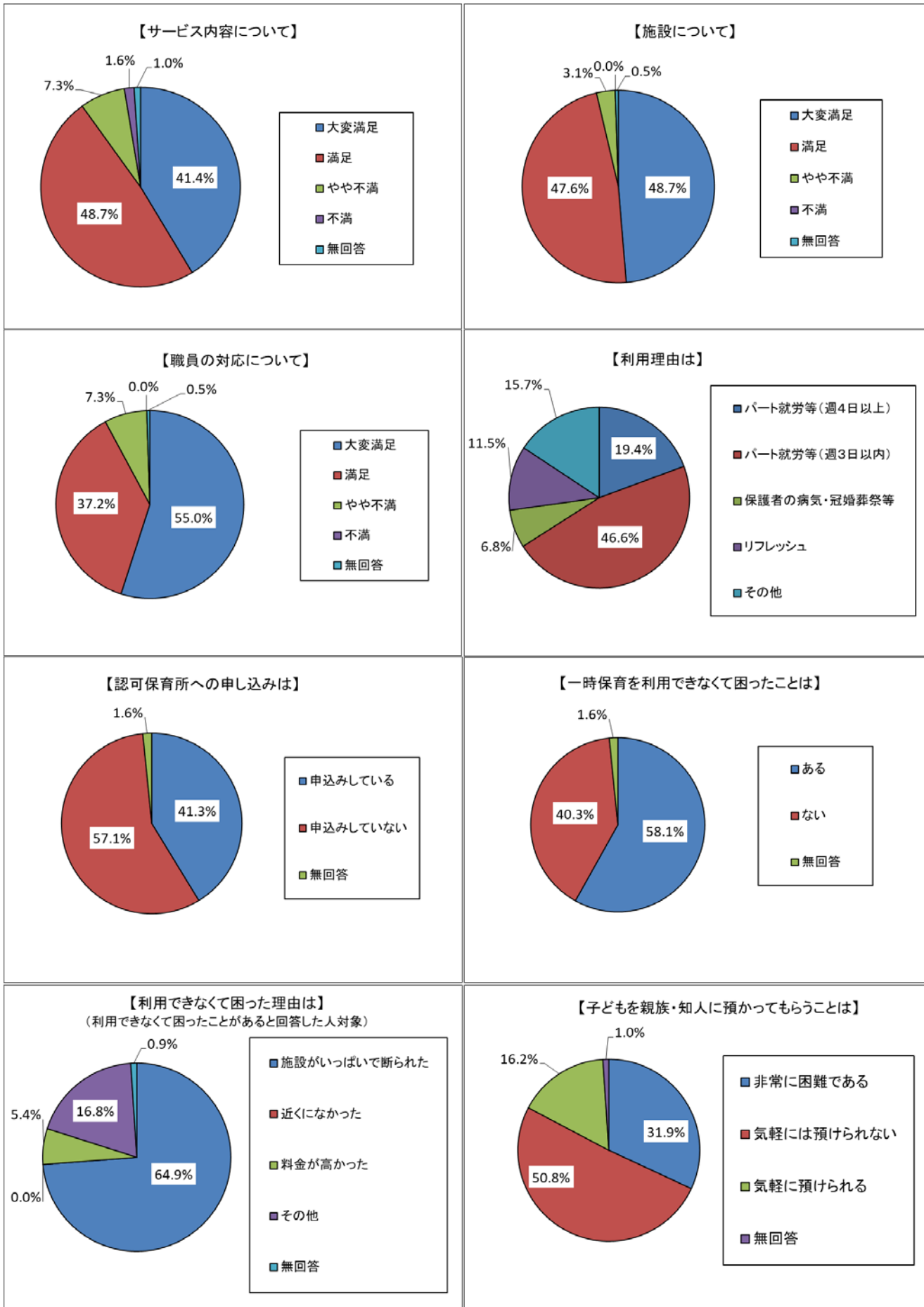
令和2年7～8月

3 回収数

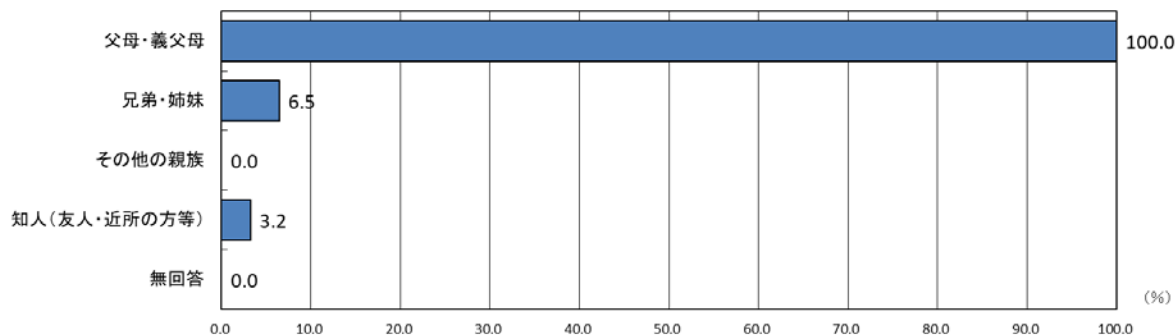
- (1) 配布数 949 セット
- (2) 回収 191 サンプル
- (3) 回収率 20.1%

4 回答

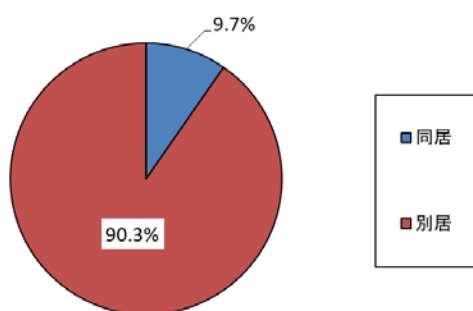




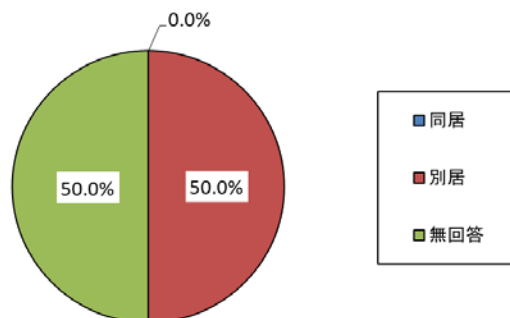
【気軽に預けられると回答した方は、どなたに預けられますか】



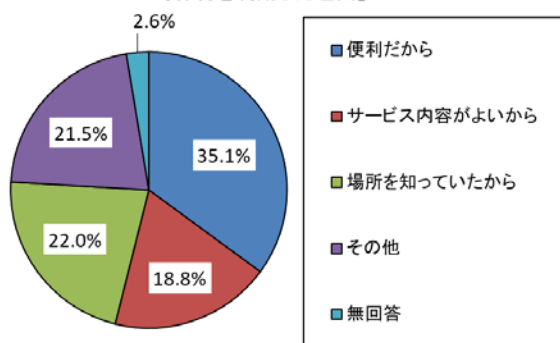
【同居しているか(父母・義父母)】



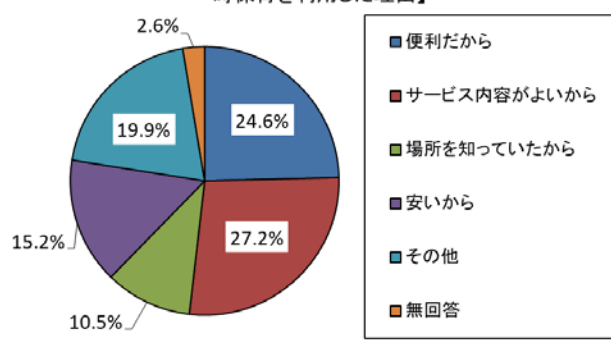
【同居しているか(兄弟・姉妹)】



【子育てリフレッシュステイでなく一時保育を利用した理由】



【民間の託児サービスでなく一時保育を利用した理由】



【自由意見】 92 件

- ・ 利用料金をもっと安くしてほしい 21 件
- ・ 様々な勤務時間への対応、柔軟な保育時間の枠設定等、使いやすい制度にほしい 12 件
- ・ 利用日数の上限を増やしてほしい、無くしてほしい 10 件 他

Ⅷ 子育てリフレッシュステイ

1 調査方法

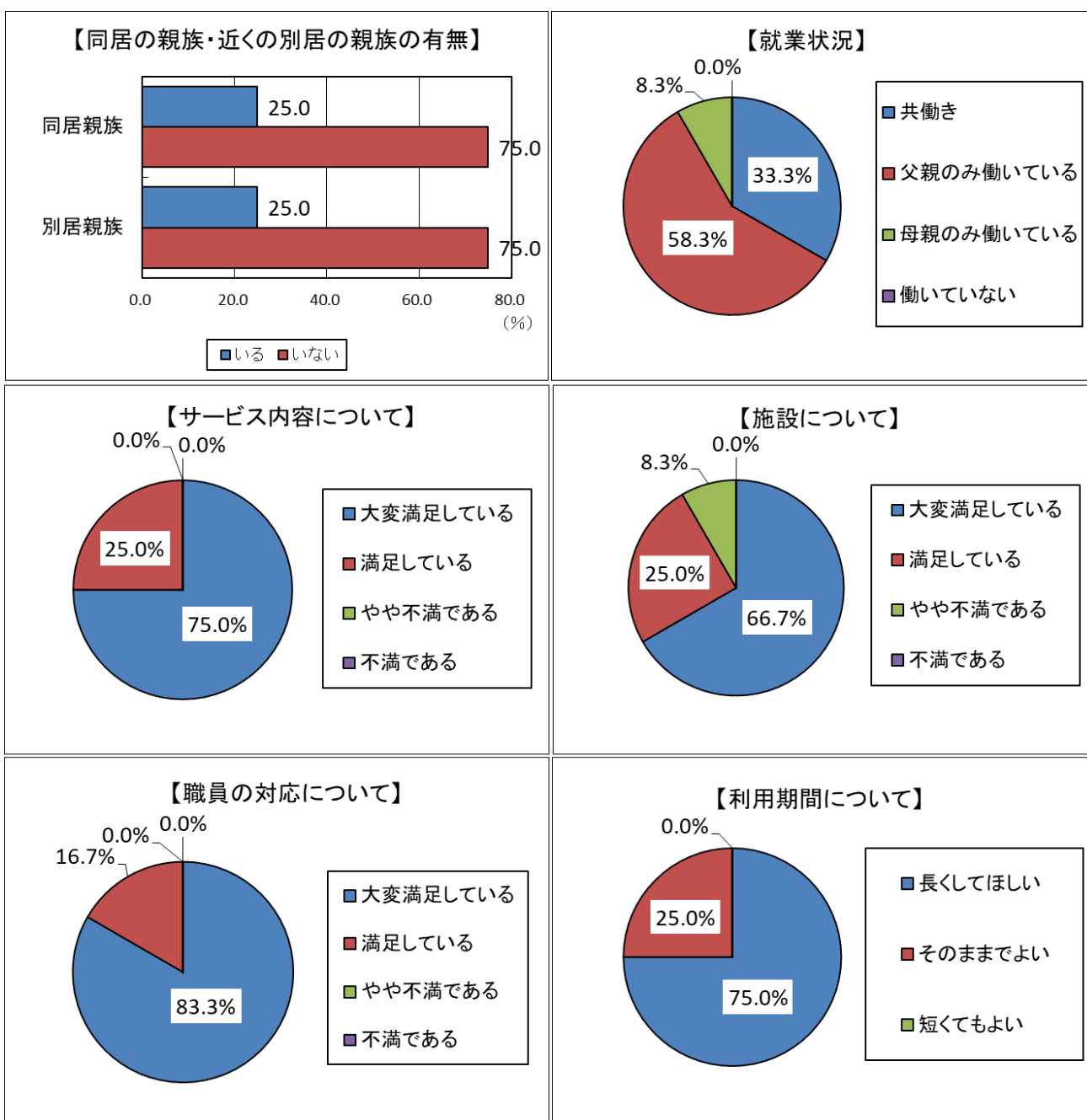
子育てリフレッシュステイを実施している施設（児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設）23 箇所で、調査期間中の利用者に施設を通じて調査票を配布し、郵送で回収。

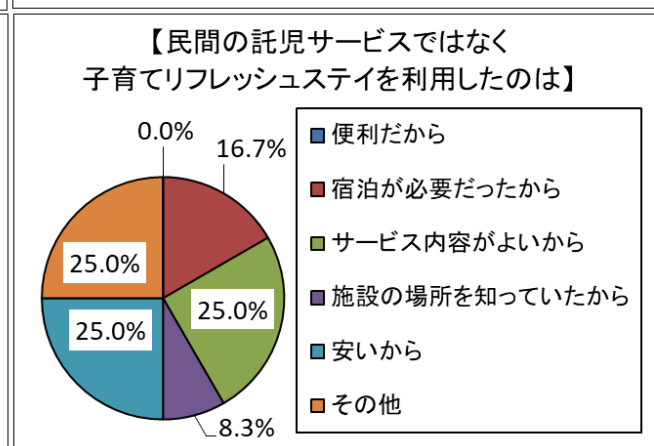
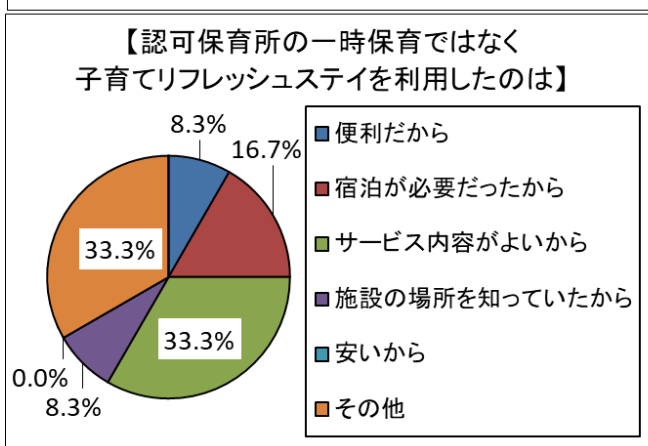
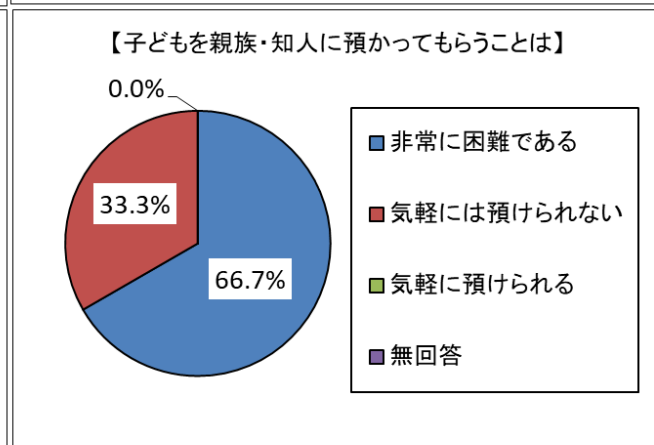
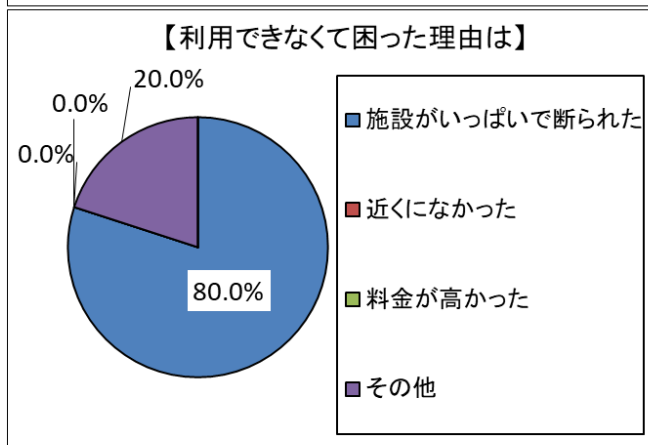
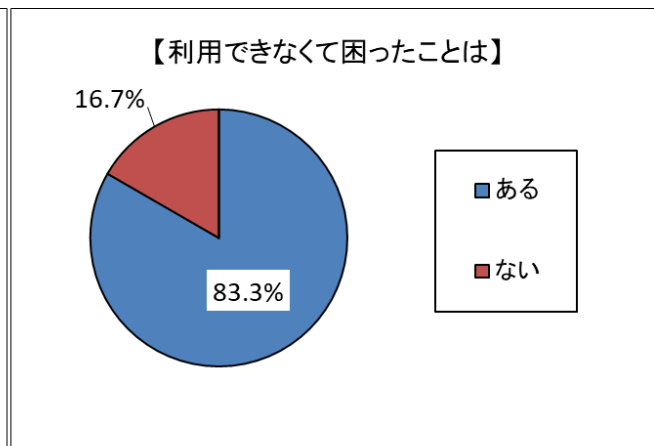
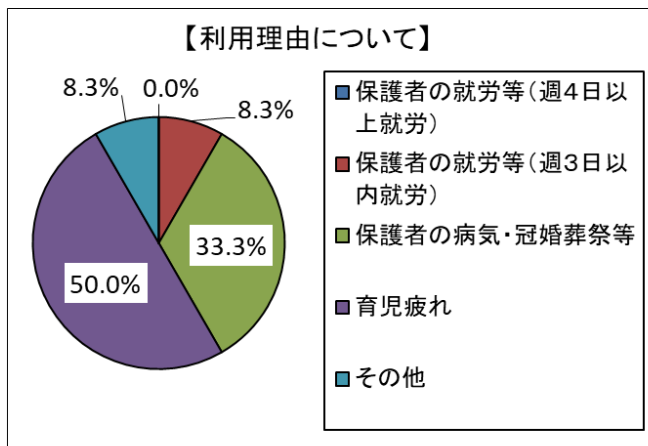
2 調査期間

令和2年7～8月

3 サンプル数 12 サンプル

4 回答





【自由意見】 11 件

- ・利用できる日数を増やしてほしい
- ・利用料金をもう少し下げてほしい

他

Ⅸ 病児保育

1 調査方法

病児保育を実施している全施設（19 箇所）で、調査期間中の利用者に施設を通じて調査票を配布し、郵送で回収。

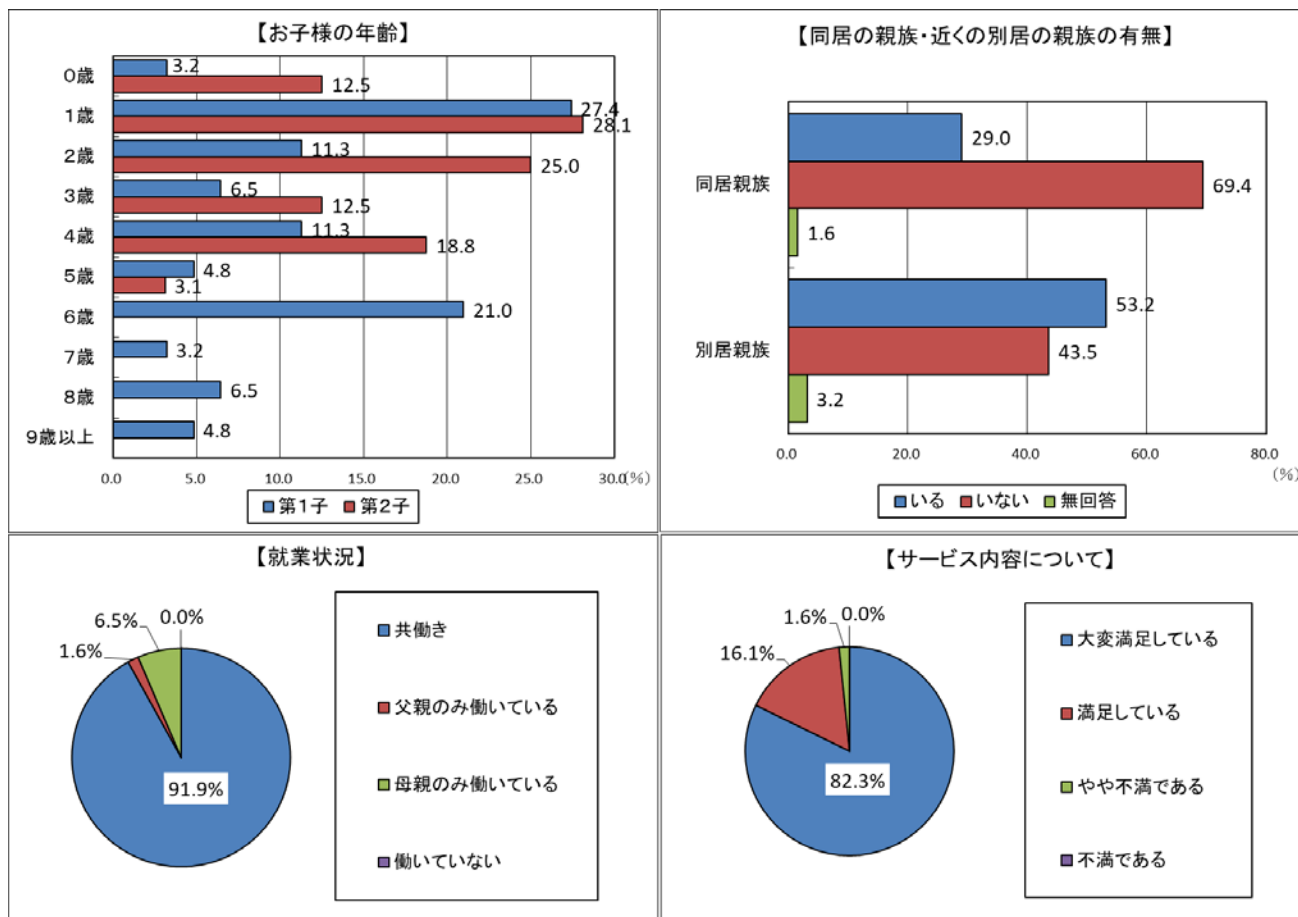
2 調査期間

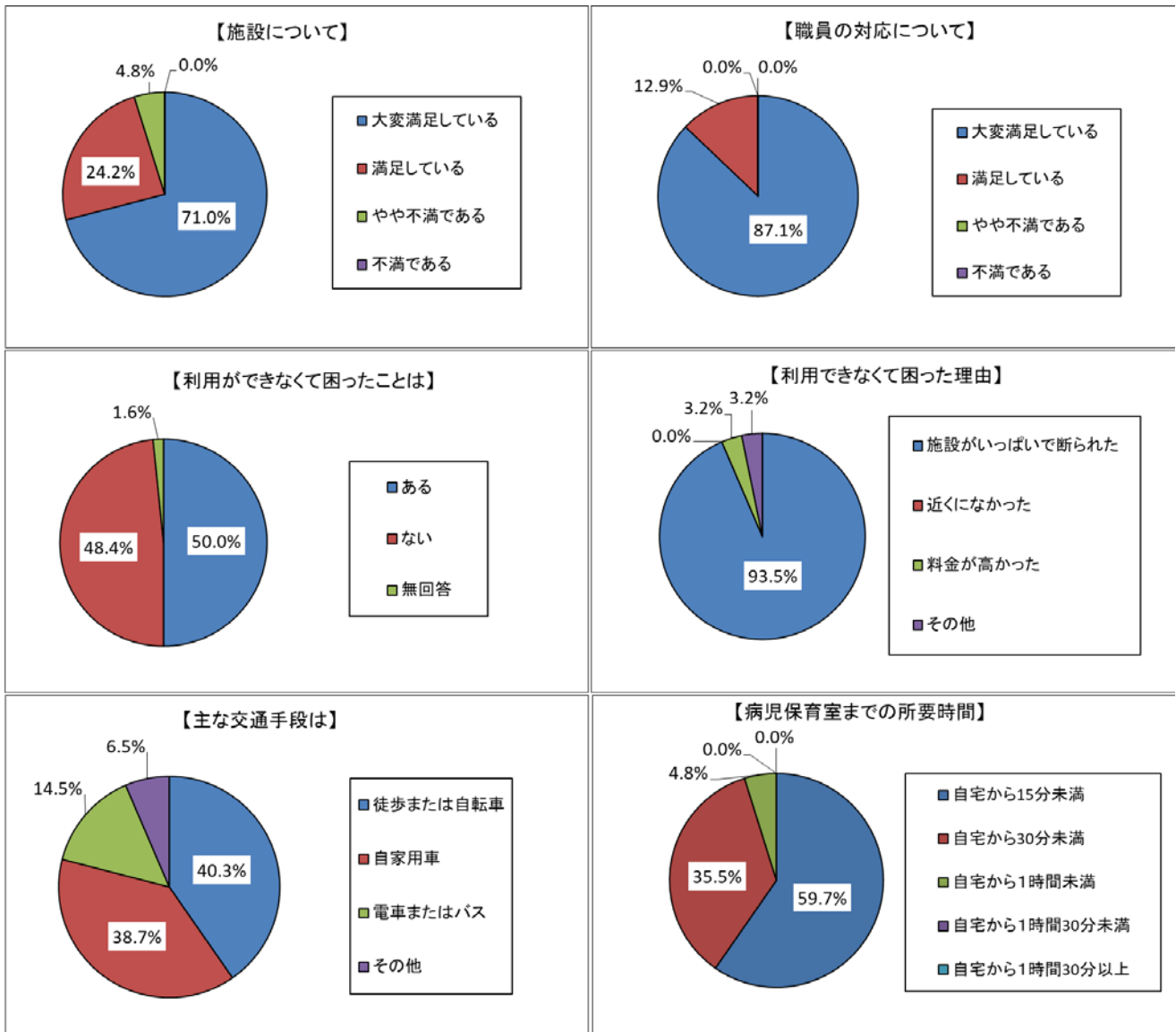
令和2年7～8月

3 回収数

- (1) 配布数 256 セット
- (2) 回収 62 サンプル
- (3) 回収率 24.2%

4 回答





【自由意見】 45 件

- ・施設数を増やしてほしい 13 件
- ・急に体調が悪くなった時も利用できるようにしてほしい 5 件 他

X ファミリー・サポート・センター

1 調査方法

ファミリー・サポート・センター依頼会員(協力会員を兼ねる人を含む)から 300 名を無作為抽出して郵送で配布し郵送で回収。

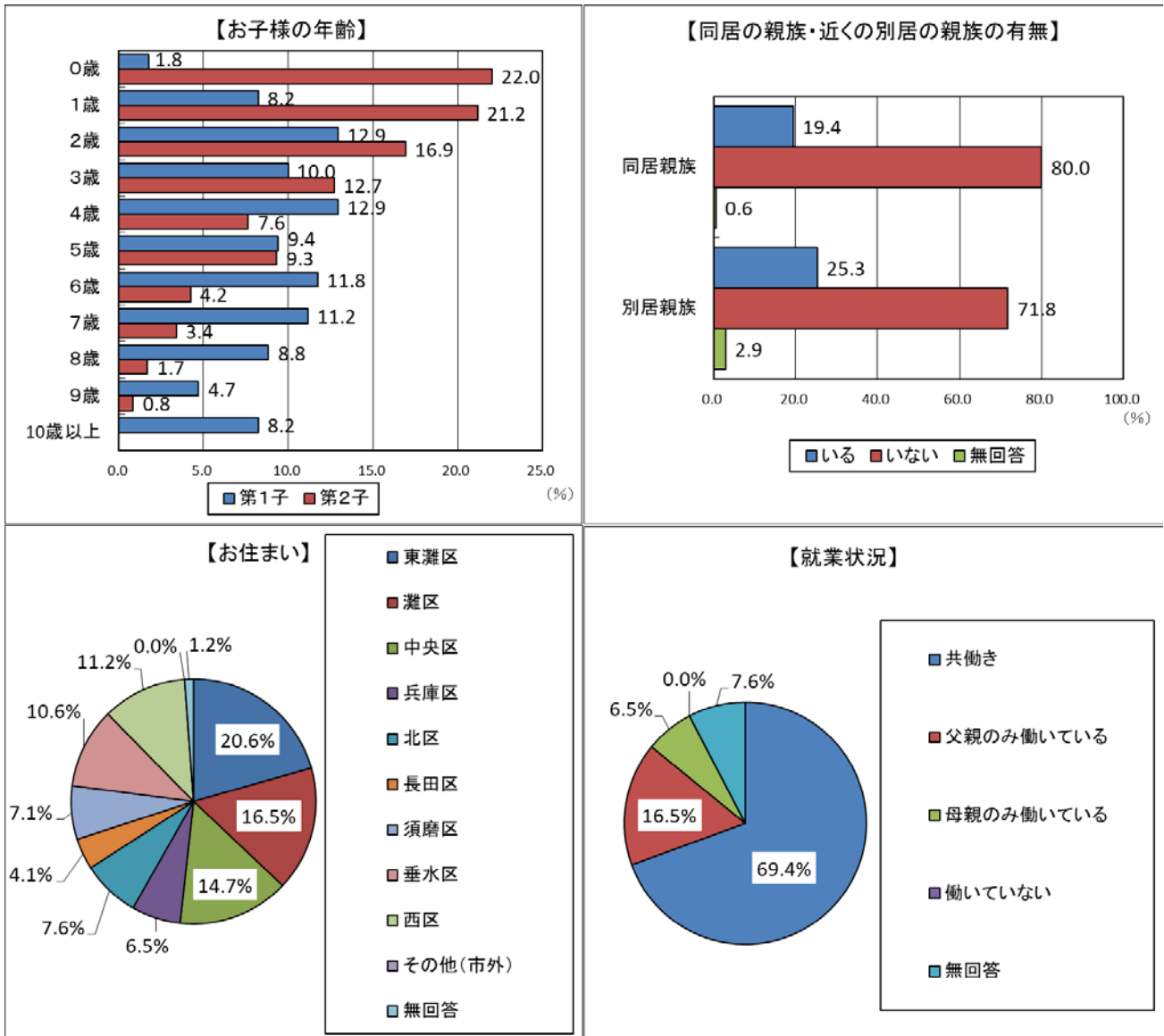
2 調査期間

令和2年7～8月

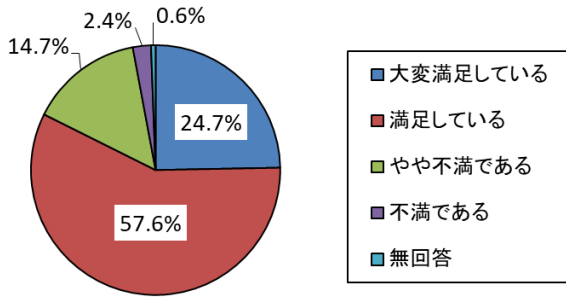
3 配布等

- (1) 配布数 300 セット
- (2) 回収数 170 サンプル
- (3) 回収率 56.7%

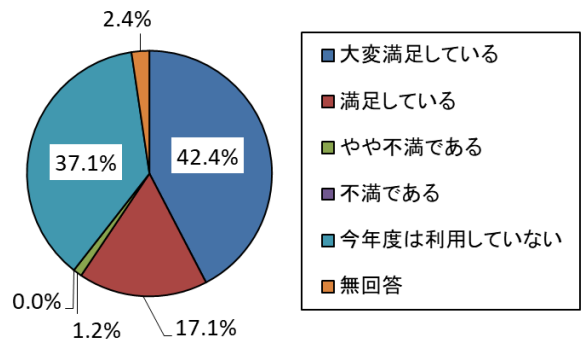
4 回答



【ファミリー・サポート・センター事業について】



【今年度サポートをお願いした協力会員の対応について】



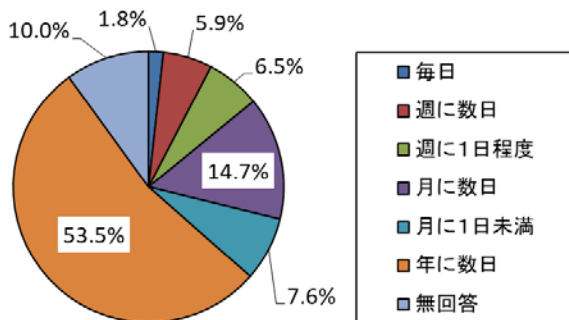
※「やや不満」「不満」の理由

- ・近くに依頼できる方がいない
- ・急用の時に対応してもらえない など

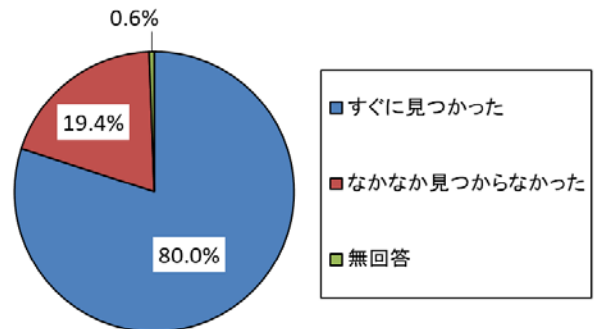
※「今年度は利用していない」の理由

- ・利用する機会・必要がなかったため
- ・保育所に預けている、ベビーシッターを利用しているため など

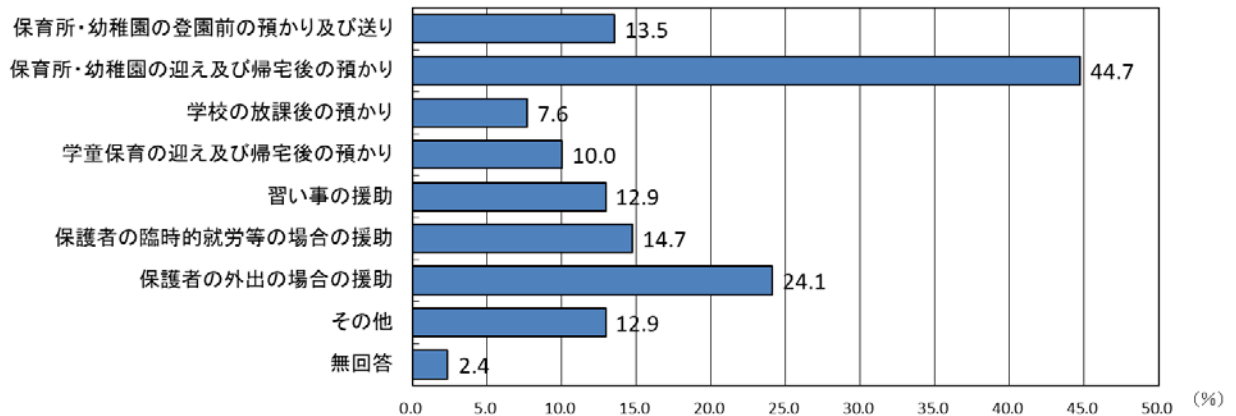
【利用の頻度は】



【当初、依頼に合致する協力会員は】



【依頼される内容は】



【自由意見】 72 件

- ・たいへん助かっている、今後も継続して利用したい 32 件
- ・手続きが複雑で、利用しづらい 他

XI 小規模保育

1 調査方法

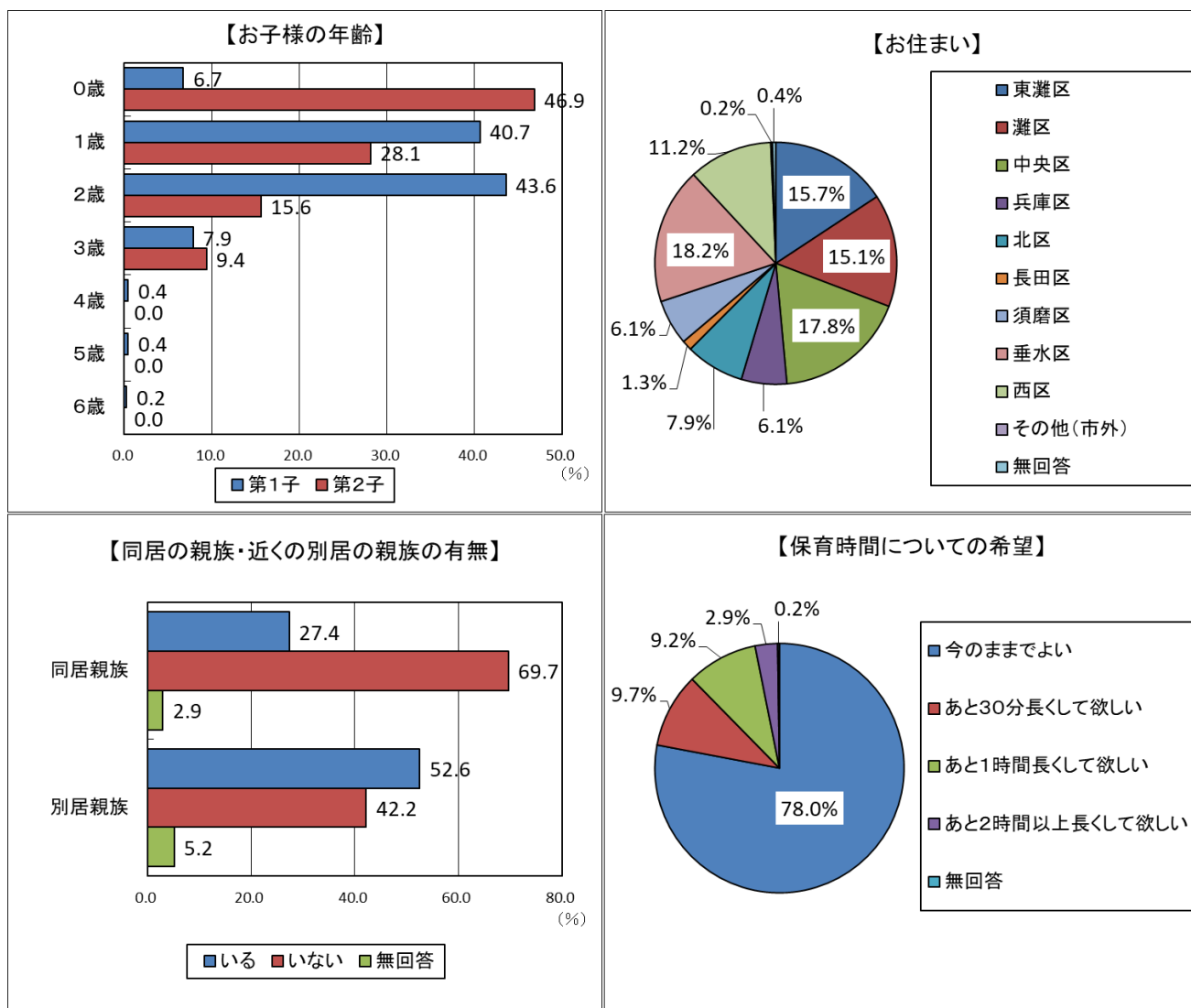
小規模保育を実施している施設（128 箇所）で、調査期間中の利用者に施設を通じて調査票を配布し、郵送で回収。

2 調査期間 令和2年7～8月

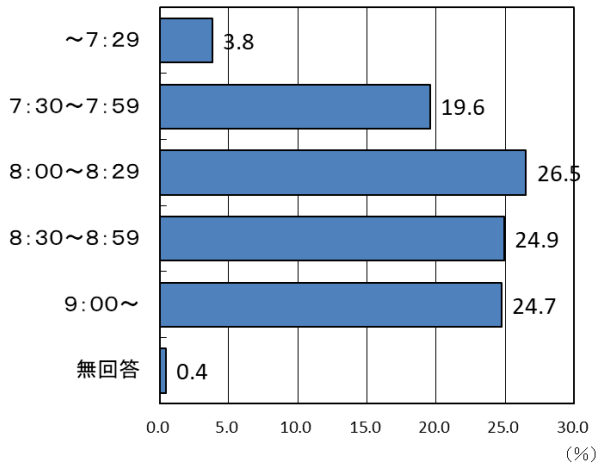
3 配布等

- (1) 配布数 714 セット
- (2) 回収 445 サンプル
- (3) 回収率 62.3%

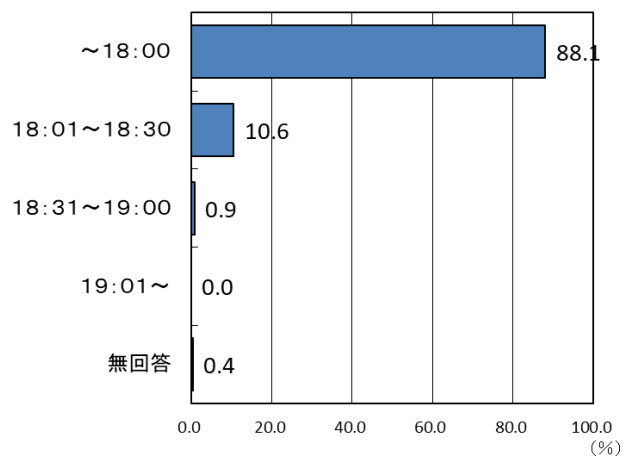
4 回答



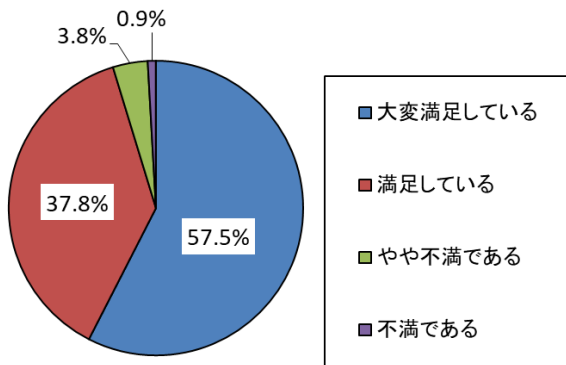
【保育開始時間】



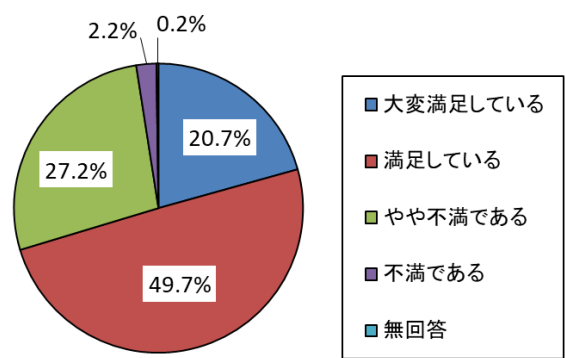
【保育終了時間】



【保育内容全般について】



【建物や園庭などの施設について】



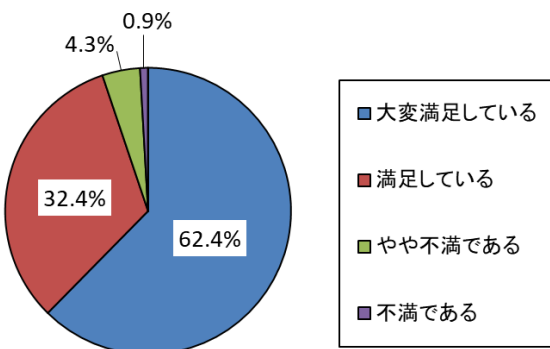
※「やや不満」「不満」の理由

- ・保育中の様子が分かりにくい
- ・保育時間の融通がきかない など

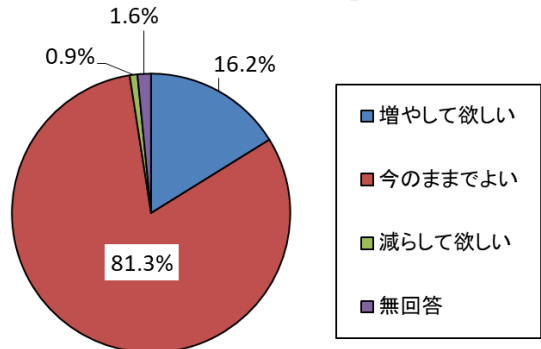
※「やや不満」「不満」の理由

- ・狭い
- ・園庭がない など

【職員の対応について】



【地域の親子との交流について
(園庭開放など)】



【自由意見】 193 件

- ・小規模保育園卒園後に通える保育所・認定こども園を増やしてほしい 29 件
- ・保育料を安くしてほしい、保育時間を延ばしてほしい 他

XII 事業所内保育

1 調査方法

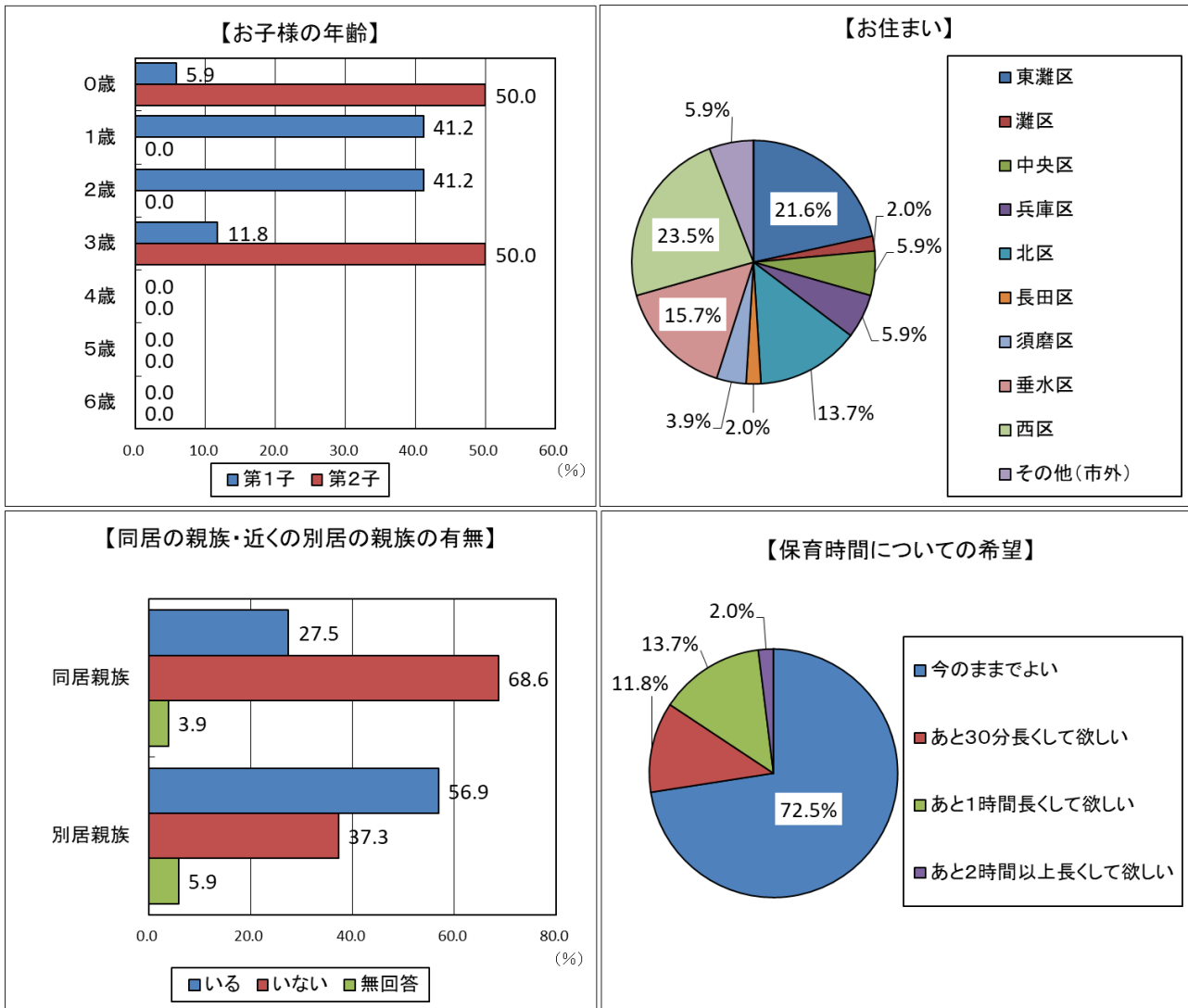
事業所内保育を実施している施設（16 箇所）で、調査期間中の利用者に施設を通じて調査票を配布し、郵送で回収。

2 調査期間 令和2年7～8月

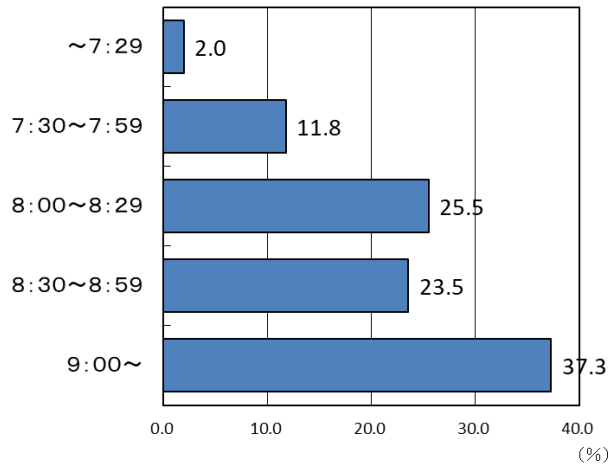
3 配布等

- (1) 配布数 82 セット
- (2) 回収 51 サンプル
- (3) 回収率 62.2%

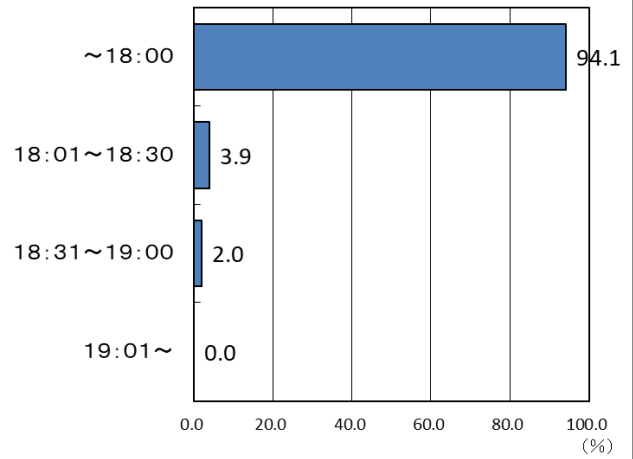
4 回答



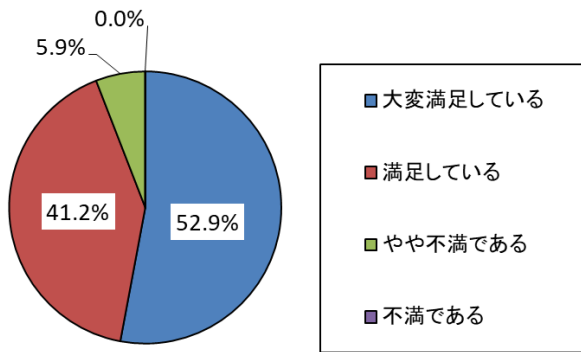
【保育開始時間】



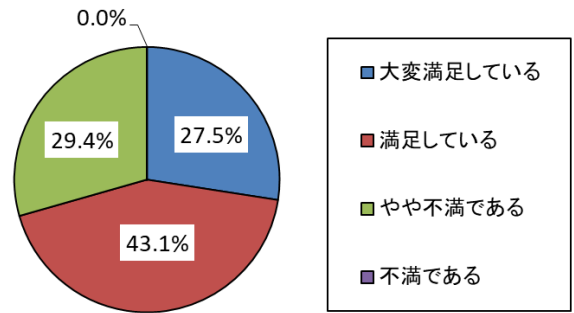
【保育終了時間】



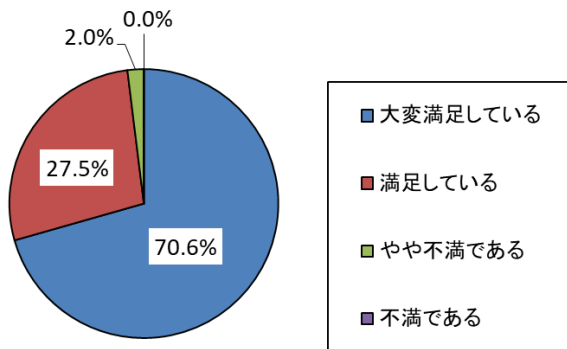
【保育内容全般について】



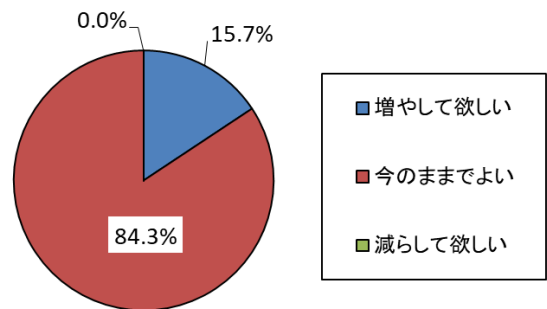
【建物や園庭などの施設について】



【職員の対応について】



【地域の親子との交流について
(園庭開放など)】



【自由意見】 16 件

・小学校に入るまで見てほしい

他

XIII 家庭的保育

1 調査方法

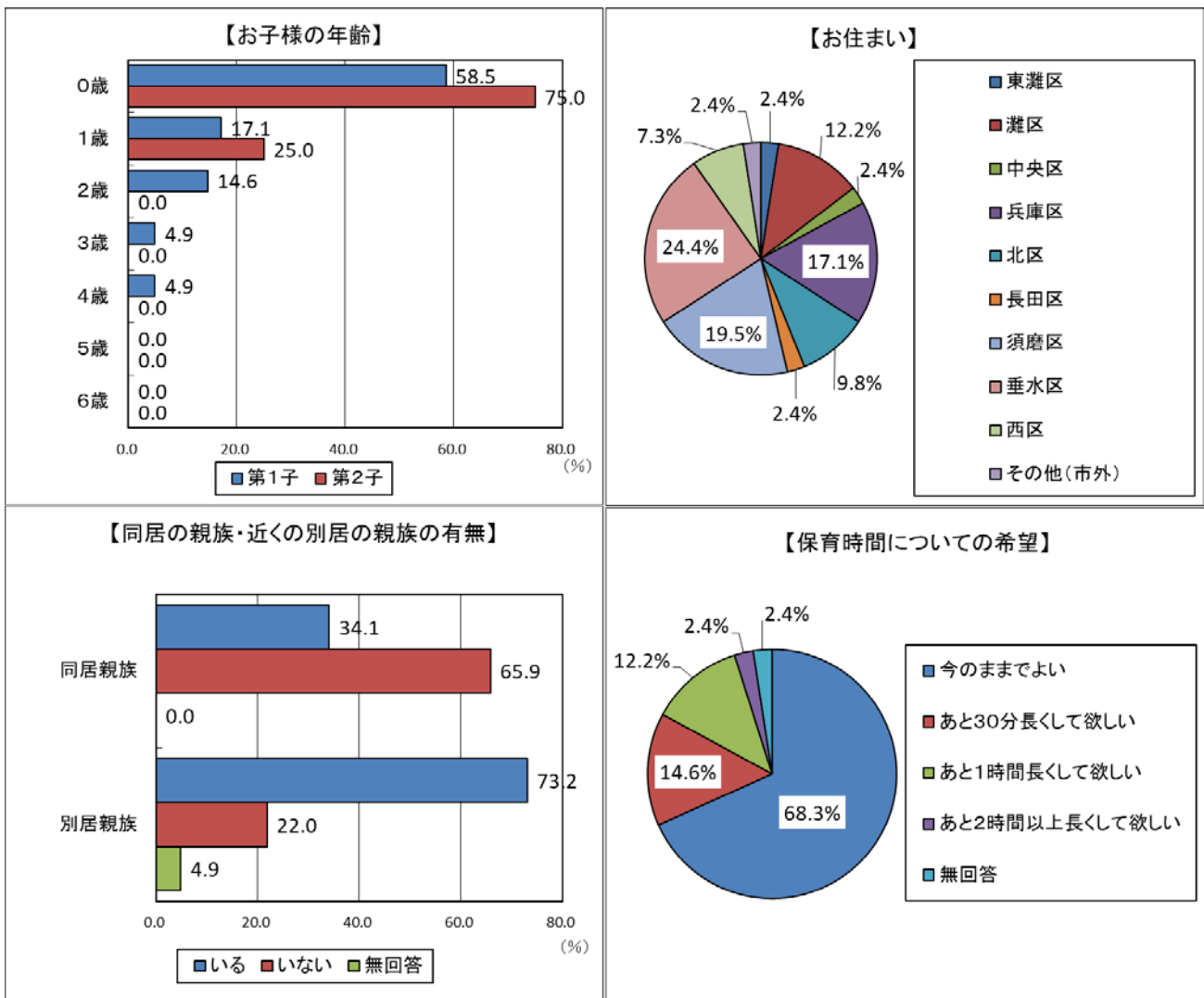
家庭的保育を実施している施設（24 箇所）で、調査期間中の利用者に施設を通じて調査票を配布し、郵送で回収。

2 調査期間 令和2年7～8月

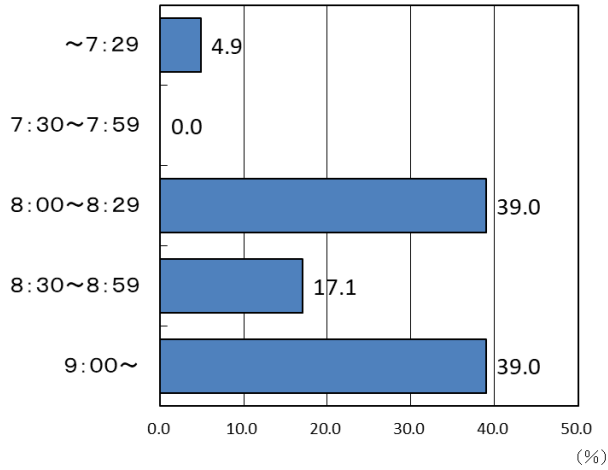
3 配布等

- (1) 配布数 65 セット
- (2) 回収 41 サンプル
- (3) 回収率 63.1%

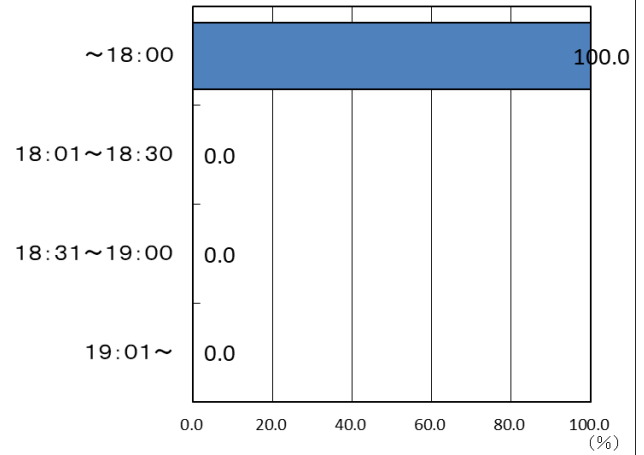
4 回答者



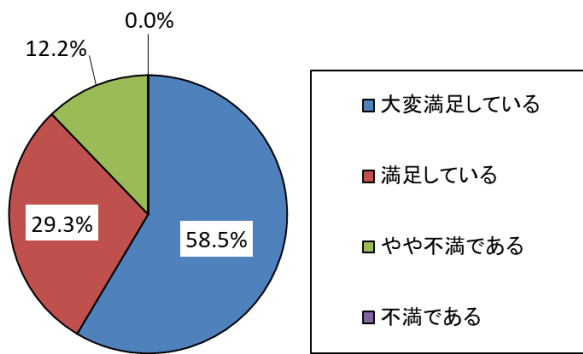
【保育開始時間】



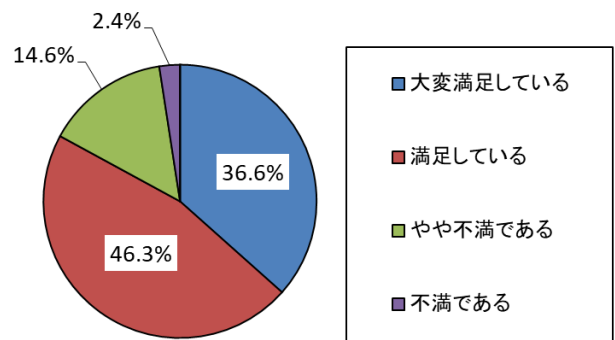
【保育終了時間】



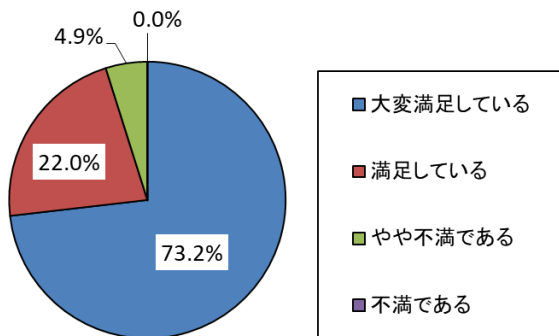
【保育内容全般について】



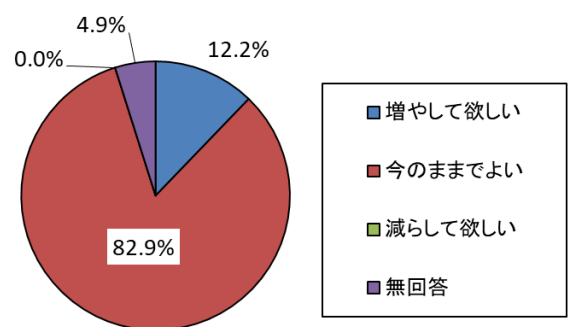
【建物や園庭などの施設について】



【職員の対応について】



【地域の親子との交流について(園庭開放など)】



【自由意見】 13 件

・施設数を増やしてほしい、卒園後に連携園に必ず入れるようにしてほしい 他

(3) 企業調査結果

1 調査方法

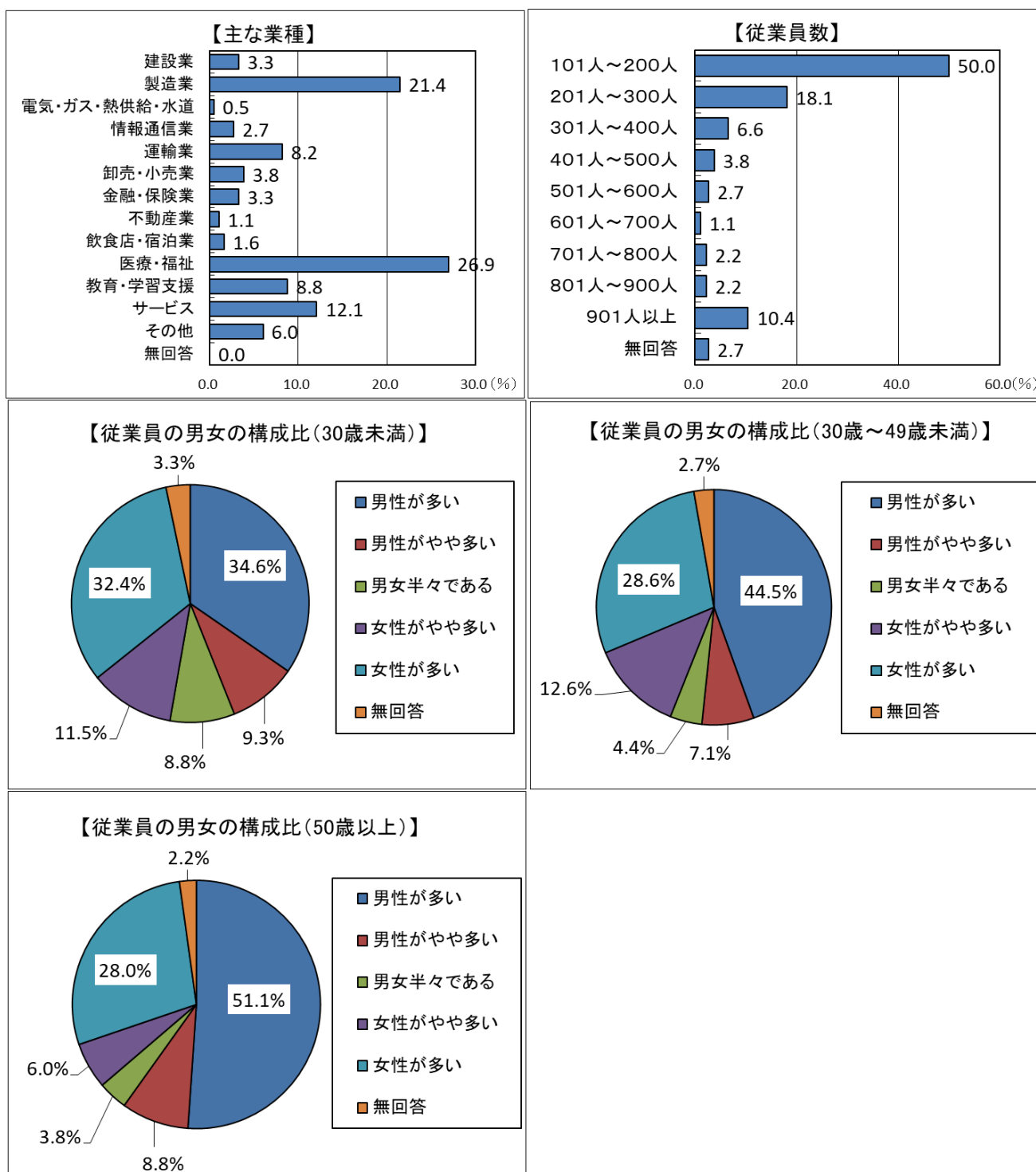
市内企業のうち、従業員数 101 人以上の企業の事業主

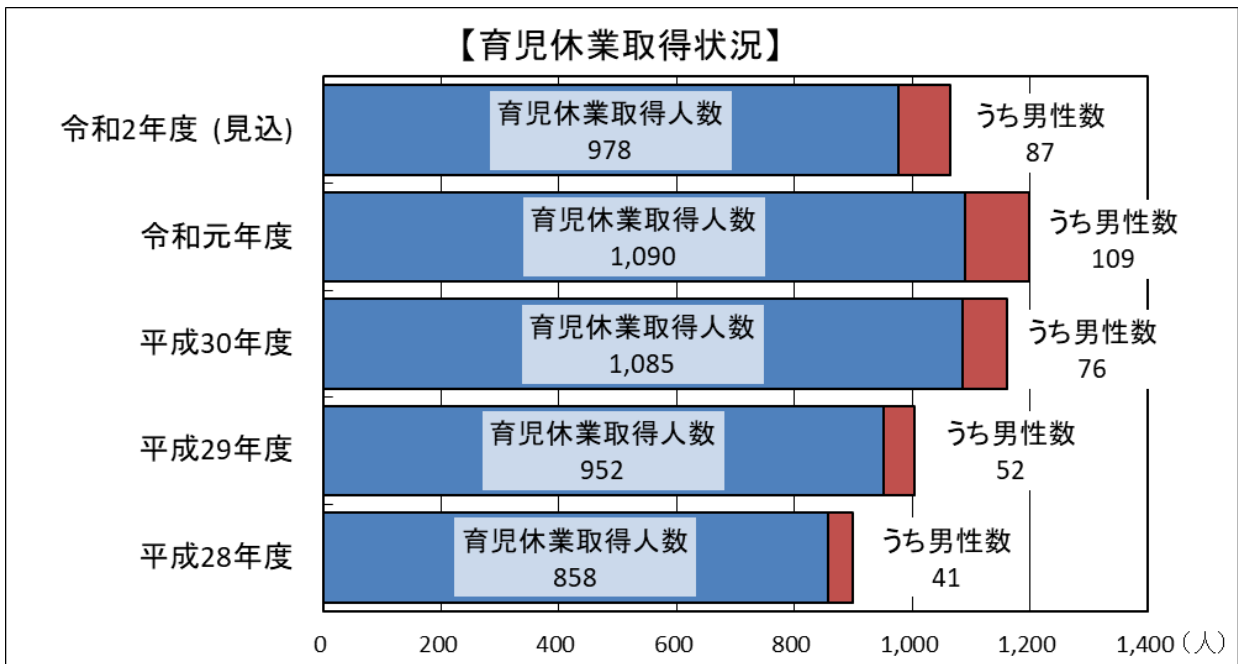
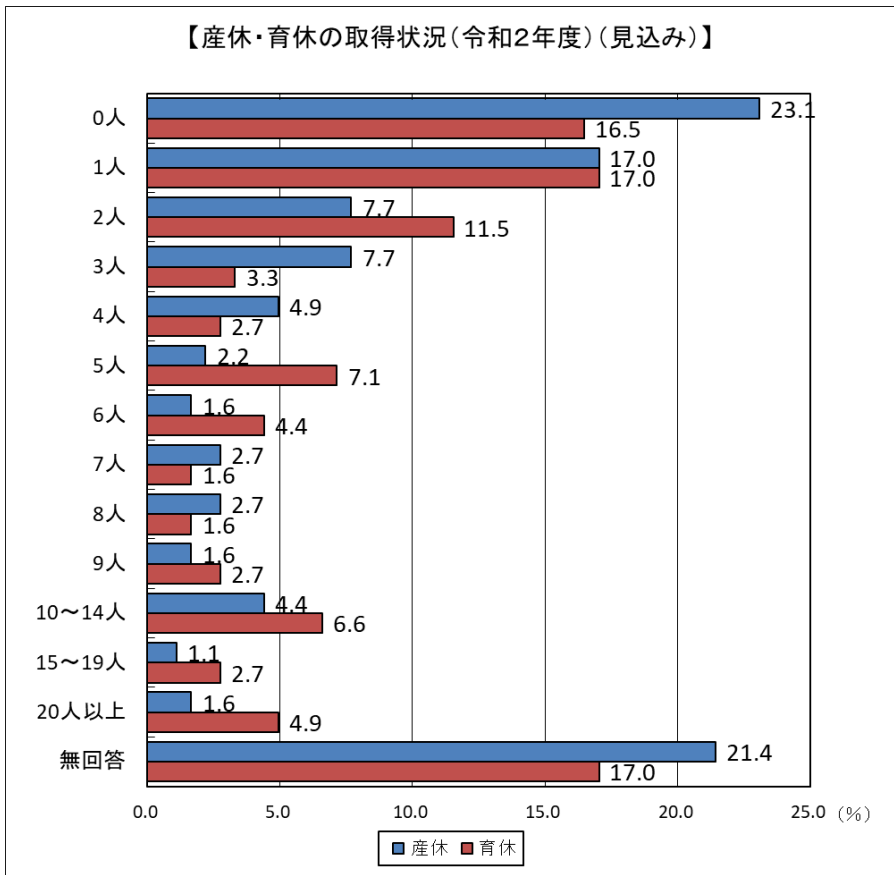
2 調査期間

令和 2 年 7 月～8 月

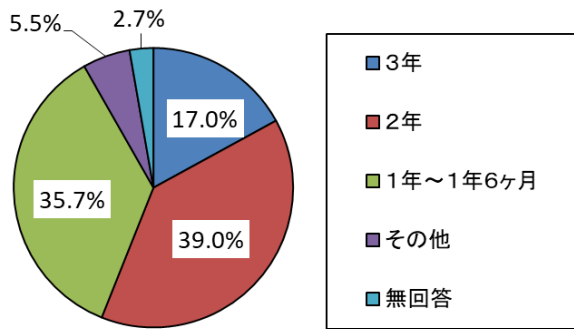
3 配布等

- (1) 配布数 585 セット
- (2) 回収数 182 サンプル
- (3) 回収率 31.1%

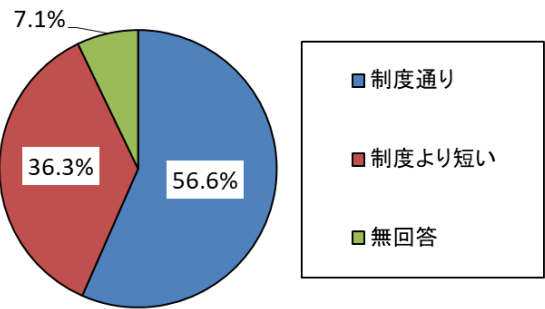




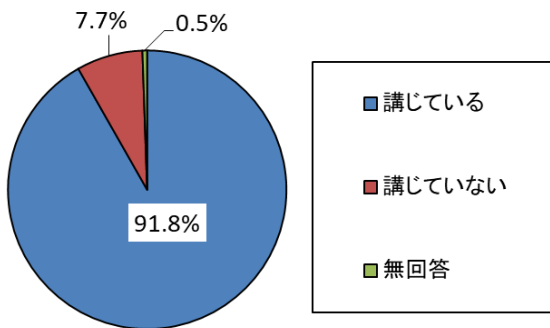
【育児休業の期間について】



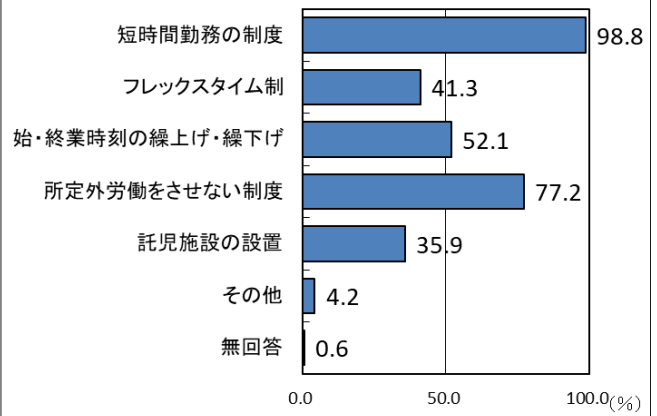
【育児休業の取得状況について】



【労働時間の短縮等の措置について】

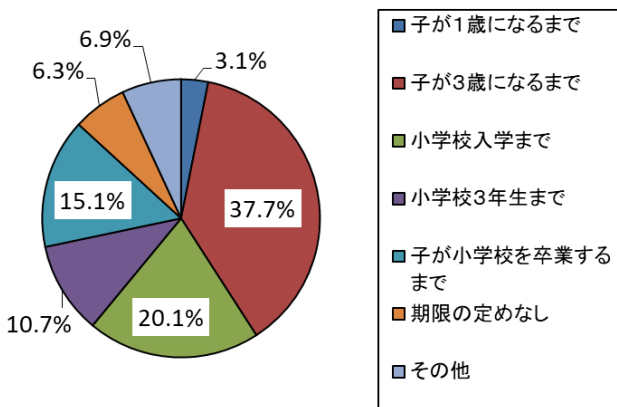


【育児支援のために講じている施策について】

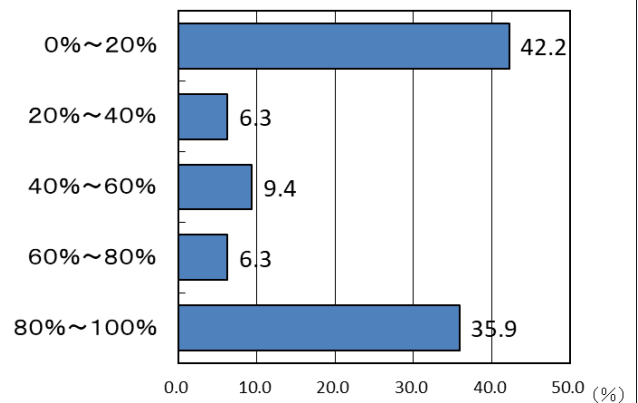


※「その他」の回答としては、
 ・時間外労働の制限
 ・深夜業の制限
 ・子の看護休暇 など

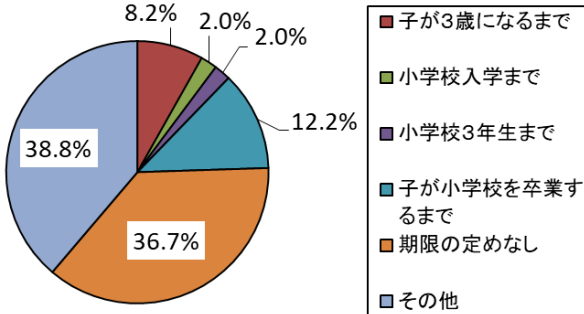
【短時間勤務の制度(取得期間)】



【短時間勤務の制度(利用割合)】

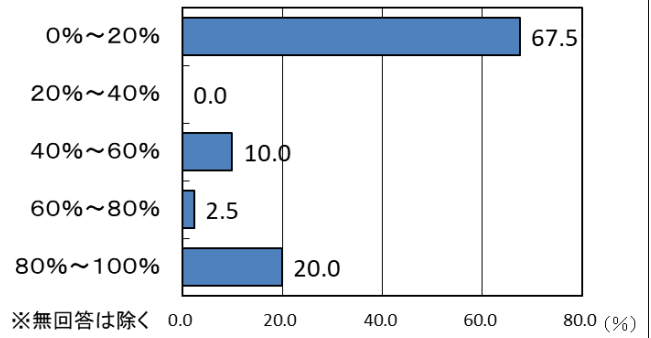


【フレックスタイム制(取得期間)】



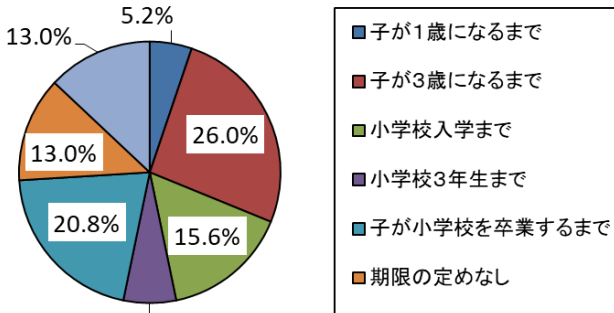
※無回答は除く

【フレックスタイム制(利用割合)】



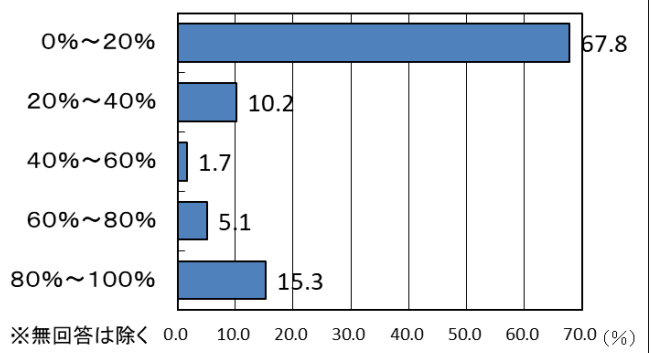
※無回答は除く

【始・終業時刻の繰上げ・繰下げ(取得期間)】



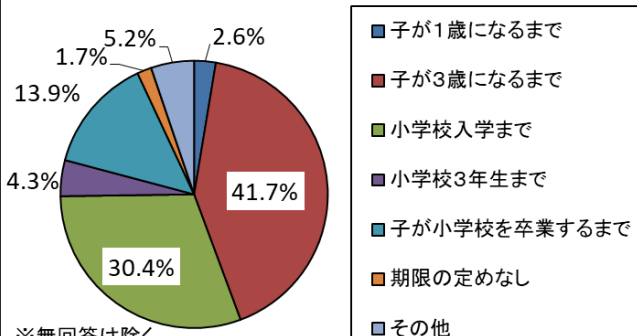
※無回答は除く6.5%

【始・終業時刻の繰上げ・繰下げ(利用割合)】



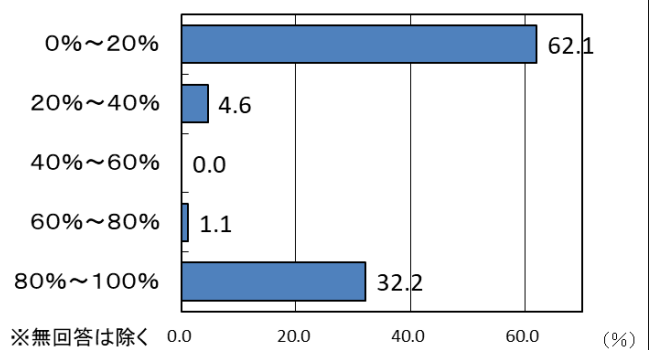
※無回答は除く

【所定外労働をさせない制度(取得期間)】



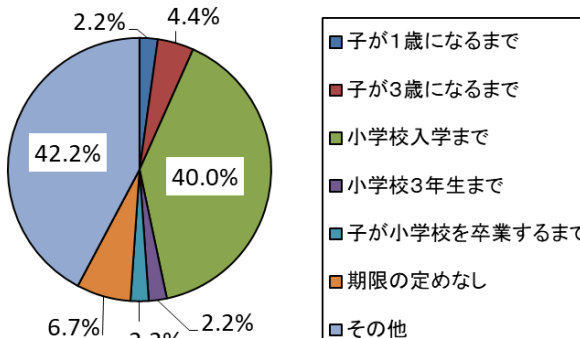
※無回答は除く

【所定外労働をさせない制度(利用割合)】

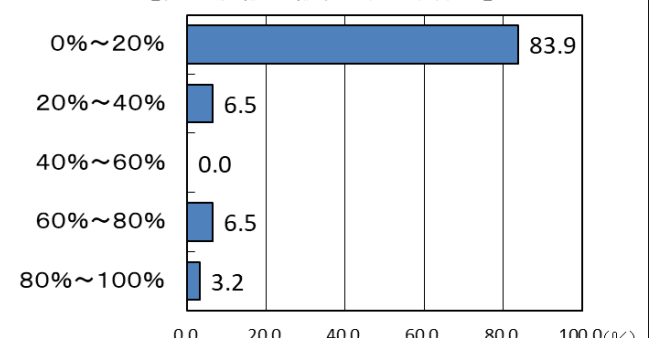


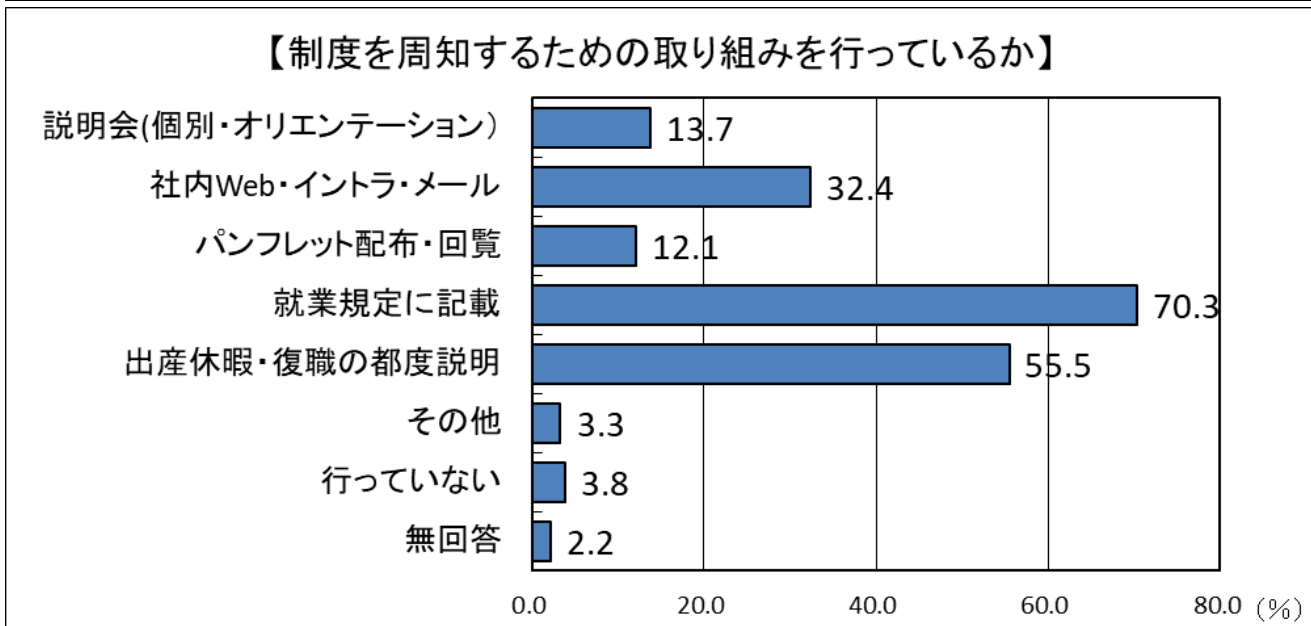
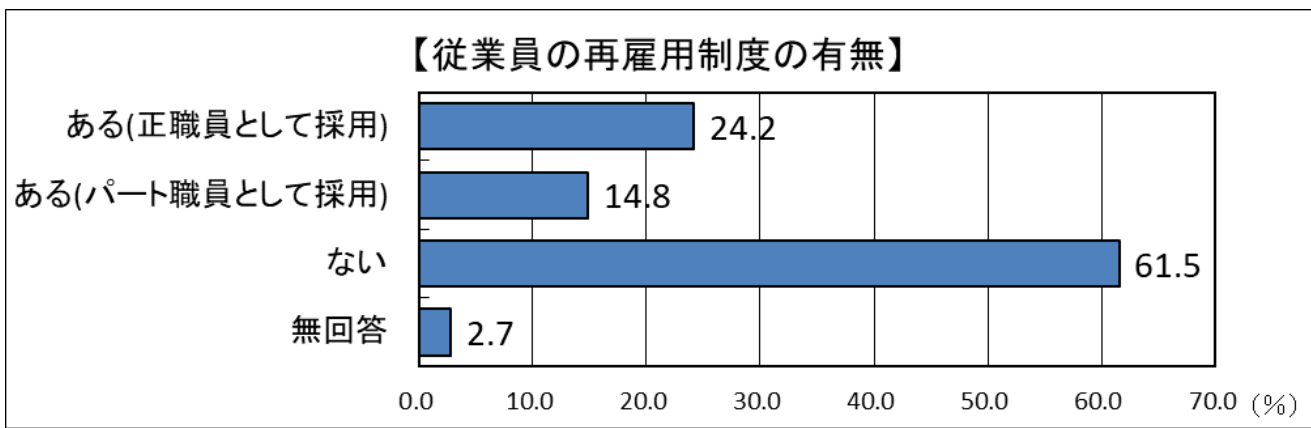
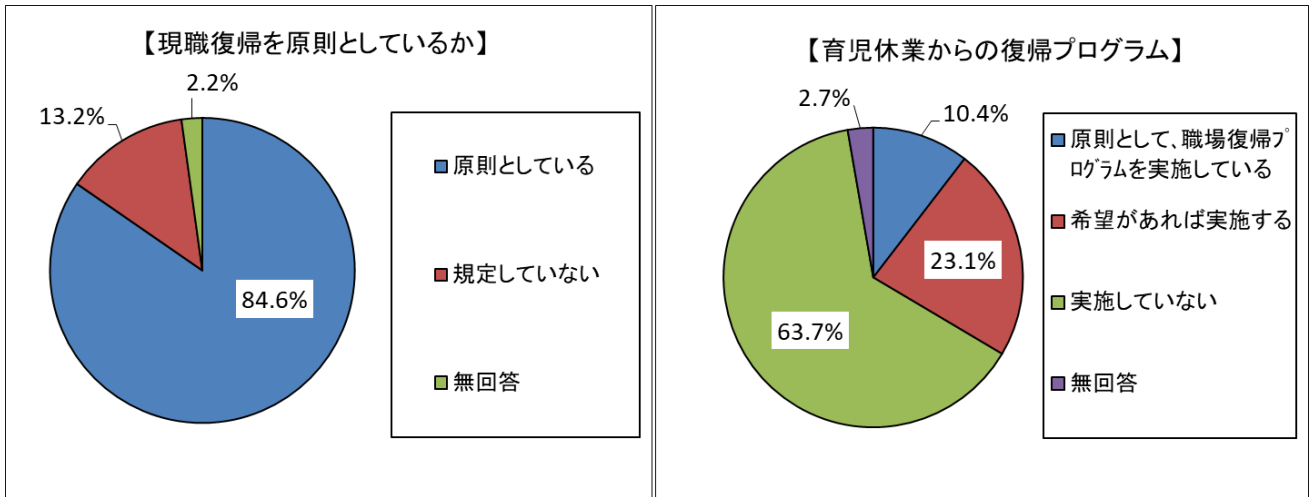
※無回答は除く

【託児施設の設置(取得期間)】

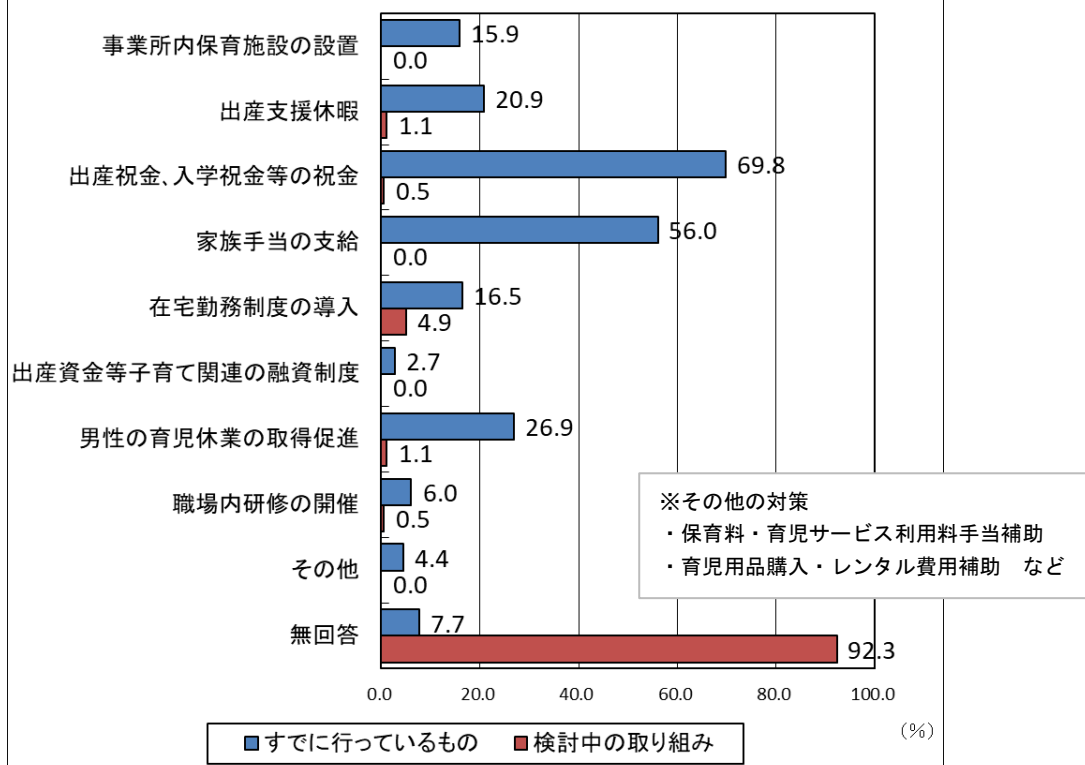


【託児施設の設置(利用割合)】

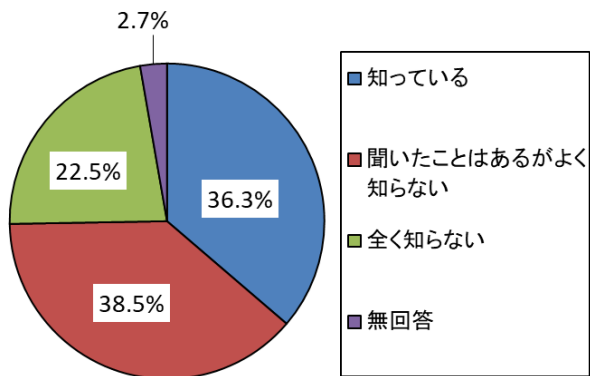




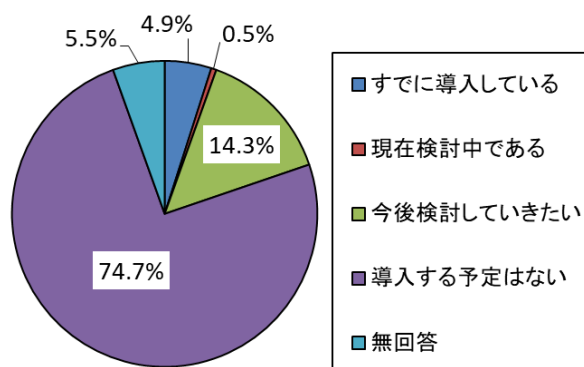
【子育て支援のための対策としての考え】



【企業主導型保育事業を知っていますか】



【企業主導型保育事業の今後の導入予定】



【子育て支援施策を推進するために、行政に望むこと（自由記述）】

- ・待機児童の解消・保育所整備 8件
- ・保育士の賃金の引上げ
- ・病児保育の預け先のさらなる増加
- ・学童保育の充実
- ・育児休業復帰後の活躍支援方法についてのセミナー実施
- ・経営層に対する意識啓発 など

4 神戸市子ども・子育て支援事業計画 地域子ども・子育て支援事業の実績

			平成30年度		令和元年度		
			量の見込み	確保方策	量の見込み	確保方策	
1	保育サービスコーディネーター	計画値	11箇所	11箇所	11箇所	11箇所	
		実績値	12箇所	12箇所	12箇所	12箇所	
2	延長保育	計画値	6,170人	6,170人	6,047人	6,047人	
		実績値	3,494人	3,494人	4,013人	4,013人	
3	放課後児童健全育成事業	計画値	12,917人	12,406人	12,695人	12,695人	
		実績値	14,288人	14,288人	15,355人	15,355人	
4	子育てリフレッシュステイ	ショートステイ	計画値	5,068日	5,068日	5,068日	5,068日
			実績値	2,305日	2,305日	2,152日	2,152日
		デイサービス	計画値	6,112日	6,112日	6,112日	6,112日
			実績値	2,309日	2,309日	2,100日	2,100日
5	新生児訪問事業	計画値	9,887件	160人	9,981件	164人	
		実績値	10,152件	161人	10,153件	161人	
6	(1)保健師による相談・指導	計画値	1,874回	58人	1,915回	58人	
		実績値	2,377回	59人	2,136回	61人	
	(2)産後ホームヘルプサービス事業	計画値	2,660回	10事業所	3,045回	10事業所	
		実績値	1,902回	13事業所	2,009回	14事業所	
	(3)養育支援ヘルパー派遣事業	計画値	140回	10事業所	140回	10事業所	
		実績値	95回	13事業所	192回	14事業所	
7	地域子育て支援拠点事業	計画値	69,516人	134箇所	67,053	134箇所	
		実績値	-	141箇所	-	142箇所	
8	(1)一時預かり事業(幼稚園型)	計画値	673,262人	673,262人	660,356人	660,356人	
		実績値	869,311人	869,311人	895,145人	895,145人	
	(2)一時預かり事業(幼稚園型除く)	計画値	155,634人	129,066人	149,609人	149,609人	
		実績値	67,066人	67,066人	59,650人	59,650人	
9	病児保育	計画値	23,445人	22,445人	22,980人	22,980人	
		実績値	13,045人	13,045人	14,178人	14,178人	
10	ファミリー・サポート・センター事業	計画値	890件	725件	880件	880件	
		実績値	227件	227件	224件	224件	
11	妊婦健康診査事業	計画値	11,516人	-	11,240人	-	
		実績値	11,429人	-	11,273人	-	